

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
110000B1	基礎演習A	佐藤 有希子	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 棟2階LL2	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100002B1	基礎演習B	石崎 研二	文学部	前期 火曜日 3・4時限 A 204	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100004B1	基礎演習C	寺岡 伸悟	文学部	前期 火曜日 3・4時限 A 203	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100006B1	基礎演習D	前田 真砂美	文学部	前期 火曜日 3・4時限 A 棟情報処理教 育室	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」ための基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100008B1	基礎演習E	野村 鮎子	文学部	前期 火曜日 3・4時限 E 108	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」ための基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100010B1	基礎演習F	竹本 憲昭	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 128	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100012B1	基礎演習G	小野寺 香	文学部	前期 火曜日 3・4時限 生 活環境学部会 議室	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100014B1	基礎演習H	天ヶ瀬 正博	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 228	演習	1回生	2時間	2単位	基礎演習A～Hは、ゼミ形式で、「大学で自ら学ぶ」という基礎的な「姿勢」と「能力」を身につけるための授業である。今後四年間で「卒業論文」を作成するための第一歩であり、大学で学ぶとはどういうことか、を学ぶことを目的とする。クラス単位で開講するので、自分のクラスに登録すること。
1100020E1	学ぶことと女性のライフスタイル	野村 鮎子	文学部	後期 火曜日 3・4時限	複合	文1回生限定	2時間	2単位	女性のライフスタイルをとりまく諸問題をジェンダーの視点から考察し、自分が今「学ぶこと」にどういう意味があるのかをともに考える授業。第1回から第6回までは複数の教員による講義中心。第7回以降はミニゼミに分かれて女性をとりまく諸問題を主体的に学ぶアクティブ・ラーニングで、教員はあくまでそのサポート役。ミニゼミのテーマは「コロナ後の女性」。具体的には次のとおり。「新型コロナ感染症の拡大と、それを食い止めるためのさまざまな措置は、社会においてこれまで不可視化されてきたさまざまな問題を顕在化させた。その一つがジェンダー格差である。労働の現場で、介護の現場で、家庭内で、この間、女性は女性であるがゆえにどのような問題に直面したのかを考える。受講生は、女性を取りまく問題についての資料をスクラップし、自らのコメントを記した「スクラップノート」を授業最終日に提出。
1100360A2	ジェンダー言語文化学概論	高岡 尚子	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 235大講義 室	講義	2回生以上	2時間	2単位	私たちが日常使っていることばや、読んでいるものには、社会的・文化的・歴史的・心理的な性のあり方（ジェンダー）が色濃くあらわれている。この、「ジェンダー」の視点をうい、言語文化を考える方法を概説する。授業では、まず、ジェンダーという概念の基礎をなしている事項について、詳しく解説する。次に、文学作品のなかにジェンダーがどのように表れているかについて、日本だけでなく海外の作品も参考にしながら、分析方法について解説する。最後に、映像作品などを用い、ことばや会話とジェンダーの関連性について考える。
1100362B2	ジェンダー言語文化学演習	高岡 尚子	文学部	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	ジェンダーの視点をういて言語文化を読み解く方法を学び、実践する。授業では、まず、フェミニズム批評やジェンダー批評に用いられる理論や用語を解説し、ジェンダーの視点で文学作品読む方法を学ぶ。次いで、「美女と野獣」と映画について書かれた論考を読み、問題点を考えながら、ジェンダーの読解を実践する。また、『アドルフ』（コンスタン）・『漁港の肉子ちゃん』（西加奈子）・『嘆きの美女』（柚木麻子）・『アカガミ』（窪美澄）・『ヒカリ文集』（松浦理恵子）・『斜陽』（太宰治）などの中からふたつを選定し、グループで検討する。
1100026E1	日本文化研究B	市川 千恵子・ 盛田 有貴	文学部	後期集中 その 他 その他	複合	短期留学生の み対象	集中	2単位	This course is designed for students from partner universities. This course offers introductory Japanese literature classes and classes on modern Japanese culture. This course is fully conducted online. Students will have opportunities to communicate with students in NWU. Also, this course is jointly conducted with Cross-cultural Exchange Seminar (course number: 2001320) .
1100028E1	異文化交流演習	市川 千恵子・ 盛田 有貴	文学部	後期 その他 そ その他	複合	1回生以上	不定期	2単位	この授業は、本学が奈良女子大学短期プログラム協定を結ぶ大学からの留学生を対象に実施する文学部短期プログラムにおいて、本学文学部の学生が留学生とプログラム期間中の活動をともにすることにより、異文化に関する理解を深めることとともに多くの文化遺産を抱える奈良や日本についてより深く理解することを目的とする。この授業では、英語を主な対象言語とし、プログラム期間中に留学生と円滑にコミュニケーションを取ることができるよう準備を行う。 This course is open only to students in the Faculty of Letters. The course will be conducted jointly with students from partner universities during the short-term winter program (YAE-ZAKURA). Students will better understand different cultures, with a specific emphasis on Japanese culture and Nara. This course is conducted in English.
1100030E1	探究入門	西村 雄一郎・ 林 拓也・矢島 洋一・吉田 孝 夫	文学部	前期 その他 そ その他	複合	探究力入試Q 入学者のみ対 象	不定期	1単位	本授業では、総合型選抜探究力入試「Q」によって文学部に入学した1年生を対象として、入学前教育に引き続き、各自の「探究」内容を大学での研究へ発展させる。受講生は文学部で行われている研究分野を概観し、各自の「探究」内容がどの分野と関連しているかを見極める。次に、その研究分野において可能な「探究」テーマを複数見つける。その中から各自の関心に応じて「探究」テーマを選び、大学における「探究」の見取り図を考えて、次のステップの「探究」活動を計画する。本授業は探究テーマ別に受講生と教員が分かれ、それぞれで受講生と教員がスケジュールについて相談したうえで、不定期に開講される。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1100060A1	日本史概論A	村上 麻佑子	文学部	前期 水曜日 3・4時限 N 201	講義	1回生以上	2時間	2単位	古代史の最も重要な論点の一つに、国家が如何に成立したかという問題がある。日本列島において先史時代から古代にかけて如何に国家が成立していったか、現生人類の特徴や気候変動による災害、疫病などとの関係を踏まえながら、概観する。また古代国家は日本に限らず、世界各地で農業を基盤とした形で成立してくる。どのような普遍的特徴を持ち、また地域によってどのように異なっているのか理解を深めることも本授業の目的である。
1100062A1	日本史概論B	西谷地 晴美	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	平安時代から現代までの開発と技術革新の歴史を概観し、それに伴う自然環境の変化を追い、災害と飢饉の問題を学習して、階級と身分の本質を知り、現在と未来の日本の課題を考える。
1100070A1	東洋史概論A	高井 龍	非常勤講師	後期 金曜日 1・2時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	夏・殷から唐までの中国史を扱う。各時代や王朝の特徴と、歴史の流れを理解することを目指す。また、授業のレジュメには、しばしば歴史書や士大夫の文章を取り上げることにより、歴史文献や古典籍等を通じた中国史の理解が得られることを目指す。なお、文化史や視覚資料を通じた中国史の理解が得られるように授業を進める予定である。
1100072A1	東洋史概論B	矢島 洋一	文学部	前期 木曜日 3・4時限 N 101	講義	1回生以上	2時間	2単位	中央アジア・イスラム史を概観する。イスラム化が始まる七世紀以降現代までの中央アジアの歴史と文化について様々な角度から検討する。
1100080A1	西洋史概論A	木村 容子	文学部	前期 木曜日 7・8時限 N 202	講義	1回生以上	2時間	2単位	西ヨーロッパの歴史について、古代から近現代までの各時代を特徴づける歴史事象を取り上げて、ヨーロッパ史の特性を考える。これまで歴史家がどのように過去を捉えてきたのか、西洋史研究のあり方についても触れる。
1100090A1	考古学概論	宮路 淳子	文学部	前期 金曜日 5・6時限 E 108	講義	1回生以上	2時間	2単位	人類がどのような物質文化を形成し、どのように生活基盤を整え社会を構成してきたかについて、発掘調査で出土した考古資料を題材として学ぶ。本年度は遺跡見学を実施する。
1100098A1	日本美術史概論	佐藤 有希子	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 128	講義	1回生以上	2時間	2単位	この授業では、飛鳥から奈良時代の仏教美術の魅力について論じます。写真や映像を用いて、また見学会をまじえながらその魅力をみなさんと一緒に味わえるような授業をすすめます。近畿地方、とくに奈良には古い仏教美術が数多く伝わっています。一緒に奈良を散策しているような感覚で仏教美術の歴史を考えていきましょう。 注：この授業では奈良国立博物館で見学会を行います（本学学生は無料）。
1100112A1	社会学概論B	小川 伸彦	文学部	後期 火曜日 3・4時限	講義	1回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	◆理論の歩みからつかむ社会学◆ 社会学における創成期以来の主要な理論や着眼点について学ぶことを通して、社会学的思考の特徴やアプローチの多元性を理解する。
1100130A1	地域情報学概論A	石崎 研二	文学部	前期 金曜日 3・4時限 S 128	講義	1回生以上	2時間	2単位	『映像のなかの地理空間』と題して、ドラマ・映画を題材に、都市と郊外に展開する様々な人間活動を、主として都市地理学の視点から理論的かつ実証的に読み解く方法について講義する。授業で紹介する分野は、地理学、社会学、建築・都市計画学などにわたる。講義では地図や図表を多用し、スライドに書き込みながら説明する。
1100132A1	地域情報学概論B	石崎 研二	文学部	後期 金曜日 3・4時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	『音楽のなかの地理空間』と題して、流行歌を題材に、人間の空間的行動や場所イメージに関して、主として行動地理学の視点から理論的かつ実証的に読み解く方法について講義する。授業で紹介する分野は、地理学、心理学、社会学、建築・都市計画学などにわたる。講義では地図や図表を多用し、スライドに書き込みながら説明する。
1100140A1	人文地理学概論A	西村 雄一郎	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	近代から現代に至る都市・農村史を題材とし、文化・社会経済地理学を中心とする人文地理学的な見方について講義を行います。講義内容の理解を深めるために、奈良県・京阪神大都市圏を中心とした授業内容に関連する野外見学も行います。前年度・次年度の「人文地理学概論B」と合わせて、人文地理学の幅広い領域をカバーします。
1100150A1	自然地理学概論A	浅田 晴久	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 128	講義	1回生以上	2時間	2単位	世界各地の社会や文化、産業などの人文現象の成立過程には、地域固有の自然環境が深く関わっており、現在の環境問題の解明にも自然現象のメカニズムに関する知識は欠かすことができない。本講義では気候・気象を中心に、自然地理学の基礎について講義する。大気循環や植生分布といった自然環境に関連することから、自然災害や生活文化といった人間社会に関わることまで併せて紹介する。
1100152A1	自然地理学概論B	高田 将志	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	地形・地質を中心に、自然地理学の基礎について講義する。授業では、中学校「社会」、高等学校「地理歴史」の教員を目指す学生にとって必須の内容を中心に、歴史的な視点も含めつつ、自然災害との関連についても紹介する。
1100156A1	社会学概論B	小川 伸彦	文学部	後期 火曜日 3・4時限	講義	1回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	◆理論の歩みからつかむ社会学◆ 社会学における創成期以来の主要な理論や着眼点について学ぶことを通して、社会学的思考の特徴やアプローチの多元性を理解する。
1100170A1	文化人類学概論	武藤 康弘	文学部	前期 水曜日 1・2時限 N 202	講義	1回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	文化人類学の主要な研究領域から、人生儀礼、親族組織（婚姻形態・出自・親族呼称）、表象文化（言語・宗教・儀礼）を選び、概説する。
1100176A1	文化人類学概論	武藤 康弘	文学部	前期 水曜日 1・2時限 N 202	講義	1回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	文化人類学の主要な研究領域から、人生儀礼、親族組織（婚姻形態・出自・親族呼称）、表象文化（言語・宗教・儀礼）を選び、概説する。
1100179A1	地誌B	浅田 晴久	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 128	講義	1回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	なぜ世界にはさまざまな地域があるのだろうか。なぜ地域によって異なる文化や社会が発達するのだろうか。そのような問いを明らかにする学問が地誌学である。地誌学は、地域の人文的・自然的な要素の関連を分析することで、地域固有の性格が生まれた背景を明らかにする。本授業では具体的な地域としてインドを中心とした南アジア世界を取り上げ、地域が成立した自然的・歴史的背景から、現在の社会・文化・政治経済まで解説する。現代世界の中で重要性を増すアジアの国々の特徴を正しく理解するとともに、日本や欧米との関係についても学ぶ。
1100180A1	法学概論A	栗須 直樹	非常勤講師	前期 火曜日 9・10時限 N301	講義	1回生以上	2時間	2単位	担当教員は弁護士である。法や司法の現状とこれからについて、実際の民事事件・刑事事件の実務経験に基づいて説明していきたい。論点は多岐にわたるが、法律の知識よりも、法的なものの考え方を知るきっかけとなる講義としたい。また、裁判員に関するDVDを上映し、簡単な模擬評議を行う予定。
1100190A1	政治学概論A	小島 吉之	非常勤講師	後期 金曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	この授業は、民主主義体制のもとでの政治過程に焦点を当てつつ、そこに見られる政治的な事象の背景や原因、構造などについて、学問的な見地から解説し、その理解を深めることを目的としている。また、政治に関する時事的なトピックについて随時、取り上げ、その考察や議論などを通じて政治への関心を高めることにも努めたい。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1100200A1	経済学概論 A	横見 宗樹	非常勤講師	後期 木曜日 1・2時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	本講義では、マクロ経済学の基礎について講義をする。理論的かつ抽象的な話に終始せず、現実社会で起こっている出来事とリンクさせながら講義を進める。経済学になじみの薄い受講生が多数いることに配慮し、新聞記事などの資料を多用しながら、経済学に興味を持てるような講義をする。初学者の理解を手助けする工夫として、戦後の日本経済の歩み（歴史）を時系列で解説しながら、その時々に出てくる「GDP」や「インフレーション」といったマクロ経済学の概念を、その都度、解説するという方法をとる。これにより、生きた経済の流れのなかで容易にマクロ経済学の概念を修得することが期待できる。
1100212A1	地誌 B	浅田 晴久	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 1 2 8	講義	1回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	なぜ世界にはさまざまな地域があるのだろうか。なぜ地域によって異なる文化や社会が発達するのだろうか。そのような問いを明らかにする学問が地誌学である。地誌学は、地域の人文的・自然的な要素の関連を分析することで、地域固有の性格が生まれた背景を明らかにする。本授業では具体的な地域としてインドを中心とした南アジア世界を取り上げ、地域が成立した自然的・歴史的背景から、現在の社会・文化・政治経済まで解説する。現代世界の中で重要性を増すアジアの国々の特徴を正しく理解するとともに、日本や欧米との関係についても学ぶ。
1100250A1	日本アジア言語文化学入門 A	辻 晶子	非常勤講師	前期 水曜日 1・2時限 N 3 0 2	講義	1回生以上	2時間	2単位	江戸期に出版された、奈良の各種の名所図会を取り上げ、くずし字の翻字や日本漢文の読み下しをおこないながら、古典の精読のしかたを学ぶとともに、日本の言語文化について考えるための知識と視点の基礎を築きます。この授業は、これから日垂で学ぶ人に向けた、ビギナーズ講義です。適宜、ペアワークやグループワークを取り入れて、アクティブに日垂の基礎を学びます。
1100252A1	日本アジア言語文化学入門 B	千賀 由佳	非常勤講師	後期 火曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	中国白話小説入門 中国では明末以降、白話小説すなわち話し言葉で書かれた小説が続々と出版されたが、その起源は宋代の芸能である講談にさかのぼることができる。この授業では白話小説の位置づけや成り立ちについて講義し、その上で明清代の代表的な作品を紹介して訳本を講読することで、作品の魅力を直接感じ、中国文化を深く知る手がかりとしたい。
1100258A1	国語学概論Ⅱ	尾山 慎	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	日本語学の基礎的な事項を幅広く学ぶ。言語の特徴は、ある一面からだけ記述されるものではなく、音韻、文法、語彙、表記など切り口は様々である。広く日本語についての知見を深め、普段話していることを内省してもらいたい。 二回生以上の方へ※2022年度開講の「国語学概論 A」とは内容が異なり、この授業（B）をもって完結するので、ぜひ受講されたい。
1100259A1	国語学概論 B	尾山 慎	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	日本語学の基礎的な事項を幅広く学ぶ。言語の特徴は、ある一面からだけ記述されるものではなく、音韻、文法、語彙、表記など切り口は様々である。広く日本語についての知見を深め、普段話していることを内省してもらいたい。 二回生以上の方へ※2022年度開講の「国語学概論 A」とは内容が異なり、この授業（B）をもって完結するので、ぜひ受講されたい。
1100264A1	国語史概論Ⅱ	尾山 慎	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 3 0 2	講義	1回生以上	2時間	2単位	日本語の歴史を様々な観点から学ぶ。自動車の特徴を「走る乗り物」の一言だけでは説明できないように、ある一方向からの観察では言語の姿は見えてこない。音韻、音声、文法、語彙、表記など種々の切り口から知識を蓄える。普段当たり前のように使う言葉だからこそ、じっくりと向き合ってほしい。ある言語学者は言った―「呼吸は誰でもしているが、呼吸のメカニズムは専門知識がないと説明できない」と。「日本語を話せるのだから、日本語のことはわかっている」――まずは、抱かれがちなの先入観を打ち破ることから、この授業は始まる。 二回生以上の方へ※2022年度開講の、国語史概論と同授業ではなく、内容が異なります。
1100265A1	国語史概論 B	尾山 慎	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 3 0 2	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	日本語の歴史を様々な観点から学ぶ。自動車の特徴を「走る乗り物」の一言だけでは説明できないように、ある一方向からの観察では言語の姿は見えてこない。音韻、音声、文法、語彙、表記など種々の切り口から知識を蓄える。普段当たり前のように使う言葉だからこそ、じっくりと向き合ってほしい。ある言語学者は言った―「呼吸は誰でもしているが、呼吸のメカニズムは専門知識がないと説明できない」と。「日本語を話せるのだから、日本語のことはわかっている」――まずは、抱かれがちなの先入観を打ち破ることから、この授業は始まる。 二回生以上の方へ※2022年度開講の、国語史概論と同授業ではなく、内容が異なります。
1100280E2	中国語学概論Ⅰ	前田 真砂美	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 1 2 6	複合	2回生以上	2時間	2単位	中国語がどのような言語なのかをつかむため、主に発音、ピンイン、文字、語彙の面における中国語の基本的な特徴を概観する。そのうえで、具体的なテーマについてペアワーク、グループワークで意見交換や議論を行い、中国語がもつ言語としての普遍性と個性について理解を深める。
1100282E2	中国語学概論Ⅱ	前田 真砂美	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	中国語がどのような言語なのかをつかむため、主に文法、語用の面における中国語の基本的な特徴を概観する。そのうえで、具体的なテーマについてペアワーク、グループワークで意見交換や議論を行い、中国語がもつ言語としての普遍性と個性について理解を深める。
1100300A1	日本語文化学概論 A	奥村 和美	文学部	後期 水曜日 1・2時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	『萬葉集』を通して、和歌の基礎知識について講義し、それをもとに時代順に幾つかの代表的な作品を読解する。
1100320A1	中国言語文化学概論 A	野村 鮎子	文学部	前期 火曜日 5・6時限 N 3 0 1	講義	1回生以上	2時間	2単位	中国の思想と文学： 中国の古典文学は、その時代背景や社会思想と密接に関わっています。文体や詩体の生成だけでなく、作品の解釈もまたその時代の思想の影響を受けています。この授業では、中国の思想と文学の関わりについて考えます。
1100322A1	中国言語文化学概論 B	大平 幸代	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	唐宋の文学： 「詩」は中国三千年の歴史を代表するジャンルです。その中でも唐詩・宋詩は東アジアの言語世界に大きな影響を与えてきました。本講義では、唐詩・宋詩を中心とし、唐代小説や宋詞も参照しながら、中国文人文化の様相を探究していきます。唐宋詩文の変容を追うことは、前近代中国における文字表現のあり方や美的観念を知ることにもつながるでしょう。
1100380E1	英語学概論Ⅰ	須賀 あゆみ	文学部	前期 金曜日 7・8時限 S 2 2 8	複合	1回生以上	2時間	2単位	私達は日々の生活の中でことばを用いて自分の思いを伝え、ことばを発話しながら何らかの行動を実践している。では、実際に人はどのようにことばを選び、どのようにことばを繋ぎ、どのように振るまっているのだろうか。本授業では、このような視点からことばを捉えようとする言語学の研究アプローチ（語用論、談話分析、会話分析）について紹介する。理解を深めるために、映画の会話場面などに見られる具体的な事例を取り上げ、みなで検討する機会も設ける。英語やことばの使用に注目するだけでなく、ことばと人の心やことばと社会との関わりについても考えてみたい。授業は、受講生に英語学・言語学の予備知識がないということを想定して進める。
1100382A1	英語学概論Ⅱ	小森 道彦	非常勤講師	後期 火曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	英語は私たちが英検やTOEICの問題を解くためだけにあってはいない。私たちが日本語を使って生活してきたように、英語にもそれを使う人がいて長い歴史がある。この授業では英語史、音声、文法、意味などの領域を、テキストを解説しながら、毎回ハンドアウトを配り具体例にもとづいて講義する。「英語学概論 A」とあわせて英語ということばの全体像が把握できるようにする。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1100381E1	英語学概論A	須賀 あゆみ	文学部	前期 金曜日 7・8時限 S 228	複合	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	私達は日々の生活の中でことばを用いて自分の思いを伝え、ことばを発話しながら何らかの行動を実践している。では、実際に人はどのようにことばを選び、どのようにことばを繋ぎ、どのように振るまっているのだろうか。本授業では、このような視点からことばを捉えようとする言語学の研究アプローチ（語用論、談話分析、会話分析）について紹介する。理解を深めるために、映画の会話場面などに見られる具体的な事例を取り上げ、みなで検討する機会も設ける。英語やことばの使用に注目するだけでなく、ことばと人の心やことばと社会との関わりについても考えてみたい。授業は、受講生に英語学・言語学の予備知識がないということを想定して進める。
1100383A1	英語学概論B	小森 道彦	非常勤講師	後期 火曜日 5・6時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	英語は私たちが英検やTOEICの問題を解くためだけにあるのではない。私たちが日本語を使って生活してきたように、英語にもそれを使う人がいて長い歴史がある。この授業では英語史、音声、文法、意味などの領域を、テキストを解説しながら、毎回ハンドアウトを配り具体例にもとづいて講義する。「英語学概論A」とあわせて英語ということばの全体像が把握できるようになる。
1100400A1	イギリス言語文化史概論Ⅰ	齊藤 美和	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 228	講義	1回生以上	2時間	2単位	イギリスの今と昔を行き来しながら、錬金術や夢、動植物への変身、「クエスト」物語から天地創造、地の果てにある理想郷、あるいはまた、結婚、出産や化粧法といった身近なトピックまで、歴史や社会背景に触れながら、多様な視点からイギリスの文学と文化を概説します。授業では、主に近代初期の芝居や伝説、旅行記、詩などを題材にしつつ、映画や舞台といった視覚的素材も用います。1回生にも積極的に受講してほしい授業です。
1100402A1	イギリス言語文化史概論Ⅱ	市川 千恵子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	本授業では18世紀から近現代にいたるイギリスの文化と文学の歴史を概観する。各回の授業では、社会情勢と時代思潮の変遷を踏まえながら、各々の時代における代表的作家とその作品を解説する。とりわけ個々の作家と作品がいかに社会の変動や時代の思想と関連しているかに注目していく。そのうえで各作家と個別作品の時代性や先駆性がイギリスの言語文化の伝統のみならず、現在性にも寄与している様相を考察する。
1100401A1	イギリス言語文化史概論A	齊藤 美和	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 228	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	イギリスの今と昔を行き来しながら、錬金術や夢、動植物への変身、「クエスト」物語から天地創造、地の果てにある理想郷、あるいはまた、結婚、出産や化粧法といった身近なトピックまで、歴史や社会背景に触れながら、多様な視点からイギリスの文学と文化を概説します。授業では、主に近代初期の芝居や伝説、旅行記、詩などを題材にしつつ、映画や舞台といった視覚的素材も用います。1回生にも積極的に受講してほしい授業です。
1100403A1	イギリス言語文化史概論B	市川 千恵子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では18世紀から近現代にいたるイギリスの文化と文学の歴史を概観する。各回の授業では、社会情勢と時代思潮の変遷を踏まえながら、各々の時代における代表的作家とその作品を解説する。とりわけ個々の作家と作品がいかに社会の変動や時代の思想と関連しているかに注目していく。そのうえで各作家と個別作品の時代性や先駆性がイギリスの言語文化の伝統のみならず、現在性にも寄与している様相を考察する。
1100410A1	アメリカ言語文化史概論Ⅰ	竹本 憲昭	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 128	講義	1回生以上	2時間	2単位	植民地時代から19世紀までのアメリカ言語文化史を概説する
1100412A1	アメリカ言語文化史概論Ⅱ	竹本 憲昭	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	第二次世界大戦までの20世紀のアメリカ言語文化史を概説する。
1100411A1	アメリカ言語文化史概論A	竹本 憲昭	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 128	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	植民地時代から19世紀までのアメリカ言語文化史を概説する
1100413A1	アメリカ言語文化史概論B	竹本 憲昭	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	第二次世界大戦までの20世紀のアメリカ言語文化史を概説する。
1100420A1	ドイツ言語文化史概論Ⅰ	吉田 孝夫	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 棟2階LL2	講義	1回生以上	2時間	2単位	【ドイツ文学の旅 目に見えないもの編】 ドイツ語圏の3つの国ぐに（ドイツ、オーストリア、スイス）の文学と芸術、民間伝承を味わい、それを生み出した人びとの人生観について考えます。とりわけこの講義では、「目に見えないもの大切さ」を考えることがテーマです。でも講義というよりは、どこか旅案内のようになってしまいかも。 *ドイツ語は履修していなくても受講可能です。 *後期の概論Bとセットで履修すると、ドイツとヨーロッパの理解が深まります。
1100422A1	ドイツ言語文化史概論Ⅱ	吉田 孝夫	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	【ドイツ文学の旅 隅っこ・ふるさと編】 ドイツ語圏の3つの国ぐに（ドイツ、オーストリア、スイス）の文学と芸術、民間伝承を味わい、それを生み出した人びとの人生観について考えます。とりわけこの講義では、「隅っこ」「辺境」にあること、「中心」「主役」でないことの生み出す大切な意味を、各地の風土とともに考えていきます。でも講義というよりは、どこか旅案内のようになってしまいかも。 *ドイツ語は履修していなくても受講可能です。 *前期の概論Aとセットで履修すると、担当者は喜びます。
1100421A1	ドイツ言語文化史概論A	吉田 孝夫	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 棟2階LL2	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【ドイツ文学の旅 目に見えないもの編】 ドイツ語圏の3つの国ぐに（ドイツ、オーストリア、スイス）の文学と芸術、民間伝承を味わい、それを生み出した人びとの人生観について考えます。とりわけこの講義では、「目に見えないもの大切さ」を考えることがテーマです。でも講義というよりは、どこか旅案内のようになってしまいかも。 *ドイツ語は履修していなくても受講可能です。 *後期の概論Bとセットで履修すると、ドイツとヨーロッパの理解が深まります。
1100423A1	ドイツ言語文化史概論B	吉田 孝夫	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【ドイツ文学の旅 隅っこ・ふるさと編】 ドイツ語圏の3つの国ぐに（ドイツ、オーストリア、スイス）の文学と芸術、民間伝承を味わい、それを生み出した人びとの人生観について考えます。とりわけこの講義では、「隅っこ」「辺境」にあること、「中心」「主役」でないことの生み出す大切な意味を、各地の風土とともに考えていきます。でも講義というよりは、どこか旅案内のようになってしまいかも。 *ドイツ語は履修していなくても受講可能です。 *前期の概論Aとセットで履修すると、担当者は喜びます。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1100430A1	フランス言語文化史概論Ⅰ	高岡 尚子	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 128	講義	1回生以上	2時間	2単位	フランスの言語と文化、文学とその歴史について概説します。前期開講のAでは、まず、現在のフランスでよく食べられているお菓子や好まれる観光地、建築物などを手がかりに、ことば、地理的環境、歴史の流れについての大枠を説明します。その後、おもに中世から17世紀までの文学について紹介します。その際、とくに「恋愛」をめぐる様相（「恋愛」とはどのようなものと考えられていたか？どのように表現されたか？誰が表現したのか？現在の違いは？など）に注目し、できるだけ多くの作品を紹介したいと思います。また、取り上げる作家や作品をめぐる土地の物語などについて映像資料（絵画や映画など）を使って説明する機会を持ちます。フランスの歴史や文化、文学に興味があるひとは、ぜひ、楽しんで参加してみてください。
1100432A1	フランス言語文化史概論Ⅱ	高岡 尚子	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	前期のAに続いて、フランスの言語と文化、文学とその歴史について概説します。後期は18世紀からスタートし、21世紀文学についても説明を加えます。前期と同様、「恋愛」をめぐる様相に注目し、できるだけ多くの作品を紹介したいと思います。とくに女性作家の活躍にも目を配りたいと思います。引き続き、取り上げる作家・作品をめぐる土地の物語や生活を始め、現在、その場所がどうなっているのか、絵画や映像なども使って説明します。後期からの受講でも構いませんので、フランスの歴史や文化、文学に興味があるひとは、ぜひ、参加してみてください。
1100431A1	フランス言語文化史概論A	高岡 尚子	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 128	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	フランスの言語と文化、文学とその歴史について概説します。前期開講のAでは、まず、現在のフランスでよく食べられているお菓子や好まれる観光地、建築物などを手がかりに、ことば、地理的環境、歴史の流れについての大枠を説明します。その後、おもに中世から17世紀までの文学について紹介します。その際、とくに「恋愛」をめぐる様相（「恋愛」とはどのようなものと考えられていたか？どのように表現されたか？誰が表現したのか？現在の違いは？など）に注目し、できるだけ多くの作品を紹介したいと思います。また、取り上げる作家や作品をめぐる土地の物語などについて映像資料（絵画や映画など）を使って説明する機会を持ちます。フランスの歴史や文化、文学に興味があるひとは、ぜひ、楽しんで参加してみてください。
1100433A1	フランス言語文化史概論B	高岡 尚子	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	前期のAに続いて、フランスの言語と文化、文学とその歴史について概説します。後期は18世紀からスタートし、21世紀文学についても説明を加えます。前期と同様、「恋愛」をめぐる様相に注目し、できるだけ多くの作品を紹介したいと思います。とくに女性作家の活躍にも目を配りたいと思います。引き続き、取り上げる作家・作品をめぐる土地の物語や生活を始め、現在、その場所がどうなっているのか、絵画や映像なども使って説明します。後期からの受講でも構いませんので、フランスの歴史や文化、文学に興味があるひとは、ぜひ、参加してみてください。
1100462B1	ラテン語Ⅱ	山下 修一	非常勤講師	前期 月曜日 3・4時限 S 123	演習	1回生以上	2時間	1単位	西洋の人文諸学を学ぶ上でラテン語を学習する意義は大きい。近代ロマンス諸語の母であるという理由はいうにおよばず、古典古代の文化が後世に与えた影響は計り知れないからである。この授業では西洋文化の理解に不可欠なラテン語の初級文法を講義する。
1100550A1	哲学概論	柳澤 有吾	文学部	後期 月曜日 1・2時限	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	混迷を極める時代には、根源的なものに向けた深い思索が求められて哲学に期待が寄せられる一方で、ひたすら考え続けるだけで具体的な指針を与えてくれない哲学に対する失望も深い。「哲学」とはいったいどのような営みなのか。哲学の「入口」、「場所」、そして「臨床」について論じたテキスト『哲学の使い方』（鷲田清一著）を読み、ともに考える。
1100564A1	教育学概論Ⅱ	二井 仁美.保田 卓.小野寺 香	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N202	講義	1回生以上(平成26年度以降平成31年度以前入学者)	2時間	2単位	教育学の領域は広範で多岐にわたる。研究の対象ばかりでなくアプローチもさまざまである。この科目では、教育学分野の教員三人がそれぞれの専門領域（教育史、比較教育学、教育社会学）から入門的な講義を行う。
1100568A1	教育学概論B	小野寺 香.二井 仁美.保田 卓	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N202	講義	1回生以上(令和2・3年度入学者)	2時間	2単位	教育学の領域は広範で多岐にわたる。研究の対象ばかりでなくアプローチもさまざまである。この科目では、教育学分野の教員三人がそれぞれの専門領域（教育史、比較教育学、教育社会学）から入門的な講義を行う。
1100570A1	教育学概論	二井 仁美.保田 卓.小野寺 香	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N202	講義	1回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	教育学の領域は広範で多岐にわたる。研究の対象ばかりでなくアプローチもさまざまである。この科目では、教育学分野の教員三人がそれぞれの専門領域（教育史、比較教育学、教育社会学）から入門的な講義を行う。
1100584A1	音楽概論	藤井 康之	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	さまざまな音楽の構造や表記の理論を学ぶことを通して、音楽理論の基礎的事柄を習得し理解する。さらに、音楽理論の基礎的事柄に基づいて、多様な音楽文化がどのように誕生し発展したのか、その特質を深く理解する。これらのことを通して、音楽指導に関わる音楽聴取や、音楽表現、音楽創作ができるための音楽的能力の向上を図る。
1100588A1	身体文化学概論	鈴木 康史	文学部	後期 金曜日 3・4時限	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	「身体」を通して社会を見るとどのような姿が見えてくるのだろうか。本講義では、新しい社会を見る入り口としての「身体」に着目し、そこからどのような社会や文化の姿が見えてくるのか、またその方法とはどのようなものかについて講義する。 具体的には、映画や絵画などを中心としたヴィジュアル・カルチャー（視覚文化）を見て、そこに表現される身体について考察しながら、歴史学、社会学、人類学、文学など多様な領域にわたる身体文化学の諸理論を紹介してゆきたい。 特に、ミシェル・フーコーとノルベルト・エリアスの議論を中心に紹介し、そこからさまざまに関連を広げてゆく予定である。
1100592A1	児童文学概論	伊達 桃子	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	英米を中心とした児童文学について、その成立と展開を概観する。児童文学のさまざまなジャンルやテーマについて、実際の作品を例に挙げながら解説し、その文化的、社会的背景について考察する。さらに理解を深めるために、作品の原文（抜粋）を読み、学生による発表を課す。
1100596A1	子ども心理学概論	竹橋 洋毅	文学部	前期 月曜日 5・6時限 N 101	講義	1回生以上(平成26年度以降平成30年度以前入学者)	2時間	2単位	本講義では、教育心理学の理論や知見について学ぶとともに、学校現場で生じうる問題について心理学的な観点から考察する。具体的には、動機づけ、学習方略、知能に関する理論や知見、教育的なアセスメントや心理的支援の方法について理解を深めながら、学業不振、不登校、いじめ、体罰などの問題について吟味する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1100600A1	社会心理学概論	中山 満子	文学部	前期 金曜日 3・4時限 S 235大講義室	講義	1回生以上(平成26年度以降平成29年度以前入学者)	2時間	2単位	本講義は「社会心理学概論」に相当する科目であり、古典的理論からインターネットやメディアを介したコミュニケーションなどの現代的問題まで、社会心理学の様々な理論や知見を解説する。人間が家族や友人などの人と人とのつながりの中で、どのように感じ、考え、ふるまうのか、またそうしたやりとりを通じてどのように集団や社会を作り上げているのかについて考えていく。また人が社会の中でどのように生きているのかについて考える。 ※本講義は、公認心理師受験資格を得るための必修科目ですが、公認心理師志望の有無に関わらず受講することができます。
1100604A1	心理学概論	天ヶ瀬 正博	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	心理学を西洋近代の社会的・文化的状況から掘り起こして、その後のさまざまな心理学的思潮について紹介し検討する。すなわち、現代心理学に至る様々な思想を社会と文化の歴史的文脈において論じ、それらの社会的な構成、それらの哲学的な基盤と問題点、そして、それらによる社会への影響を考える。このような社会史・文化史に位置づけた心理学の流れを追いながら、人間の心の基本的な仕組みと働き(知覚、認知、学習、記憶、言語、思考、人格、動機づけ、感情、発達、社会、行動など)についての知見を随時紹介する。最後に、現代心理学の基本的枠組み、学派、理論を紹介する。前期に「心の研究史概論」を履修しておくことが望ましい。
1100608A1	心の研究史概論	天ヶ瀬 正博	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 202	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	古代から近代までの西洋における心についての探究を歴史的に概説する。西洋において心理学がいかにして成立し、心をどのように考え、そして、その可能性と限界はどこにあるのか。そのことを考えるための材料を提供する。すなわち、心理学が西洋の歴史的・文化的産物であることを明らかにし、心理学の前提や思考枠組みが社会的にいかにかに構成されたかを指摘する。後期に「心理学概論」を履修する者は、この科目を先に履修しておくことが望ましい。
1100612A1	社会・集団・家族心理学	中山 満子	文学部	前期 金曜日 3・4時限 S 235大講義室	講義	1回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	本講義は「社会心理学概論」に相当する科目であり、古典的理論からインターネットやメディアを介したコミュニケーションなどの現代的問題まで、社会心理学の様々な理論や知見を解説する。人間が家族や友人などの人と人とのつながりの中で、どのように感じ、考え、ふるまうのか、またそうしたやりとりを通じてどのように集団や社会を作り上げているのかについて考えていく。また人が社会の中でどのように生きているのかについて考える。 ※本講義は、公認心理師受験資格を得るための必修科目ですが、公認心理師志望の有無に関わらず受講することができます。
1100616A1	発達心理学	狗巻 修司	文学部	後期 金曜日 3・4時限	講義	1回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	人間にみられる「発達」という現象を、発達段階(胎児期・乳児期・幼児期・学童期・青年期・壮年期・老年期)ごとに特徴を概説する。また、本講義では発達プロセスの中でみられる「障害」にも焦点を当て、教育支援で必要となる基礎知識を概説する。 ※本講義は公認心理師取得のための必修科目である
1100620A1	教育・学校心理学	竹橋 洋毅	文学部	前期 月曜日 5・6時限 N 101	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	本講義では、教育心理学の理論や知見について学ぶとともに、学校現場で生じうる問題について心理学的な観点から考察する。具体的には、動機づけ、学習方略、知能に関する理論や知見、教育的なアセスメントや心理的支援の方法について理解を深めながら、学業不振、不登校、いじめ、体罰などの問題について吟味する。
1210000A2	日本古代史特殊研究A	村上 麻佑子	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	人は貨幣どのような歴史を歩んできたか。近代に形成されてきた貨幣に関する様々な分野の議論を追いながら、貨幣がどのように捉えられてきたか把握するとともに、改めて歴史の中で貨幣が人によってどのように扱われ、また認識されてきたか、古代社会を中心に分析していく。
1210020A2	日本古代史特殊研究B	鈴木 明子	非常勤講師	後期 火曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	古代国家形成史について講義する。研究史を解説し、成果と問題点を明らかにしたのち、国家意志定立のための合議制に着目し、今後の古代国家形成史の可能性を考える。また、古代国家形成史にとっては聖徳太子研究が重要な論点かつ分岐点となってきたため、虚構説の問題点、近年の成果と今後の可能性についても考えたい。研究の前提として、ナショナルヒストリーからグローバルヒストリーへの展開と国家について、近代主権国家・近代国民国家の形成と前近代の国家との対比、前近代国家を研究する意義とは何かについても解説及び考察をする。
1210060A2	日本史特殊研究A	西谷地 晴美	文学部	前期 木曜日 5・6時限 A 202	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	人新世の気候危機と歴史学。 2000年に提起された人新世という概念、2009年に出されたプラネタリー・バウンダリー(地球の限界)という考え方は、従来の歴史のとらえ方を、根本的に変える力を持っています。この授業では、過去と未来の災害に対する人々の視線と行動から、人間の認識可能性に迫ります。
1210100A2	日本史特殊研究C	田中 希生	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 228	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	近代日本において、もともと特異な活動をひとつあげるとすれば、自分は小説を中心とする《純文学》をあげるでしょう。かつて「文学」といえば和漢の学を称し、それどころか学問そのものを意味していた言葉です。そして小説とはいえば、もとは正史に対する野史・稗史を意味し、さらにいえば「小説戯曲の如きは町人遊治郎の道楽であって、士人の風上にも置くまじきもの」(内田魯庵)とさえ考えられていた言葉です。しかし、近代に入って以来、「文学」という伝統的な言葉は、小説がほとんど占拠してしまったといっても過言ではないのです。このことのもつ歴史的な意味を考えていこうというのが、今年度の自分の関心になります。
1210120A2	日本史特殊研究D	八ヶ代 美佳	非常勤講師	前期 金曜日 3・4時限 S 227	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	近代、産業革命を背景とする精強な軍事力を備えた西洋諸国と対峙していた日本において、彼らと並び立つ近代国家を作ることこそ喫緊の課題であった。そしてこの日本の「近代」化は、19世紀後半のアジアにおいて近代国家建設の「先例」となった。この授業では史料を読みながら明治維新に始まる日本の近代国家建設の過程を追うとともに、比較対象として中国の「近代」化の過程にも触れ、日本の「近代」とは何であったのか、またこの「近代」においてどのような問題があったのかについて考察する。
1210140A2	日本史特殊研究E	西村 さとみ	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	旅する人びと：人はさまざまな事情により、さまざまなかたちで移動する。その営みが人びとの認識、そして社会のありようといかにかわっているのかを、古代日本の事例を対象に考察する。私たちは、時代を遡れば遡るほど人は狭い世界で生きていた、と思いついて入っているのではなからうか。多様な旅についての記述を読み解くことにより、人びとの移動と空間認識、とりわけ日本をめぐる認識のありようの変化をとらえたい。
1210180A2	東洋古代史特殊研究A	小野木 聡	非常勤講師	前期 月曜日 7・8時限 S 228	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	前近代中国では早くから統治制度が整備されており、正史などの編纂史料には各種制度の概略が記述されてきた。しかしながら、編纂史料が当時の制度を網羅しているとは限らないため、制度史研究に際しては、各種史料の性格を踏まえたうえで、研究対象とする制度の情報を正確に引き出し、制度を復元する作業が必要となる。本講義では、唐宋変革期の官僚制研究を例として取り上げ、制度史研究で必要となる基本的な知識や考え方について講義する。
1210220A2	東洋史特殊研究A	矢島 洋一	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	「中東言語文化史」 中東地域は様々な母語を持つ民族が混在し複雑なマルチリンガルの歴史を形成してきた。本講義では、主にアラビア文字で書かれるアラビア語・ペルシア語・テュルク語文化の歴史とその相互関係について考える。
1210240A2	東洋史特殊研究B	法貴 遊	非常勤講師	後期 水曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	本講義は、中世ユダヤ史における最重要人物と言われるマイモニデス(1204年没)の生涯と、彼を取り巻くイスラームの社会と文化について論じる。マイモニデスは現代のユダヤ教にも決定的な影響を与えているが、彼の思想をイスラームとの交渉を無視して語ることは出来ない。講義の前半はマイモニデスを取り巻く社会的・経済状況を扱い、後半はマイモニデスをはじめとするユダヤ思想とイスラーム思想の交流を論じる

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1210300A2	西洋史特殊研究A	木村 容子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	中世ヨーロッパの歴史を「キリスト教社会」という視点から読み解いてゆく。まず、中世ヨーロッパの死生観を概観し、中世初期から後期にかけての聖人崇敬のあり様をたどることで、人々の宗教的心性について考える。次に、都市のくらしと信仰の諸相について、都市型の慈善活動や、俗人向けのメディア（説教）に注目し、中世における聖と俗の関係について考える。さらに、キリスト教社会におけるマイノリティ（ユダヤ人など）の存在を通して、中世キリスト教社会を再考する。
1210320A2	西洋史特殊研究B	佐伯 綾那	非常勤講師	後期 水曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	本授業では、12世紀ビザンツ帝国の皇女であり歴史家でもあるアンナ・コムネナ（生没年：1083-1153/55）に焦点を当てて、同時代の政治・社会・文化への女性の関与について講義する。最初に、時代背景、アンナに関する研究史を説明する。次に、アンナの先例となった同時代の女性の活動、アンナが関与した帝位継承をめぐる争い、彼女の行動の原動力となった出自、修道院における文化活動について順に取り上げる。
1210340A2	西洋史特殊研究C	前田 充洋	非常勤講師	後期 金曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	ドイツ史について多様な観点から学ぶ。 本授業では、ハンザ、海運、造船業、海軍などに焦点をあわせて、ドイツ史（とくに近現代史）を「海」から紐解いていく。
1210380A2	考古学特殊研究A	宮路 淳子	文学部	後期 金曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	先史・古代における考古学の発掘調査・研究事例を、特に関連諸分野との学際的な研究成果を中心に考察する。今年度は手工業生産活動の事例の実態を考古資料から捉え、生産体制の推移と発展の背景を論理的に理解する。
1210400A2	考古学特殊研究B	伊藤 淳史	非常勤講師	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	〔テーマ：弥生時代研究の現状と課題－土器・集落・生業を中心として－〕 列島における弥生時代は、農耕社会の成立から初期的な国家の萌芽へと、社会のありようが大きく変容しながら列島史の基盤が形成されていく重要な時期にあたる。本講義では、土器・集落・生業（おもに水稲農耕）といったその時代の主要要素を中心に、それらの研究の歩みをたどることからはじめて、現状での到達点や課題を確認し、今後を展望する。なお、弥生時代の資料は九州南部から東北北部までさまざまな地方的特色を有しているが、近畿地方や関連する隣接地域一帯を主たる対象とする。 注：受講者数や、みなさんの知識や関心に応じて、講義内容を柔軟に調整する予定です。第1回目に講義全体の概略や方針の説明とあわせて、その後の進め方の相談も予定しているのので、必ず出席して下さい。
1210460A2	日本美術史特殊研究A	佐藤 有希子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	奈良時代後期－平安時代中期の仏教美術史について考察します。前期に開講する「日本美術史概論」の続きになります。概論を受講していない方でも履修可能です。教科書『日本仏像史講義』に沿って、日本彫刻作品を中心に講義を行います。概論で扱った飛鳥時代－奈良時代の内容はこの授業の冒頭でも簡単に説明します。 注：教科書使用。この授業では京都か奈良の寺院等で見学会を行います。交通費および拝観料が必要となります。ご了承ください。
1210480A2	日本美術史特殊研究B	宮崎 もも	非常勤講師	後期 水曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	不定期	2単位	江戸時代のやまと絵の展開について注目する授業です。 江戸時代のやまと絵系の流派－土佐派・住吉派・琳派・復古やまと絵派－を中心にとりあげます。 江戸時代の絵画史の概要をおさえつつ、やまと絵系の流派の絵師たちの作品を詳しく観察します。絵師の生涯や表現の特色、制作背景について考察し、さまざまな絵画の見方（研究の視点）を示します。
1210520A2	社会調査法特殊研究A	脇田 彩	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	2単位	ジェンダーに関連する研究に、社会調査、とくに量的社会調査を活用する方法を考える。そのために、社会調査・調査票調査の基礎、公的統計の活用、ジェンダーと社会調査の関連を学んだ上で、公的統計の探索・分析および調査票調査の設計を行う。
1210560A2	計量社会学特殊研究	林 拓也	文学部	前期 木曜日 7・8時限 I Tコモンズ2	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	統計的データをまとめたり分析したりするために必要な、基礎的な統計学的知識を解説する。基本統計量、確率論の基礎、検定・推定理論とその応用（平均や比率の差の検定、独立性の検定）、属性相関係数（クロス表の統計量）、積率相関係数、回帰分析など。
1210580A2	現代社会論特殊研究	林 拓也	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	現代社会において生じている現象を、社会学の視点からどのように捉えるかを、理論的・実証的に論じる。本講義では、社会における人々や集団の分化に焦点を当て、社会的属性、社会関係、社会的不平等という構造的側面と、それと連動する人々の意識の分化（社会意識）に着目する。
1210600A2	地域社会学特殊研究	矢部 拓也	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	2単位	地域社会をより深く理解するため、地域社会学および都市社会学の基本的な考え方を理解し、自分にあったコミュニティへのアプローチを見いだすことを目指します。地域社会やコミュニティとは学ぶものではなく、皆さん自身が創ってゆくものでもあります。徳島で私が関わっているまちづくり活動＝コミュニティの実態を紹介しながら授業を進めてゆきたいと思います。毎回リアクションペーパーにコメントを記入してもらい、それをもって出席とします。次回の授業で、リアクションペーパーの内容を紹介して授業を始める場合もあり、その際は授業貢献ポイントとして成績評価に加点されます。授業の進め方などは、初回の授業で説明しますので、必ず参加するようにしてください。
1210620A2	家族社会学特殊研究	青木 加奈子	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	2単位	本授業では、ケア（家事および子育て、介護）と家族愛は関連するののかについて、日本、中国、デンマークの事例をもとに検討する。国際比較を通して、ケア規範の通文化的な側面と特定の社会のみにもみられる特殊性を挙げながら、家族のあり様の違いを考える。 受講生には、テキストを読み内容を報告（プレゼン）してもらいだけでなく、ディスカッションの問題提起もしてもらう。
1210640A2	女性学特殊研究	三部 倫子	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	「性別」「恋愛／性愛」「親密な関係性」「家族形成」などの多様性を理解することを通して、マイノリティとされる人々の性や生活のありようを紹介する。
1210680A2	地域情報学特殊研究	石崎 研二	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N 301	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	身近な地域における産業立地や人間活動を取り上げ、経済地理学の観点から地域と諸活動の関係を読み解くための理論と方法論を学ぶ。具体的には、産業活動の立地論、経済活動の空間的拡散、地域や都市における産業集積などの事例を取り上げ、研究の視点や理論的なものの考え方を身につける。
1210740A2	地域文化論特殊研究B	杉江 あい	非常勤講師	後期 木曜日 1・2時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	本授業では、東日本大震災「被災地」の復興を人文地理学的な観点から考える。15回の授業うち前半では、映像資料と地理学の重要概念を用いながら岩手県陸前高田市における震災と復興について講義する。後半では「被災地」に関する著作を1人1つずつ選んで発表し、著作の内容を解説・批評する。授業担当者が発表の補足・解説をした上で、履修者の中で復興の現状と課題について議論する。
1210760A2	人文地理学特殊研究A	西村 雄一郎	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 122	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	この講義では、熱帯モンスーン地域である東南アジア大陸部、特にラオスを中心とする人々の日常生活、また人間と自然環境の関わりについて考えます。具体的な地域調査の成果やそこで行われた研究方法などの紹介を行いつつ、人々と自然環境の関わりがグローバル化によってどのように変質しているのかについて説明していきます。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1210820A2	社会地理学特殊研究B	吉田 容子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間 (一部集中)	2単位	人文地理学の中で、都市や都市地域を対象とするのが都市地理学である。都市地理学では、都市システム、都市機能の分化、大都市圏の形成発展など、都市の構造を空間的に分析する研究、すなわち都市を直接の対象とした研究が続けられてきた。こうした研究に加え、都市という舞台上で繰り広げられる様々な人びとの多様な実践から生じる社会的諸関係を、階級、エスニシティ、ジェンダー、セクシュアリティ、障がいといった社会地理学の視点から明らかにしていく研究を進めることによって、都市空間についての理解がますます深まる。この授業では、都市のさまざまな社会現象を空間的な観点から分析・考察し、都市がはらむ問題を具体的に提示していく。
1210840A2	気候・風土学特殊研究A	佐々木 尚子	非常勤講師	前期 水曜日 5・6時限 S 1 2 2. 前期 水曜日 7・8 時限. 前期 水 曜日 9・10 時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	隔週6時間	2単位	概要：陸上には、熱帯から寒帯までの気候帯に応じて、様々な生物群系（バイオーム）が形成されている。その基本となるのは、基礎生産を担う植物である。この授業では、気候とともに地域の風土を特徴づける植物の集団（植生）について講義する。生態学や古生態学、考古学の研究成果に基づき、1) 地圏・気圏・水圏と生物圏の関係、2) 日本列島および周辺地域の植生分布を解説した上で、3) 現在みられる植生の成立過程について、第四紀の気候変動や人為の影響を含めて考察する。
1210900A2	環境変遷史特殊研究	高田 将志	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 1 2 2	(一部実習を含)	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	この授業は、10回分をキャンパス内講義室での講義として、5回分を一日の日帰り野外巡検として実施する。野外巡検では、授業テーマと関連する奈良盆地とその周辺域の地形を中心に、関連する諸事象の観察を行う。日程については、受講生と調整の上、前期の土曜日または日曜日の1日を充てる予定である。また受講生においては、当日の交通費や昼食代など、若干の費用負担が生じる可能性がある点についてもあらかじめ留意しておくこと。
1210940A2	環境社会学特殊研究B	渡邊 伸一	奈良教育大学	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	2単位	テーマは2つある。1つは、公害・環境問題の歴史と現在、及び未解決な場合はその理由を考察することにある。取り上げる主な事例は次の通り。新潟水俣病、関川水俣病（新潟県）、九州水俣病（熊本県、鹿児島県）、イタイイタイ病・カドミウム問題（富山県、石川県、兵庫県、長崎県、群馬県）、土呂久におけるヒ素汚染問題（宮崎県）、「奈良のシカ」による鹿害（農業・人身被害）問題（奈良県）。 2つ目は、1つ目の考察を踏まえた上で、奈良を対象に、水銀・シカ・怨霊に関わる歴史社会学的探求を行うことである。理由は、奈良の歴史文化の理解には、この3つの要素・視点からの研究が不可欠だと考えるためである。 〔水銀〕古代からの長い水銀利用の功罪史 ←公害研究からの展開。 〔シカ〕「春日神鹿」の誕生と、春日若宮おん祭創始との関わり ←鹿害研究からの展開。 〔怨霊〕奈良は怨霊信仰の揺籃の地。日本文化理解における怨霊信仰の重要性を探求 ←初期水俣病支援者運動の旗の文字は「怨！」
1210980A2	地域自然環境論特殊研究	浅田 晴久	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	20世紀後半以降、人間活動の規模が拡大するにつれて、さまざまな環境問題が生じている。地球温暖化はその超国家性や不確実性のために最も解決が困難な環境問題の1つと言える。地球温暖化の影響は海水面の上昇や気象災害に表れるだけでなく、農業生産や疫病発生を通して我々の日常生活にまで及んでおり、地球上に暮らす全ての人々が真剣に考えなくてはならない課題となっている。本講義ではまず気候変動と日常生活でみられる現象との関係を説明した後、地球温暖化と気候変動に関するメカニズム、関連条約の制定、国際社会の対応などについて広く学ぶ。
1211040A2	文化メディア学特殊研究	難波 功士	非常勤講師	前期 水曜日 3・4時限 N 2 0 2	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	ある物事、ある人（ないし人々）などに対して、その時代・社会において漠然とでもあるイメージ（心象）が一定程度共有されており、それが人々の意識・行動に影響を及ぼすことが間々あります。本講義では、そうした現象を「ポピュラー・イメージーション」と呼び、具体的な題材に即して、なぜそうしたイメージが構築され、シェアされ、それがいかに変遷してきたかについて考えていきます。
1211060A2	文化人類学特殊研究	武藤 康弘	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 2 3 5 大講義 室	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	稲作と農耕儀礼、神事芸能との関係性について、大和盆地の農耕儀礼に焦点をあてて、地域的特性と歴史的な展開過程を説明します。前期開講の授業では、レンソと岳ノポリ、苗代や田植の儀礼、ノガミ祭、鎮華祭と蓮華会、祇園祭、雨乞い儀礼と虫送り行事、風祈祷と風鎮祭、地藏盆行事、風流芸能としての盆踊り等をとりあげます。
1211080A2	文化社会学特殊研究	小川 伸彦	文学部	後期 火曜日 9・10時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	■テーマ：文化遺産保護の論じられ方 ■内容：文化遺産保護制度の創出やその運用はひとつの社会・文化現象である。それは、モノ・記憶・空間にかかわる意味と価値が生み出される事象であり、文化社会学の重要な研究対象だ。本講義では、この現象がこれまで"どのように論じられてきたのか"をテーマとする。つまり、"論"についての論（についての論……）をおこなう。あわせてその知識社会学的検討（＝"その論"が存在する理由の考察）もめざす。 ■ねらい：「モノや記憶の文化遺産化は、なぜ行われるのか？ 近現代社会においてどのような社会的機能をいかんして果たしてきた／いるのか？ いかん問題点があるのか？」という問題を解明する研究の一環として行う。
1211100A2	観光文化論特殊研究	内田 忠賢	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N 3 0 2	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	<観光文化史> 戦前の植民地観光、高度経済成長期の大衆観光、ポスト高度経済成長期の大衆観光などについて具体的な事例、フィールドから論じたいと思います。特に、マスメディアと観光文化の関係に注目し、批判的な考察を試みます。地理学、文化人類学、社会学、歴史学など、観光文化を研究する諸分野の最新の研究成果も盛り込みます。 マスコミ関係、地域活性化に資する公務、観光関連などへのご就職を希望する受講者を想定し、具体的お話ししますが、しかし勿論、大学の授業ですから、アカデミックな視点、方法、概念なども伝授します。
1211160A2	文化地理学特殊研究	内田 忠賢	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	文化地理学研究の諸問題 担当者がこれまで行った調査研究を基に、文化地理学の魅力について講じます。 都市文化や都市社会の具体例の分析だけでなく、理論的・学史的背景から説明します。特に、文化変容および社会変動に焦点を当てます。 大学の講義ですから、事例の単なる紹介・羅列ではなく、文化や社会、地域や風景に対する学術的かつ批判的な視点、態度、方法をお伝えできればと考えます。また、フィールドワークの技法や史資料の解読についても触れます。 なお、映像・画像を駆使するように努め、バーチャルながら、フィールド（現場）を体感してもらえれば幸いです。
1211200A2	マスメディア論特殊研究	吉光 正絵	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	2単位	本講義ではメディア文化の現状について関連する社会学理論を参照しつつ講義する。特に、欧米や、日本を含むアジア諸国の若者たちの音楽やドラマ、アニメ、ゲームといったメディア作品の受容や消費、ソーシャルメディア等の双方向型メディアの利用、各種ライブ・エンターテインメントへの参加や関与を具体的にとりあげる。そのことで現在のメディア環境と社会構造のグローバルな変化についてもわかりやすく詳説する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1211240E2	日本古代史講読A	村上 麻佑子	文学部	後期 火曜日 5・6時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	『続日本紀』は、律令国家のスタートする文武朝から平安京以前の桓武朝までの国の歴史書であり、奈良時代を総括した書物といえる。日本古代史の最も基本的な史料である『続日本紀』の書き下しと現代語訳を自分なりに行う過程を通して、古代社会の一端を知り、またたくさんの方の研究と格闘してほしい。
1211280E2	日本史講読A	西谷地 晴美	文学部	前期 木曜日 7・8時限 A 202	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	網野善彦『異形の王権』、保立道久『中世の愛と従属』を受講者に割り当て、その内容を中心とした講読を行う。
1211300E2	日本史講読B	田中 希生	文学部	後期 木曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	いまや対象をうしなした言葉にすぎない史料から、いかにしてリアルな世界を引きだすか。それはつねに歴史家に問われていることです。たった数文字の過去の言葉に、われわれの知らない、しかしわれわれの世界を広げてくれるような、そんな新しい意味を見つけ出すことが、歴史家の仕事ですが、それがどれほどの喜びであるか、学生たちにぜひ知ってほしいとつねづね思っています。今年度は柳田国男が折口信夫の論集をみなさんと読んでみたいと思っています。
1211340E2	東洋古代史講読	高井 龍	非常勤講師	前期 金曜日 1・2時限 S 128	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	中国古典の代表的史籍である『史記』を通して、漢文の読解力と訓読の技法を習得するとともに、その内容に対する正確な理解を目指す。毎回の授業で取り上げるのは、いずれも『史記』の有名な文章や場面とする。それにより、今後の様々な古典文献の読解の基礎力の養成も目指す。
1211380E2	東洋史講読B	矢島 洋一	文学部	後期 火曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	トルコ語文献の講読を行う。リーディングに特化したトルコ語の入門授業を行った後、東洋史関係のトルコ語文献を読む。
1211400E2	西洋史講読A	木村 容子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	『歴史を読み替える ジェンダーから見た世界史』をテキストとして、ジェンダーを意識しながら、西洋史の流れについてまとめる。地歴の教員免許取得を考えるなど、世界史の知識を身につけたい学生、世界史にふれる機会があまりなく西洋史の流れに関する知識があやふやになっている学生に対して、歴史の流れを確認する場を作る。あわせて、歴史研究の解釈という観点を取り入れて、自分で考える歴史研究の第一歩とする。
1211445E2	考古学講読	宮路 淳子	文学部	後期 木曜日 1・2時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	この授業では、海外における考古学の研究状況を理解するために、各自でテーマを設定し、一人一本の英語論文を探して和訳およびレジュメを作成して発表する。テーマは考古学、先史学、考古学など、各自が興味を持つ分野に関する学術雑誌を教材とする。
1211500E2	日本美術史講読	佐藤 有希子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	日本・アジア美術史に関する英語・中国語の研究論文をとりあげ、それについて批判的検討を加えます。各人の興味に沿って美術史分野の論文を選び、翻訳と内容を紹介してもらいます。そのなかで研究の問題点、今後の展望について考えることで、最新の研究動向を見極めるスキルを養いましょう。
1211520A2	社会情報学入門講読A	村田 賀依子	非常勤講師	前期 金曜日 5・6時限 N 201	講義	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	この授業では、ジグムント・バウマン『コミュニティ：安全と自由の戦場』を講読します。本を精読し、課題に取り組み、ディスカッションに参加したり、他の受講生の課題にコメントをしたりするなかで、自分とは異なる視点や考えを知り、文献への理解や考察を深めていきます。文献を読み解き、自分の考えを人に伝える力を磨くとともに、現代社会についての理解や考えを深めることを目指します。
1211580A3	社会情報学専門講読B	小森 達郎	非常勤講師	後期 水曜日 7・8時限	講義	3回生以上	2時間	2単位	この授業では、1994年の刊行以降、四半世紀にわたって改訂がなされ読み継がれてきた日本の家族社会学の名著である、落合恵美子『21世紀家族へ——家族の戦後体制の見かた・超えかた【第4版】』（有斐閣選書、2019年）を読みます。進め方としては、毎回3名程度の担当者を決めて、1章分を要約したレジュメを発表してもらったあと、発表者を中心とした少人数のピアレビューを行い該当箇所のポイントや論点を検討してもらいます。担当箇所の要約発表を通して、家族社会学の諸論点について理解を深めるとともに、ピアレビューを通して、他者の見解や考えを聴き、それをふまえて自分なりの見解や考えを伝える力を涵養してほしいと思います。
1211600B2	地域環境学入門講読A	西村 雄一郎	文学部	前期 金曜日 1・2時限 S 122	演習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	この授業では、アカデミックな論文の特徴・概念・単語の調べ方など、専門的論文の基本的な読解方法の習得を行います。人文地理学に関わる用語集（使用言語は英語）を題材として取り上げ、輪読を行い、人文地理学の基本的な概念や用語について解説を行っていきます。各受講者には各項目の内容紹介を順次行ってもらい、それについて討論を行うことで、英語圏を中心に進行している人文地理学の寛容について理解できるようにしていきます。
1211620B2	地域環境学入門講読B	浅田 晴久	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	本授業では、アメリカの大学で利用されている地理学の標準的なテキストを読み進める。専門的な文献の精読と要約、討論を通して、(1)地理学とはどのような学問か、(2)地域を理解するためにどのような視点があるか、(3)地域でみられる事象をどのように解釈すればよいのか、ということを考える。今年度はWiley-Blackwell社のCritical Introductions to Geographyシリーズの中から、『Environment and Society』を題材として取り上げて、「環境」という曖昧で複雑な概念を捉えるための理論的枠組みを学ぶ。
1211660B3	地域環境学専門講読B	吉田 容子	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 122	演習	3回生以上	2時間	2単位	英語で書かれた人文地理学の専門書をテキストに用いて講読演習を行い、英語圏における人文地理学の新しい動向を紹介するとともに、社会・都市地理学的な視点から、研究対象を分析・考察する方法を概説する。英語テキストの輪読を実施するだけでなく、人文地理学の研究方法についても受講者と意見交換をしながら議論していきたい。 * 授業では、担当者を決めてテキストの翻訳を行ってもらうが、受講生全員が必ずテキストの予習をしていくこと。担当者の翻訳は、授業後修正し、より適切な翻訳を教員に提出すること。受講者には以上の予習・復習を徹底していく。
1211680E2	文化メディア学講読A	武藤 康弘	文学部	後期 月曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	北米における文化人類学と考古学の相互関係について、ジェームズ・ディーツの著作を精読する。北米先住民の生活用具の実物標本を使用しながら解説します。
1211700B2	文化メディア学講読B	内田 忠賢	文学部	後期 金曜日 3・4時限	演習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	<ファッションフード、あります-食文化の現代史> 現代の食文化（流行食）の系譜について、その背景や関連研究について深く学びます。『ファッションフード、あります-やはり食べ物クロニクル』（ちくま文庫）を中心に、関連する学術文献を多数精読し、積極的に討論します。マスメディア関係への就職を考えている人にお勧めのゼミです。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1211720E2	文化メディア学講読C	小川 伸彦	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N302	複合	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	2単位	<p>■高度な読解力を習得しつつ、着眼と閃きの方法を学術書や古典に学ぶ■</p> <p><<内容1：精読&議論>></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化・メディアや社会に関する学術的な文章を精読しディスカッション ◆発表者なし・レジュメなしの方式で行う。即ち、配布する文章を全員でその場で精読し、ディスカッションによって理解を深める。 ◆問を発見し、対象を原理的・理論的に捉えるセンスを習得するとともに、難解な文章を攻略するテクニックを身につける <p><<内容2：自習課題(毎週)>></p> <ul style="list-style-type: none"> ●目的：広くメディアに関する基礎知識をしっかりと身につける。 ◆方法：下記の図書AかBのどちらか（要購入です）の任意の箇所を、指定する分量、各自事前に読んでおく→その箇所についてのミニコメントを授業終了時に出す。 <p>A：友枝敏雄ほか著『社会学の力（改訂版）』（2023年刊、有斐閣） B：藤竹暁・竹下俊郎著『図説 日本のメディア（新版）』（2018年刊、NHKブックスNo.1253）</p> <p>※ともに旧版を買わないように注意してください</p>
1211740D2	なら学フィールドワーク実習	寺岡 伸悟	文学部	後期 水曜日 3・4時限	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	奈良を対象にして調査・探究のテーマや対象をディスカッションして決め、各自でフィールドワークを実施し、報告レポートを作成する。
1211760D3	古代文化学野外実習	宮路 淳子・佐藤 有希子・村上 麻佑子	文学部	前期集中 その他 その他 其 他	実習	3回生以上	集中30時間	1単位	人文社会科学古代文化学コース3年次生を主たる対象とする。この授業は、古代文化の地域的特色を、実地に臨んで検討し、現代までに至る地域の歴史の厚みを踏まえた理解を深めることを目的とする。授業では、実習地域と見学先の選定、フィールドワークの日程などの計画を、受講者のグループワークによって作成する。実習地域と旅行の日程は未定だが、受講者は全員参加すること。
1211800D2	古代文化学実習B	宮路 淳子	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 228	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	考古学、文化財研究の基礎となる遺物の資料化について学ぶ。大学が所蔵する実物の考古遺物について学び、それらの資料を各自で道具を使用しながら実測、拓本、測量技術を習得することにより、文化財に対する理解を深め保存および活用への視座を養う。道具類は大学で用意します。
1211820D2	古文書学実習A	西村 さとみ・長田 明日華	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 125	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	歴史学は、先人が残してくれたことばをととして、人間や社会を考える学問である。ここでは、8～12世紀に日本で書かれた漢文史料を読み解くことにより、その研究の基礎となる力を養う。 なお、性格や文体を異にするさまざまな史料に接することも目的の一つとして、いわゆる「古文書」には含まれない史料もとりあげ、それをとり巻く社会のありように留意しつつ読み進めたい。
1211840D2	古文書学実習B	西谷地 晴美	文学部	後期 火曜日 5・6時限	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	返り点の付いていない鎌倉時代の漢文史料（『鎌倉遺文』）を読む。史料内容に関する日本中世史の基礎知識も説明していく。
1211880D3	歴史学実習	田中 希生・矢島 洋一・西谷地 晴美・西村 さとみ・木村 容子	文学部	後期 その他 その他	実習	3回生以上	不定期	1単位	フィールドワーク調査を実際に行うなかで、歴史的感性を養い、過去を復元する能力の習得をめざす。奈良県を中心とした日帰りのフィールドワークおよび2泊3日程度のフィールドワークを実施し、冊子体の調査報告書を作成する。（フィールドワークの事前準備のため、前期のうちにミーティングを行う。）
1211900D3	社会調査実習I	林 拓也	文学部	前期 火曜日 3・4時限 I Tコモンズ2	実習	3回生以上	2時間	1単位	「社会調査実習Ⅱ」（後期）とあわせて、社会調査の手続きと調査データの分析を、体験的に学習する。[前期授業]では、既存の社会調査を参照しつつ、それをベースとしたオリジナル調査を設計した上で、小規模な調査を実施する。
1211920D3	社会調査実習Ⅱ	林 拓也	文学部	後期 火曜日 3・4時限	実習	3回生以上	2時間	1単位	「社会調査実習Ⅰ」（前期）とあわせて、社会調査の手続きと調査データの分析を、体験的に学習する。 [後期授業]では、既存の社会調査データの二次分析を行い、分析結果に基づいたレポートを作成する。 注：「社会調査実習Ⅰ」および「計量社会学特殊研究」を履修していることを要件とする
1211980D2	コミュニティ・リサーチ	水垣 源太郎・佐藤 克成・寺岡 伸悟	文学部	前期 火曜日 9・10時限 N201	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	不定期	1単位	地域コミュニティの課題把握法 地域の魅力やニーズを発掘し、プロデュース・PRする方法を学び実践する。日本の地方の市町村は、少子高齢化の進展にともなってさまざまな問題を抱えている。本授業（コミュニティ・リサーチ）は、後期授業（コミュニティ・アクション）とともに、地域コミュニティの現状を理解するための地域社会調査の方法を実践的に習得するとともに、解決に向けたアクション（PRコンテンツ制作や特産品開発、イベントなど）の企画・実践の過程を体験的に学ぶことを目的としている。地方・国家公務員や消費者ニーズを把握する職種をめざす学生にとって有益な内容である。 詳細は4月6日（木）（11：00～11：30）にN302教室で実施するガイダンスで説明する。
1212000D2	コミュニティ・アクション	水垣 源太郎・佐藤 克成・寺岡 伸悟	文学部	後期 火曜日 9・10時限	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	不定期	1単位	地域コミュニティの課題解決に向けた活動実践 地域の魅力やニーズを発掘し、プロデュース・PRする方法を学び実践する。日本の地方の市町村は、少子高齢化の進展にともなってさまざまな問題を抱えている。本授業（コミュニティ・アクション）は、前期授業（コミュニティ・リサーチ）に引き続き、地域コミュニティの現状を理解するための地域社会調査の方法を実践的に習得するとともに、解決に向けたアクション（PRコンテンツ制作や特産品開発、イベントなど）の企画・実践の過程を体験的に学ぶことを目的としている。地方・国家公務員や消費者ニーズを把握する職種をめざす学生にとって有益な内容である。
1212020D2	地域環境学実習Ⅰ	高田 将志・浅田 晴久	文学部	後期 金曜日 7・8時限	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	主として自然地理学の関連分野から、地域環境とかわかる調査・研究の基礎的な手法について学ぶ。具体的には、地形図や空中写真を活用した空間情報の把握、自然環境指標となる各種データの地図表現・空間情報表現、地形学・水文学や気候学などに関わる調査研究手法を実習形式で習得する。原則として、毎回の授業テーマに関係して時間内に課題作業の実施を求めるが、時間外学習の課題を課したりする場合もあるので、受講生は欠席のないようあらかじめ留意しておいてください。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1212040D2	地域環境学実習Ⅱ	西村 雄一郎	文学部	前期 金曜日 7・8時限 I Tコモンズ2	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	この実習では、人文地理学とその関連する分野におけるフィールド調査に結びついたデータの収集・整理・分析を行う手法として、ウェブ地図の利用、位置情報の記録・収集、誰もが自由に使える地理情報の作成、自由に利用可能なウェブ上の地理情報の表示・分析サービスの利用、データの分析や活用方法などを実習形式で学んでいきます。 原則として、毎回の授業テーマに関係して時間内に課題作業の実施を求めたり、時間外学習の課題を課したりするので、欠席のないように、受講生はあらかじめ留意しておいてください。
1212060D2	文化メディア学実習A	武藤 康弘	文学部	後期 木曜日 5・6時限	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	2時間	1単位	はじめに、カメラとレンズの基礎を学び、次に一眼レフデジタルカメラを使用して、屋外および室内簡易スタジオで実際に撮影を行う。また、ハイビジョンビデオカメラを使用した映像の撮影も行う。さいごに、コンピューター上で、画像と動画の編集とファイル管理を学び、映像記録機器の操作とデータの管理について総合的に講義する。
1212080D2	文化メディア学実習B	内田 忠賢	文学部	前期集中 その他 その他 その他	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	1単位	取材実習。フィールドに出て、様々な人にインタビューを試みる実習科目です。 文化メディア学コースは、マスコミや企画まちおこし系公務などへの就職を目指し、現場でアカデミックな視点から積極的に取材活動する人材を養成するコースです。 今年度は、(奈良市の北隣)木津川市の上粕集落、木津集落をフィールドワークします。木津川を南北に挟み、奈良街道に沿ったこの2集落は歴史時代を通じて交通の要衝でした。行基が造った泉橋跡ほか史跡だけでなく、上粕は日本茶の拠点、木津は行政の中心となっており、とても興味深いフィールドです。この2集落の現在・過去・未来を取材により記録し、2集落の魅力を発掘することが、本年度の実習Bのねらいです。 前期開講「現代民俗論演習」と連動する内容なので、そちらの科目も必ず履修して下さい。
1212100D2	文化メディア学インターンシップA	内田 忠賢	文学部	前期集中 その他 その他 その他	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	1単位	文化企画・文化発信の体験学習。 奈良県立図書館(情報館)のご協力のもと、情報館での文化イベント企画の立案、準備、運営を体験します。文化企画・発信のお仕事、マスコミ方面での就職を考えている行動的な学生の履修を期待します。積極的に参加して下さい。有意義な体験ができると自負しています。なお、大学外を実習の場とし、休日を含む授業時間外の活動が主になることを、予めご理解下さい。 マスコミ、文化企画系の公務などへの就職を目指す履修者を想定します。
1212120D2	文化メディア学インターンシップB	内田 忠賢	文学部	後期集中 その他 その他	実習	2回生以上 (令和3年度 以前入学者)	集中30時間	1単位	文化企画・文化発信の体験学習。 奈良県立図書館(情報館)のご協力のもと、情報館での文化イベント企画の立案、準備、運営を体験します。文化企画・発信のお仕事、マスコミ方面での就職を考えている行動的な学生の履修を期待します。積極的に参加して下さい。有意義な体験ができると自負しています。なお、大学外を実習の場とし、休日を含む授業時間外の活動が主になることを、予めご理解下さい。 マスコミ、文化企画系の公務などへの就職を目指す履修者を想定します。
1212140E3	地域環境学巡検	吉田 容子・浅田 晴久	文学部	前期 水曜日 7・8時限 S 1 2 2.前期 水曜日 9・10時限	複合	3回生以上	隔週4時間 (一部集中)	2単位	地域環境に関するフィールド調査実習を、一部集中形式(3泊4日程度の合宿形式)で実施する。この実習の準備として、隔週でフィールド調査に関する事前学習を行う。また、実習後には、収集データの整理や報告会を開催する。事前の文献・資料収集によって地域の特徴を把握するとともに、現地でのフィールド調査を体験することによって、卒業論文の作成に必要な技能を習得する。 *人文社会科学地域環境学コースの学生は、卒業必修科目のため、3回生または4回生時に必ず履修すること。
1212160B3	なら学演習	寺岡 伸悟・武藤 康弘	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	奈良に関連するものとして、寺社の儀礼や、伝統的町並みとその活用、伝統工芸や食文化、地域づくり等のテーマをあらかじめ提示します。学生各自が、その中から個別のテーマを選んで、研究発表をして全員で討議します。また、実地のフィールドワークも予定しています。奈良を中心にしてテーマ設定をしていますが、必ずしも奈良に限定するものではなく、学生が希望するテーマ、他地域と奈良の比較という観点も可能です。
1212180B3	古代文化学演習	宮路 淳子・佐藤 有希子・村上 麻佑子	文学部	後期 その他 その他	演習	3回生以上	不定期	2単位	古代文化に関する調査研究に向けて、広い視野から演習指導を行う。基本的に3回生を対象とする。卒業論文の準備として、各自の課題について、調べ方、考え方、まとめ方、発表のしかたのトレーニングを行う。
1212200B3	日本古代史演習Ⅰ	村上 麻佑子	文学部	前期 木曜日 5・6時限 G 2 0 4	演習	3回生以上	2時間	2単位	日本古代史研究を行う力量を養うために、主要な論文および自分の問題関心に沿った論文を正確かつ批判的に読み、議論を進める。 それによってこれまでの研究の到達点や立論の方法を知るとともに、新たな発想の下に緻密に論を組み立てていく訓練をし、自分の問題関心を明確にすることをめざす。
1212220B3	日本古代史演習Ⅱ	村上 麻佑子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	日本古代史研究を行う力量を養うために、自分の関心に基づいて主要な文献、論文を正確かつ批判的に読み、議論を進める。それらを通して、研究テーマを明確にすることをめざす。
1212280B3	日本史演習Ⅱ	西谷地 晴美	文学部	後期 月曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	『吾妻鏡』を受講者に割り当て、その内容解説を中心とした演習を行う。
1212300B3	日本史演習AⅠ	西村 さとみ	文学部	前期 金曜日 3・4時限 S 3 2 7	演習	3回生以上	2時間	2単位	『今昔物語集』に収められた説話を、おもに次の2つの視点 - 1つは、その説話が生まれた時期、および物語集に採録された時期の人びとの認識のありようをとらえる視点、いま1つは、自らの関心にもとづき説話のなかに問いを求めるときの視点 - から読み解く。
1212320B3	日本史演習BⅠ	田中 希生	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 3 2 9	演習	3回生以上	2時間	2単位	各自、「近代」を示す象徴的なキーワード(たとえば自由・平等・恋愛・文学・教育・資本主義・ナショナリズム・戦争・ファシズムといった概念、新撰組や彰義隊といった団体、廃仏毀釈や明治維新、大逆事件や太平洋戦争といった具体的な事件など)を自分なりに考え、それに即した研究報告をおこなう。なお、近世社会のありようから近代を考えることも、主題によっては重要でありうる。
1212400B3	東洋史演習Ⅰ	矢島 洋一	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 3 2 9	演習	3回生以上	2時間	2単位	「史料を原文で読むこと」を唯一の目標とする。西アジア・中央アジア・南アジアなど広範な地域で数百年にわたり共通言語として用いられアジア史上最重要な史料言語の一つであるペルシア語を取り上げる。リーディングに特化したペルシア語入門の授業を行った後、ペルシア語史料の講読を行う。ただし受講者の希望によりアラビア語・トルコ語など別言語を扱うかもしれない。
1212420B3	東洋史演習Ⅱ	矢島 洋一	文学部	後期 月曜日 5・6時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	「東洋史演習Ⅰ」に引き続き、東洋史に関する史料の読解・解釈の訓練を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1212440B3	西洋史演習AⅠ	木村 容子	文学部	前期 金曜日 9・10時限 S327	演習	3回生以上	2時間	2単位	西洋史研究について、基本的な研究法を身につけながら、自分がどのようなテーマの研究をおこなえばよいか決め、研究対象に対する理解を深める。
1212460B3	西洋史演習AⅡ	木村 容子	文学部	後期 金曜日 9・10時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	西洋史研究について、より専門的な研究法を身につけながら、卒業論文を作成する準備をする。
1212520B3	考古学演習Ⅰ	宮路 淳子	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 125	演習	3回生以上	2時間	2単位	考古学研究をすすめるために、主要な論文を選び、その内容に応じて発表・討論を行う。この作業を通して先行する研究を学び、何がどこまで明らかになっていて（研究の到達点）、これからすべきことは何か（研究の課題・問題設定）を明確にする訓練を行う。
1212540B3	考古学演習Ⅱ	宮路 淳子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	卒業論文を作成する準備として、自らのテーマに関する主要な論文を選び、その内容に応じて発表・討論を行う。テーマについて先行する研究を学び、学史の整理および問題の設定を行い、自らのテーマ（その問題について何を明らかにしたいのか）をより明確にする。
1212600B3	日本美術史演習Ⅰ	佐藤 有希子	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 126	演習	3回生以上	2時間	2単位	日本美術史に関する最新の研究論文をとりあげ、それについて批判的検討を加えます。具体的には、近年の『史学雑誌』に掲載された「回顧と展望」や、今年各媒体で発表された美術史分野の論文のうちから、各人の興味に沿って論文を選び、内容を紹介してもらいます。そのなかで研究の問題点、今後の展望について考えることで、最新の研究動向を見極めるスキルを養いましょう。4回生は卒論に関する発表が中心となります。
1212620B3	日本美術史演習Ⅱ	佐藤 有希子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	日本美術史に関する最新の研究論文をとりあげ、それについて批判的検討を加えます。具体的には、近年の『史学雑誌』に掲載された「回顧と展望」や、今年各媒体で発表された美術史分野の論文のうちから、各人の興味に沿って論文を選び、内容を紹介してもらいます。そのなかで研究の問題点、今後の展望について考えることで、最新の研究動向を見極めるスキルを養いましょう。4回生は卒論に関する発表が中心となります。
1212640B3	地域環境学演習Ⅰ	高田 将志	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 122	演習	3回生以上	2時間	2単位	自然地理学および自然環境を研究対象とする主要学術雑誌（『地理学評論』『第四紀研究』『地質学雑誌』『地学雑誌』『地形』『天気』『Quaternary Science Review』『Quaternary Geochronology』『Nature Geoscience』など）に掲載の論文を精読することを通して、地域の自然環境がはらむ諸問題への理解を深めさせるとともに、翌年度の卒業論文作成を視野に入れ、地域研究の手法・手順を示した基礎的な演習を行う。 * 地域環境学コースの3回生以上の学生は、卒業に必修の専門科目。
1212660B3	地域環境学演習Ⅱ	吉田 容子	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	人文地理学および環境社会学の主要学術雑誌（『人文地理』『地理学評論』『環境社会学』など）に掲載の論文を精読することを通して、地域がはらむ諸問題への理解を深めさせるとともに、翌年度の卒業論文作成を視野に入れ、地域研究の手法・手順を示した基礎的な演習を行う。 * 地域環境学コースの3回生以上の学生は、卒業に必修の専門科目。
1212680E2	地域探究実践演習	高田 将志・石崎 研二	文学部	後期集中 その他 その他	複合	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	集中30時間	2単位	奈良とその周辺地域を主なフィールドとして、現地調査をもとに自然環境や地域社会に関する課題を発見する。その課題を適切に理解・解決するための方法論を実践的に学ぶ。日帰りもしくは1泊2日程度の宿泊を伴うフィールドワークを授業時間外に2回程度実施するため、必ず参加すること。
1212720B3	地域メディア論演習	寺岡 伸悟	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 125	演習	3回生以上	2時間	2単位	現代文化については高い関心をもつ学生が多いが、個人的趣味の域を超え、研究対象として調査・分析しようとすると方法的に困ることが多い。本授業では、まず質的調査方法のテキストによって、現代文化を調査分析した事例と方法を学ぶ。その後、各自の関心から現象を選んでテーマとし、それを調査分析する方法を学習する。
1212740B3	文化人類学演習	武藤 康弘	文学部	前期 金曜日 3・4時限 N 302	演習	3回生以上	2時間	2単位	世界各地の諸民族の生活文化とくに、住居と住まい方に焦点をあてて、その社会の日常生活、女性を中心とした生活空間の広がり、環境と食文化、生業と儀礼、民俗（族）芸能等からテーマを選び、個別に研究発表をして全員で討議していきます。
1212760B2	文化社会学演習	小川 伸彦	文学部	前期 火曜日 5・6時限 A 棟情報処理教育室	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	●みんなで共同研究するゼミ： 今年度のテーマは＜選択＞です。 なにかのテーマを選択するという意味ではなく、広くこの社会で行われている＜選択＞という行為や営みそのものを研究対象とします。人間個人のみならずさまざまな主体は、どんな場面でなにをいかに選択しているのか・・・etc. 身近な現象の調査や社会学的理論の読解、さらには哲学的考察まで切り口は多彩。各自がテーマを見つけて深めてください。● 【要旨】共同研究によってひとつのテーマを深めるゼミ。 【趣旨】現代社会における文化・社会現象や、それらを背後で規定しているものなどに関して社会学的テーマを選び、共同研究を行った上で、その成果をまとめます。 【タスクや意義など】 ●取材や執筆をふくめかなり仕事量の多い演習です。しかし確実に力（内容は下欄に記載）はつきます。粘り強がんばる気持ちで受講してください。 ●通常の授業時間のみでは仕上がりにくいので、各自作業や校閲・校正、編集会議のため、以下のとおり追加します＝4コマや5コマ目への延長（強制ではなく各自作業時間の確保）・8月や9月の補講（複数の日程を設定し、そのうちいくつか各自が可能な日に参加。帰省などはそちらを優先してください）。後期 10月以降も作業する場合があります。
1212800B2	現代民俗論演習	内田 忠賢	文学部	前期 金曜日 7・8時限 N 302	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	地域の歴史文化を学ぶ。 京都府南部、奈良市の北隣に位置する木津川氏の2集落の歴史文化を探究し、その魅力を発掘する「文化メディア学実習B」と連動するゼミです。歴史的集落、南山城地域、茶業、木津川流域などをキーワードに、地域の歴史文化を研究するトレーニングを行います。
1212820B2	社会情報学演習Ⅰ	三部 倫子	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 123	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	「家族」を対象に考察を深めるには、「家族」をとりまく制度を把握し、個人との相互作用を考察できるようにならなければなりません。そのために、本授業で指定文献（『どうする日本の福祉政策』）の精読および受講生の個人報告を織り交ぜ、「家族」と「福祉」に関する社会学的議論の方法を学びます。卒業論文で、家族や福祉関連をテーマにすることを考えている学生の受講を歓迎します。
1212860B2	社会情報学演習Ⅰ	水垣 源太郎	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 201	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	社会学の理論モデル 社会学や経済学、政治学では、具体的な諸問題を考察する道具としてさまざまな理論モデルが用いられる。本演習では、そうした理論モデルを理解し応用するために、さまざまな例題、ゲーム、実験、参加的学習を通して頭を柔らかくすることをめざす。特別な予備知識は必要ない。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1212880B2	社会情報学演習Ⅰ	林 拓也	文学部	前期 木曜日 3・4時限 社会情報学演習室(N339)	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	格差・不平等に関する現象について、社会調査・統計分析を用いた学術論文を読みつつ、実証研究の方法や手続きを確認し、社会学の観点から当該現象がどのように捉えられるかを検討する。なお、対象とする学術論文は、社会学における主要な査読誌に掲載された論文の中から選定する。
1212920B3	社会情報学演習Ⅱ	三部 倫子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	家族やジェンダー、福祉に関する社会学の文献、受講生の個人報告を実施し、卒業研究でのテーマ設定に向けた基礎作りを行う。
1212960B2	社会情報学演習Ⅱ	水垣 源太郎	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	2回生以上 (令和3年度以前入学者)	2時間	2単位	社会学研究法の基礎と実践 実践的な社会学研究の進め方を学ぶ。とくに、 (1) 参加者各自のテーマと関連文献を踏まえたそのリファイン (2) データセットの作成 (3) 分析方法の検討 といった研究の基本作業を行う。 授業では中間報告とディスカッションを行い、その成果を取り入れながら最終レポートの完成を目指す。設定するテーマは自由である。
1212980B3	社会情報学演習Ⅱ	林 拓也	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	受講者個々人が関心をもつ現象を取り上げ、社会学の観点からどのように捉えることができるのかについて、関連する文献講読と議論を経ることを通して、それぞれの現象の輪郭を明確化する。そして次年度に展開される卒業研究の基礎を形作る。 ※受講者は、自分自身の関心現象をあらかじめ考えておくこと
1214000F4	古代文化学卒業論文演習Ⅰ	宮路 淳子・佐藤 有希子・村上 麻佑子	文学部	前期 その他 その他 教員研究室	演習	4回生	不定期	2単位	卒業論文の作成に向けて、広い視野から演習指導を行う。 卒業年度の学生を対象とする。
1214020F4	古代文化学卒業論文演習Ⅱ	佐藤 有希子・宮路 淳子・村上 麻佑子	文学部	後期 その他 その他	演習	4回生	不定期	2単位	卒業論文の作成に向けて、広い視野から演習指導を行う。 卒業年度の学生を対象とする。
1214100F4	歴史学卒業論文演習Ⅰ	西谷地 晴美・西村 さとみ・田中 希生	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 327	演習	4回生	2時間	2単位	卒論の執筆に向けた演習
1214120F4	歴史学卒業論文演習Ⅱ	西谷地 晴美・田中 希生・西村 さとみ	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒論の執筆に向けた演習
1214140F4	歴史学卒業論文演習Ⅰ	矢島 洋一	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 329	演習	4回生	2時間	2単位	東洋史をテーマに卒業論文を書く学生を対象に、論文作成のための基礎的な方法論を指導する。
1214160F4	歴史学卒業論文演習Ⅱ	矢島 洋一	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	「歴史学卒業論文演習Ⅰ」に引き続き、東洋史をテーマに卒業論文を書く学生を対象に、論文完成に向けての指導を行う。
1214180F4	歴史学卒業論文演習Ⅰ	木村 容子	文学部	前期 金曜日 7・8時限 S 329	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成の基本の指導
1214200F4	歴史学卒業論文演習Ⅱ	木村 容子	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	受講生がそれぞれの卒業論文を完成するために、自分の課題をまとめ、研究を深め、論文としての文章を仕上げるための授業である。
1214300F4	社会情報学卒業論文演習Ⅰ	三部 倫子	文学部	前期 月曜日 1・2時限 社会情報学演習室(N331)	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成にむけた指導を行う。適宜進捗状況の報告を交えながら、研究テーマの設定、先行研究の収集と精読、研究方法の設定、研究計画の立案ほか、プレゼンテーション、レジュメの作成等を通して、卒業研究の土台を決定する。
1214320F4	社会情報学卒業論文演習Ⅰ	石崎 研二	文学部	前期 月曜日 1・2時限 社会情報学演習室(N331)	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成のための発表・討論の場を設ける。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1214340F4	社会情報学卒業論文演習Ⅰ	水垣 源太郎	文学部	前期 月曜日 9・10時限 社会情報学演習室(N339)	演習	4回生	2時間	2単位	受講者の卒業論文指導を行う。受講者の状況を随時報告してもらいながら、テーマ設定と研究計画の策定、先行研究状況の把握、方法の選択、データ収集とデータセットの作成までを目標とした作業管理と指導を行う。
1214360F4	社会情報学卒業論文演習Ⅰ	林 拓也	文学部	前期 月曜日 1・2時限 社会情報学演習室(N339)	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文の作成に向けて、受講者各自のテーマおよび研究枠組みの設定、関連する先行研究の探索と整理、必要となる資料・調査・データの検討をすすめ、それに基づく報告と議論を中心に展開する。
1214380F4	社会情報学卒業論文演習Ⅱ	三部 倫子	文学部	後期 月曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期「社会情報学卒業論文演習Ⅰ」での成果を踏まえて、資料やデータを収集し、分析を加えて論文の構成を練り、論理的文章として完成させる。
1214400F4	社会情報学卒業論文演習Ⅱ	石崎 研二	文学部	後期 月曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成のための発表・討論の場を設ける。卒論作成に必要な方法論と論文のまとめ方について指導する。
1214420F4	社会情報学卒業論文演習Ⅱ	水垣 源太郎	文学部	後期 月曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	社会情報学卒業論文演習Ⅰに引き続いて、受講者の卒業論文指導を行う。受講者の状況を随時報告してもらいながら、データ収集とデータセットの作成、分析と考察、卒業論文の全体構成と完成を目標とした作業管理と指導を行う。
1214440F4	社会情報学卒業論文演習Ⅱ	林 拓也	文学部	後期 月曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期「社会情報学卒業論文演習Ⅰ」で展開した研究計画をふまえつつ、資料やデータを収集そして整理した後、論文をどのように構成していくかの検討をすすめていく。
1214500F4	地域環境学卒業論文演習Ⅰ	石崎 研二	文学部	前期 水曜日 3・4時限 N 311	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成のための発表・討論の場を設ける。
1214520F4	地域環境学卒業論文演習Ⅰ	浅田 晴久	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 115	演習	4回生	2時間	2単位	自然環境、災害・防災、地域社会、地場産業、地域文化等に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究進捗状況の報告を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、4月、7月に地域環境学コース4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214560F4	地域環境学卒業論文演習Ⅰ	西村 雄一郎	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 114	演習	4回生	2時間	2単位	人文地理学・地域研究に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究発表を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、4月、7月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214580F4	地域環境学卒業論文演習Ⅰ	高田 将志	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 113	演習	4回生	2時間	2単位	自然地理学・地域研究に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究発表を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、4月、7月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214600F4	地域環境学卒業論文演習Ⅰ	吉田 容子	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 113	演習	4回生	2時間	2単位	人文地理学（とくに社会・都市・経済地理学的視点やジェンダーの視点からの研究）に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究発表を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、4月、7月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214620F4	地域環境学卒業論文演習Ⅱ	石崎 研二	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成のための発表・討論の場を設ける。卒論作成に必要な方法論と論文のまとめ方について指導する。
1214640F4	地域環境学卒業論文演習Ⅱ	浅田 晴久	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	自然環境、災害・防災、地域社会、地場産業、地域文化等に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究進捗状況の報告を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、10月、11月に地域環境学コース4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214660F4	地域環境学卒業論文演習Ⅱ	西村 雄一郎	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	人文地理学・地域研究に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究発表を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、10月、11月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214680F4	地域環境学卒業論文演習Ⅱ	高田 将志	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	自然地理学・地域研究に関わる地域環境学の研究法について、受講生の研究発表を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、10月、11月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214700F4	地域環境学卒業論文演習Ⅱ	吉田 容子	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	人文地理学（とくに社会・都市・経済地理学的視点やジェンダーの視点からの研究）に関わる地域環境学の研究方法について、受講生の報告を中心にしながら演習形式の授業を行い、卒業論文の作成に向けて指導を行う。担当教員の受講生全員による卒業論文ゼミを定期的に行うとともに、10月、11月に地域環境学4回生全員による合同ゼミを開講する。
1214800F4	文化メディア学卒業論文演習Ⅰ	内田 忠賢,小川 伸彦,武藤 康弘,寺岡 伸悟	文学部	前期 金曜日 1・2時限 N 302	演習	4回生	2時間	2単位	教員全員（武藤・内田・寺岡・小川が同席）による演習。学生が各自のテーマを深め、卒業論文に結実させるための切磋琢磨の場です。発想法や論文作成術についてのミニ講義も行います。文化メディア学コースの今年度卒業予定者は参加してください。
1214820F4	文化メディア学卒業論文演習Ⅱ	内田 忠賢,寺岡 伸悟,小川 伸彦,武藤 康弘	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	教員全員（武藤・内田・寺岡・小川が同席）による演習。前期の「演習Ⅰ」に引き続き、学生が各自のテーマを深め、卒業論文に結実させるための切磋琢磨の場です。文化メディア学コースの今年度卒業予定者は参加してください。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1216000E3	特別研究【長期海外】Ⅰ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）海外に滞在し、リサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216040E3	特別研究【長期海外】Ⅱ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216060E3	特別研究【長期海外】Ⅲ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216080E3	特別研究【長期海外】Ⅳ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216220E3	特別研究【長期国内】Ⅰ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216240E3	特別研究【長期国内】Ⅱ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216260E3	特別研究【長期国内】Ⅲ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216280E3	特別研究【長期国内】Ⅳ	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216420E3	特別研究【不定期】A	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216440E3	特別研究【不定期】B	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216460E3	特別研究【不定期】C	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216480E3	特別研究【不定期】D	人文社会学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	歴史・地理・社会・文化に関わる自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外において「特別研究」A・B・C以外の研究に関連した活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1216600F4	学部研究論文 演習A	人文社会学科 共通	文学部	前期 その他 その他 その他	演習	6年一貫教育 プログラム生(平成29年度以降 入学者)	2時間	2単位	学部研究論文の作成に向け、問いの発見から、先行研究の調査、リサーチ、論文執筆方法などを演習する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1216620F4	学部研究論文演習B	人文社会科学共通	文学部	後期 その他 その他	演習	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	2時間	2単位	学部研究論文の作成に向け、問いの発見から、先行研究の調査、リサーチ、論文執筆方法などを演習する。
1216800F4	学部研究論文	人文社会科学共通	文学部	その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)		8単位	学部研究論文
1215000F4	卒業論文	古代文化学共通	文学部	その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	卒業論文の作成に向けた指導。
1215200F4	卒業論文	歴史学共通	文学部	その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	卒業論文を作成・提出する。
1215400F4	卒業論文	社会情報学共通	文学部	その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	卒業論文
1215600F4	卒業論文	地域環境学共通	文学部	その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	卒業論文演習Ⅰ・Ⅱの指導に基づき、自分でフィールドとテーマを設定して地域調査を行い、最終的に卒業論文を完成させる。
1215800F4	卒業論文	文化メディア共通	文学部	その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	「文化メディア」に関する卒業論文の執筆に向けたトレーニングの場所です。当然ながら、文化メディア学コースの4年生全員は出席が必須。狭義の学問研究にこだわらず、社会に巣立ってから「使える」授業を目指します
1213020A2	日本古代史特殊研究A	村上 麻佑子	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	人は貨幣とどのような歴史を歩んできたか。近代に形成されてきた貨幣に関する様々な分野の議論を追いながら、貨幣がどのように捉えられてきたか把握するとともに、改めて歴史の中で貨幣が人によってどのように扱われ、また認識されてきたか、古代社会を中心に分析していく。
1213040A2	日本古代史特殊研究B	鈴木 明子	非常勤講師	後期 火曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	古代国家形成史について講義する。研究史を解説し、成果と問題点を明らかにしたのち、国家意志定立のための合議制に着目し、今後の古代国家形成史の可能性を考える。また、古代国家形成史にとっては聖徳太子研究が重要な論点かつ分岐点となってきたため、虚構説の問題点、近年の成果と今後の可能性についても考えたい。研究の前提として、ナショナルヒストリーからグローバルヒストリーへの展開と国家について、近代主権国家・近代国民国家の形成と前近代の国家との対比、前近代国家を研究する意義とは何かについても解説及び考察をする。
1213060A2	日本史特殊研究A	西谷地 晴美	文学部	前期 木曜日 5・6時限 A 202	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	人新世の気候危機と歴史学。2000年に提起された人新世という概念、2009年に出されたプラネタリー・バウンダリー(地球の限界)という考え方は、従来の歴史のとらえ方を、根本的に変える力を持っています。この授業では、過去と未来の災害に対する人々の視線と行動から、人間の認識可能性に迫ります。
1213100A2	日本史特殊研究C	田中 希生	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 228	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	近代日本において、もっとも特異な活動をひとつあげるとすれば、自分は小説を中心とする《純文学》をあげるでしょう。かつて「文学」といえば和漢の学を称し、それどころか学問そのものを意味していた言葉です。そして小説とはといえば、もとは正史に対する野史・稗史を意味し、さらにいえば「小説戯曲の如きは町人遊治郎の道楽であって、士人の風上にも置くまじきもの」(内田魯庵)とさえ考えられていた言葉です。しかし、近代に入って以来、「文学」という伝統的な言葉は、小説がほとんど占拠してしまったといっても過言ではないのです。このことのもつ歴史的な意味を考えていこうというのが、今年度の自分の関心になります。
1213120A2	日本史特殊研究D	八ヶ代 美佳	非常勤講師	前期 金曜日 3・4時限 S 227	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	近代、産業革命を背景とする精強な軍勢力を備えた西洋諸国と対峙していた日本において、彼らと並び立つ近代国家を作ることこそが喫緊の課題であった。そしてこの日本の「近代」化は、19世紀後半のアジアにおいて近代国家建設の「先例」となった。この授業では史料を読みながら明治維新に始まる日本の近代国家建設の過程を追うとともに、比較対象として中国の「近代」化の過程にも触れ、日本の「近代」とは何であったのか、またこの「近代」においてどのような問題があったのかについて考察する。
1213140A2	日本史特殊研究E	西村 さとみ	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	旅する人びと：人はさまざまな事情により、さまざまなかたちで移動する。その営みが人びとの認識、そして社会のありようといかにかかわっているのかを、古代日本の事例を対象に考察する。私たちは、時代を遡れば遡るほど人は狭い世界で生きていた、と思いついてはいるのではなかろうか。多様な旅についての記述を読み解くことにより、人びとの移動と空間認識、とりわけ日本をめぐる認識のありようの変化をとらえたい。
1213160A2	東洋古代史特殊研究	小野木 聡	非常勤講師	前期 月曜日 7・8時限 S 228	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	前近代中国では早くから統治制度が整備されており、正史などの編纂史料には各種制度の概略が記述されてきた。しかしながら、編纂史料が当時の制度を網羅しているとは限らないため、制度史研究に際しては、各種史料の性格を踏まえたうえで、研究対象とする制度の情報を正確に引き出し、制度を復元する作業が必要となる。本講義では、唐宋変革期の官僚制研究を例として取り上げ、制度史研究で必要となる基本的な知識や考え方について講義する。
1213180A2	東洋史特殊研究A	矢島 洋一	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	「中東言語文化史」中東地域は様々な母語を持つ民族が混在し複雑なマルチリンガルの歴史を形成してきた。本講義では、主にアラビア文字で書かれるアラビア語・ペルシア語・テュルク語文化の歴史とその相互関係について考える。
1213200A2	東洋史特殊研究B	法貴 遊	非常勤講師	後期 水曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	本講義は、中世ユダヤ史における最重要人物と言われるマイモニデス(1204年没)の生涯と、彼を取り巻くイスラームの社会と文化について論じる。マイモニデスは現代のユダヤ教にも決定的な影響を与えているが、彼の思想をイスラームとの交渉を無視して語ることは出来ない。講義の前半はマイモニデスを取り巻く社会的・経済状況を扱い、後半はマイモニデスをはじめとするユダヤ思想とイスラーム思想の交流を論じる
1213220A2	西洋史特殊研究A	木村 容子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	中世ヨーロッパの歴史を「キリスト教社会」という視点から読み解いてゆく。まず、中世ヨーロッパの死生観を概観し、中世初期から後期にかけての聖人崇敬のあり様をたどることで、人々の宗教的心性について考える。次に、都市のくらしと信仰の諸相について、都市型の慈善活動や、俗人向けのメディア(説教)に注目し、中世における聖と俗の関係について考える。さらに、キリスト教社会におけるマイリティ(ユダヤ人など)の存在を通して、中世キリスト教社会を再考する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1213240A2	西洋史特殊研究B	佐伯 綾那	非常勤講師	後期 水曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では、12世紀ビザンツ帝国の皇女であり歴史家でもあるアンナ・コムネナ（生没年：1083-1153/55）に焦点を当てて、同時代の政治・社会・文化への女性の関与について講義する。最初に、時代背景、アンナに関する研究史を説明する。次に、アンナの前列となった同時代の女性の活動、アンナが関与した帝位継承をめぐる争い、彼女の行動の原動力となった出自、修道院における文化活動について順に取り上げる。
1213260A2	西洋史特殊研究C	前田 充洋	非常勤講師	後期 金曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	ドイツ史について多様な観点から学ぶ。 本授業では、ハンザ、海運、造船業、海軍などに焦点をあわせて、ドイツ史（とくに近現代史）を「海」から紐解いていく。
1213280A2	考古学特殊研究A	宮路 淳子	文学部	後期 金曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	先史・古代における考古学の発掘調査・研究事例を、特に関連諸分野との学際的な研究成果を中心に考察する。今年度は手工業生産活動の事例の実態を考古資料から捉え、生産体制の推移と発展の背景を論理的に理解する。
1213300A2	考古学特殊研究B	伊藤 淳史	非常勤講師	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	〔テーマ：弥生時代研究の現状と課題－土器・集落・生業を中心として－〕 列島における弥生時代は、農耕社会の成立から初期的な国家の萌芽へと、社会のありようが大きく変容しながら列島史の基盤が形成されていく重要な時期にあたる。本講義では、土器・集落・生業（おもに水稻農耕）といったその時代の主要要素を中心に、それらの研究の歩みをたどることからはじめて、現状での到達点や課題を確認し、今後を展望する。なお、弥生時代の資料は九州南部から東北北部までさまざまな地方的特色を有しているが、近畿地方や関連する隣接地域一帯を主たる対象とする。 注：受講者数や、みなさんの知識や関心に応じて、講義内容を柔軟に調整する予定です。第1回目に講義全体の概略や方針の説明とあわせて、その後の進め方の相談も予定しているため、必ず出席して下さい。
1213320A2	日本美術史特殊研究A	佐藤 有希子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	奈良時代後期－平安時代中期の仏教美術史について考察します。前期に開講する「日本美術史概論」の続きになります。概論を受講していない方でも履修可能です。教科書『日本仏像史講義』に沿って、日本彫刻作品を中心に講義を行います。概論で扱った飛鳥時代－奈良時代の内容はこの授業の冒頭でも簡単に説明します。 注：教科書使用。この授業では京都か奈良の寺院等で見学会を行います。交通費および拝観料が必要となります。ご了承ください。
1213340A2	日本美術史特殊研究B	宮崎 もも	非常勤講師	後期 水曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	不定期	2単位	江戸時代のやまと絵の展開について注目する授業です。 江戸時代のやまと絵系の流派―土佐派・住吉派・琳派・復古やまと絵派―を中心にとりあげます。 江戸時代の絵画史の概要をおさえつつ、やまと絵系の流派の絵師たちの作品を詳しく観察します。絵師の生涯や表現の特色、制作背景について考察し、さまざまな絵画の見方（研究の視点）を示します。
1213360A2	人文地理学特殊研究	西村 雄一郎	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 1 2 2	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この講義では、熱帯モンスーン地域である東南アジア大陸部、特にラオスを中心とする人々の日常生活、また人間と自然環境の関わりについて考えます。具体的な地域調査の成果やそこで行われた研究方法などの紹介を行いつつ、人々と自然環境の関わりがグローバル化によってどのように変質しているのかについて説明していきます。
1213380A2	経済地理学特殊研究	石崎 研二	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N 3 0 1	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	身近な地域における産業立地や人間活動を取り上げ、経済地理学の観点から地域と諸活動の関係を読み解くための理論と方法論を学ぶ。具体的には、産業活動の立地論、経済活動の空間的拡散、地域や都市における産業集積などの事例を取り上げ、研究の視点や理論的なものの考え方を身につける。
1213400A2	都市地理学特殊研究	吉田 容子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間 (一部集中)	2単位	人文地理学の中で、都市や都市地域を対象とするのが都市地理学である。都市地理学では、都市システム、都市機能の分化、大都市圏の形成発展など、都市の構造を空間的に分析する研究、すなわち都市を直接の対象とした研究が続けられてきた。こうした研究に加え、都市という舞台上で繰り広げられる様々な人びとの多様な実践から生じる社会的諸関係を、階級、エスニシティ、ジェンダー、セクシュアリティ、障がいといった社会地理学の視点から明らかにしていく研究を進めることによって、都市空間についての理解がますます深まる。この授業では、都市のさまざまな社会現象を空間的な観点から分析・考察し、都市がはらむ問題を具体的に提示していく。
1213440A2	文化地理学特殊研究	内田 忠賢	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	文化地理学研究の諸問題 担当者がこれまで行った調査研究を基に、文化地理学の魅力について講じます。 都市文化や都市社会の具体例の分析だけでなく、理論的・学史的背景から説明します。特に、文化変容および社会変動に焦点を当てます。 大学の講義ですから、事例の単なる紹介・羅列ではなく、文化や社会、地域や風景に対する学術的かつ批判的な視点、態度、方法をお伝えできればと考えます。また、フィールドワークの技法や史資料の解読についても触れます。 なお、映像・画像を駆使するように努め、バーチャルながら、フィールド（現場）を体感してもらえれば幸いです。
1213460A2	環境地理学特殊研究	浅田 晴久	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	20世紀後半以降、人間活動の規模が拡大するにつれて、さまざまな環境問題が生じている。地球温暖化はその超国家性や不確実性のために最も解決が困難な環境問題の1つと言える。地球温暖化の影響は海水面の上昇や気象災害に表れるだけでなく、農業生産や疫病発生を通して我々の日常生活にまで及んでおり、地球上に暮らす全ての人々が真剣に考えなくてはならない課題となっている。本講義ではまず気候変動と日常生活でみられる現象との関係を説明した後、地球温暖化と気候変動に関するメカニズム、関連条約の制定、国際社会の対応などについて広く学ぶ。
1213500A2	地域環境論特殊研究	杉江 あい	非常勤講師	後期 木曜日 1・2時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では、東日本大震災「被災地」の復興を人文地理学的な観点から考える。15回の授業うち前半では、映像資料と地理学の重要概念を用いながら岩手県陸前高田市における震災と復興について講義する。後半では「被災地」に関する著作を1人1つずつ選んで発表し、著作の内容を解説・批評する。授業担当者が発表の補足・解説をした上で、履修者の間で復興の現状と課題について議論する。
1213540A2	環境変遷史特殊研究	高田 将志	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 1 2 2	(一部実習を含む)	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この授業は、10回分をキャンパス内講義室での講義として、5回分を一日の日帰り野外巡検として実施する。野外巡検では、授業テーマと関連する奈良盆地とその周辺域の地形を中心に、関連する諸事象の観察を行う。日程については、受講生と調整の上、前期の土曜日または日曜日の1日を充てる予定である。また受講生においては、当日の交通費や昼食代など、若干の費用負担が生じる可能性がある点についてもあらかじめ留意しておくこと。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1213560A2	気候・風土学 特殊研究	佐々木 尚子	非常勤講師	前期 水曜日 5・6時限 S 122.前期 水曜日 7・8 時限.前期 水 曜日 9・10 時限	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	隔週6	2単位	概要：陸上には、熱帯から寒帯までの気候帯に応じて、様々な生物群系（バイオーム）が形成されている。その基本となるのは、基礎生産を担う植物である。この授業では、気候とともに地域の風土を特徴づける植物の集団（植生）について講義する。生態学や古生態学、考古学の研究成果に基づき、1) 地圏・気圏・水圏と生物圏の関係、2) 日本列島および周辺地域の植生分布を解説した上で、3) 現在みられる植生の成立過程について、第四紀の気候変動や人為の影響を含めて考察する。
1213600A2	社会学理論特 殊研究	吉光 正絵	非常勤講師	後期集中 その 他 その他	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	集中30時間	2単位	本講義ではメディア文化の現状について関連する社会学理論を参照しつつ講義する。特に、欧米や、日本を含むアジア諸国の若者たちの音楽やドラマ、アニメ、ゲームといったメディア作品の受容や消費、ソーシャルメディア等の双方向型メディアの利用、各種ライブ・エンターテインメントへの参加や関与を具体的にとりあげる。そのことで現在のメディア環境と社会構造のグローバルな変化についてもわかりやすく詳説する。
1213620A2	現代社会論特 殊研究	林 拓也	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	現代社会において生じている現象を、社会学の視点からどのように捉えるかを、理論的・実証的に論じる。本講義では、社会における人々や集団の分化に焦点を当て、社会的属性、社会関係、社会的不平等という構造的側面と、それと連動する人々の意識の分化（社会意識）に着目する。
1213640A2	社会調査法特 殊研究	脇田 彩	非常勤講師	前期集中 その 他 その他 その 他	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	集中30時間	2単位	ジェンダーに関連する研究に、社会調査、とくに量的社会調査を活用する方法を考える。そのために、社会調査・調査票調査の基礎、公的統計の活用、ジェンダーと社会調査の関連を学んだ上で、公的統計の探索・分析および調査票調査の設計を行う。
1213660A2	計量社会学特 殊研究	林 拓也	文学部	前期 木曜日 7・8時限 I Tコモンズ2	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	統計的データをまとめたり分析したりするために必要な、基礎的な統計学的知識を解説する。基本統計量、確率論の基礎、検定・推定理論とその応用（平均や比率の差の検定、独立性の検定）、属性相関係数（クロス表の統計量）、積率相関係数、回帰分析など。
1213680A2	文化社会学特 殊研究	小川 伸彦	文学部	後期 火曜日 9・10時限	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	■テーマ：文化遺産保護の論じられ方 ■内容：文化遺産保護制度の創出やその運用はひとつの社会・文化現象である。それは、モノ・記憶・空間にかかわる意味と価値が生み出される事象であり、文化社会学の重要な研究対象だ。本講義では、この現象がこれまで"どのように論じられてきたのか"をテーマとする。つまり、"論"についての論（についての論……）をおこなう。あわせてその知識社会学的検討（＝"その論"が存在する理由の考察）もめざす。 ■ねらい：「モノや記憶の文化遺産化は、なぜ行われるのか？ 近現代社会においてどのような社会的機能をいかにして果たしてきた／いるのか？ いかなる問題点があるのか？」という問題を解明する研究の一環として行なう。
1213700A2	地域社会学特 殊研究	矢部 拓也	非常勤講師	前期集中 その 他 その他 その 他	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	集中30時間	2単位	地域社会をより深く理解するため、地域社会学および都市社会学の基本的な考え方を理解し、自分にあったコミュニティへのアプローチを見いだすことを目指します。地域社会やコミュニティとは学ぶものではなく、皆さん自身が創ってゆくものでもあります。徳島で私が関わっているまちづくり活動＝コミュニティの実態を紹介しながら授業を進めてゆきたいと思います。毎回リアクションペーパーにコメントを記入してもらい、それをもって出席とします。次回の授業で、リアクションペーパーの内容を紹介して授業を始める場合もあり、その際は授業貢献ポイントとして成績評価に加点されます。授業の進め方などは、初回の授業で説明しますので、必ず参加するようにしてください。
1213720A2	観光社会学特 殊研究	内田 忠賢	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N 302	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	<観光文化史> 戦前の植民地観光、高度経済成長期の大衆観光、ポスト高度経済成長期の大衆観光などについて具体的な事例、フィールドから論じたいと思います。特に、マスメディアと観光文化の関係に注目し、批判的な考察を試みます。地理学、文化人類学、社会学、歴史学など、観光文化を研究する諸分野の最新の研究成果も盛り込みます。 マスコミ関係、地域活性化に資する公務、観光関連などへのご就職を希望する受講者を想定し、具体的お話ししますが、しかし勿論、大学の授業ですから、アカデミックな視点、方法、概念なども伝授します。
1213740A2	家族社会学特 殊研究	青木 加奈子	非常勤講師	前期集中 その 他 その他 その 他	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	集中30時間	2単位	本授業では、ケア（家事および子育て、介護）と家族愛は関連するののかについて、日本、中国、デンマークの事例をもとに検討する。国際比較を通して、ケア規範の通文化的な側面と特定の社会のみにもみられる特殊性を挙げながら、家族のあり様の違いを考える。 受講生には、テキストを読み内容を報告（プレゼン）してもらいだけでなく、ディスカッションの問題提起もしてもらう。
1213760A2	ジェンダー社会 学特殊研究	三部 倫子	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	「性別」「恋愛／性愛」「親密な関係性」「家族形成」などの多様性を理解することを通して、マイノリティとされる人々の性や生活のありようを紹介する。
1213780A2	文化人類学特 殊研究	武藤 康弘	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 235大講義 室	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	稲作と農耕儀礼、神事芸能との関係性について、大和盆地の農耕儀礼に焦点をあてて、地域的特性と歴史的な展開過程を解明します。前期開講の授業では、レンソと岳ノボリ、苗代や田植の儀礼、ノガミ祭、鎮華祭と蓮華会、祇園祭、雨乞い儀礼と虫送り行事、風祈祷と風鎮祭、地藏盆行事、風流芸能としての盆踊り等をとりあげます。
1213800A2	文化とメディア 特殊研究	難波 功士	非常勤講師	前期 水曜日 3・4時限 N 202	講義	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	ある物事、ある人（ないし人々）などに対して、その時代・社会において漠然ともあるイメージ（心象）が一定程度共有されており、それが人々の意識・行動に影響を及ぼすことが間々あります。本講義では、そうした現象を「ポピュラー・イメージーション」と呼び、具体的な題材に即して、なぜそうしたイメージが構築され、シェアされ、それがいかに変遷してきたかについて考えていきます。
1213820E2	日本古代史講 読	村上 麻佑子	文学部	後期 火曜日 5・6時限	複合	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	『続日本紀』は、律令国家のスタートする文武朝から平安京以前の桓武朝までの国の歴史書であり、奈良時代を総括した書物といえる。日本古代史の最も基本的な史料である『続日本紀』の書き下しと現代語訳を自分なりに行う過程を通して、古代社会の一端を知り、またたくさんの方の研究と格闘してほしい。
1213840E2	日本史講読A	西谷地 晴美	文学部	前期 木曜日 7・8時限 A 202	複合	2回生以上 (令和4年度 以降入学者)	2時間	2単位	網野善彦『異形の王権』、保立道久『中世の愛と従属』を受講者に割り当て、その内容を中心とした講読を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1213860E2	日本史講読B	田中 希生	文学部	後期 木曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	いまや対象をうしなした言葉にすぎない史料から、いかにしてリアルな世界を引きだすか。それはつねに歴史家に問われていることです。たった数文字の過去の言葉に、われわれの知らない、しかしわれわれの世界を広げてくれるような、そんな新しい意味を見つけ出すことが、歴史家の仕事ですが、それがどれほどの喜びであるか、学生たちにぜひ知ってほしいとつねづね思っています。今年度は柳田国男か折口信夫の論集をみなさんと読んでみたいと思っています。
1213880E2	東洋古代史講読	高井 龍	非常勤講師	前期 金曜日 1・2時限 S 1 2 8	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	中国古典の代表的史籍である『史記』を通して、漢文の読解力と訓読の技法を習得するとともに、その内容に対する正確な理解を目指す。毎回の授業で取り上げるのは、いずれも『史記』の有名な文章や場面とする。それにより、今後の様々な古典文献の読解の基礎力の養成も目指す。
1213920E2	東洋史講読B	矢島 洋一	文学部	後期 火曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	トルコ語文献の講読を行う。リーディングに特化したトルコ語の入門授業を行った後、東洋史関係のトルコ語文献を読む。
1213940E2	西洋史講読A	木村 容子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	『歴史を読み替える ジェンダーから見た世界史』をテキストとして、ジェンダーを意識しながら、西洋史の流れについてまとめる。地歴の教員免許取得を考えるなど、世界史の知識を身につけたい学生、世界史にふれる機会があまりなく西洋史の流れに関する知識があやふやになっている学生に対して、歴史の流れを確認する場を作る。あわせて、歴史研究の解釈という観点を取り入れて、自分で考える歴史研究の第一歩とする。
1213980E2	考古学講読	宮路 淳子	文学部	後期 木曜日 1・2時限	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この授業では、海外における考古学の研究状況を理解するために、各自でテーマを設定し、一人一本の英語論文を探して和訳およびレジュメを作成して発表する。テーマは考古学、先史学、考古学など、各自が興味を持つ分野に関する学術雑誌を教材とする。
1214000E2	日本美術史講読	佐藤 有希子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	日本・アジア美術史に関する英語・中国語の研究論文をとりあげ、それについて批判的検討を加えます。各人の興味に沿って美術史分野の論文を選び、翻訳と内容を紹介してもらいます。そのなかで研究の問題点、今後の展望について考えることで、最新の研究動向を見極めるスキルを養いましょう。
1214020B2	地理学入門講読A	西村 雄一郎	文学部	前期 金曜日 1・2時限 S 1 2 2	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この授業では、アカデミックな論文の特徴・概念・単語の調べ方など、専門的論文の基本的な読解方法の習得を行います。人文地理学に関わる用語集（使用言語は英語）を題材として取り上げ、輪読を行い、人文地理学の基本的な概念や用語について解説を行っていきます。各受講者には各項目の内容紹介を順次行ってもらい、それについて討論を行うことで、英語圏を中心に進行している人文地理学の変容について理解できるようにしていきます。
1214040B2	地理学入門講読B	浅田 晴久	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では、アメリカの大学で利用されている地理学の標準的なテキストを読み進める。専門的な文献の精読と要約、討論を通して、(1)地理学とはどのような学問か、(2)地域を理解するためにどのような視点があるか、(3)地域でみられる事象をどのように解釈すればよいのか、ということを考える。今年度はWiley-Blackwell社のCritical Introductions to Geographyシリーズの中から、『Environment and Society』を題材として取り上げて、「環境」という曖昧で複雑な概念を捉えるための理論的枠組みを学ぶ。
1214080A2	社会学講読A	村田 賀依子	非常勤講師	前期 金曜日 5・6時限 N 2 0 1	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この授業では、ジグムント・バウマン『コミュニティ：安全と自由の戦場』を講読します。本を精読し、課題に取り組み、ディスカッションに参加したり、他の受講生の課題にコメントをしたりするなかで、自分とは異なる視点や考えを知り、文献への理解や考察を深めていきます。文献を読み解き、自分の考えを人に伝える力を磨くとともに、現代社会についての理解や考えを深めることを目指します。
1214100A2	社会学講読B	小森 達郎	非常勤講師	後期 水曜日 7・8時限	講義	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	この授業では、1994年の刊行以降、四半世紀にわたって改訂がなされ読み継がれてきた日本の家族社会学の名著である、落合恵美子『21世紀家族へ——家族の戦後体制の見かた・超えかた【第4版】』（有斐閣選書、2019年）を読みます。進め方としては、毎回3名程度の担当者を決めて、1章分を要約したレジュメを発表してもらったあと、発表者を中心とした少人数のピアレビューを行い該当箇所のポイントや論点を検討してもらいます。担当箇所の要約発表を通して、家族社会学の諸論点について理解を深めるとともに、ピアレビューを通して、他者の見解や考えを聴き、それをふまえて自分なりの見解や考えを伝える力を涵養してほしいと思います。
1214120E2	社会学講読C	小川 伸彦	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N 3 0 2	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	<p>■高度な読解力を習得しつつ、着眼と閃きの方法を学術書や古典に学ぶ■</p> <p><<内容1：精読&議論>></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化・メディアや社会に関する学術的な文章を精読しディスカッション ◆発表者なし・レジュメなしの方式で行う。即ち、配布する文章を全員でその場で精読し、ディスカッションによって理解を深める。 ◆問を発見し、対象を原理的・理論的に捉えるセンスを習得するとともに、難解な文章を攻略するテクニックを身につける <p><<内容2：：自習課題(毎週)>></p> <ul style="list-style-type: none"> ●目的：広くメディアに関する基礎知識をしっかりと身につける。 ◆方法：下記の図書AかBのどちらか（要購入です）の任意の箇所を、指定する分量、各自事前に読んでおく→その箇所についてのミニコメントを授業終了時に出す。 <p>A：友枝敏雄ほか著『社会学の力（改訂版）』（2023年刊、有斐閣） B：藤竹暁・竹下俊郎著『図説 日本のメディア（新版）』（2018年刊、NHKブックスNo.1253） ※ともに旧版を買わないように注意してください</p>
1214140D2	なら学実習	寺岡 伸悟	文学部	後期 水曜日 3・4時限	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	奈良を対象にして調査・探究のテーマや対象をディスカッションして決め、各自でフィールドワークを実施し、報告レポートを作成する。
1214160D2	古文書学実習A	西村 さとみ・長田 明日華	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 1 2 5	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	歴史学は、先人が残してくれたことばをととして、人間や社会を考える学問である。ここでは、8～12世紀に日本で書かれた漢文史料を読み解くことにより、その研究の基礎となる力を養う。なお、性格や文体を異にするさまざまな史料に接することも目的の一つとして、いわゆる「古文書」には含まれない史料もとりあげ、それをとり巻く社会のありように留意しつつ読み進めたい。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1214180D2	古文書学実習 B	西谷地 晴美	文学部	後期 火曜日 5・6時限	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	返り点の付いていない鎌倉時代の漢文史料(『鎌倉遺文』)を読む。史料内容に関する日本中世史の基礎知識も説明していく。
1214220D2	古代文化学実習	宮路 淳子	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 2 2 8	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	考古学、文化財研究の基礎となる遺物の資料化について学ぶ。大学が所蔵する実物の考古遺物について学び、それらの資料を各自で道具を使用しながら実測、拓本、測量技術を習得することにより、文化財に対する理解を深め保存および活用への視座を養う。道具類は大学で用意します。
1214280D2	地理学実習 A	高田 将志、浅田 晴久	文学部	後期 金曜日 7・8時限	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	主として自然地理学の関連分野から、地域環境とかかわる調査・研究の基礎的な手法について学ぶ。具体的には、地形図や空中写真を活用した空間情報の把握、自然環境指標となる各種データの地図表現・空間情報表現、地形学・水文学や気候学などに関わる調査研究手法を実習形式で習得する。原則として、毎回の授業テーマに関係して時間内に課題作業の実施を求め、時間外学習の課題を課したりする場合もあるので、受講生は欠席のないようあらかじめ留意しておいてください。
1214300D2	地理学実習 B	西村 雄一郎	文学部	前期 金曜日 7・8時限 I Tコモンズ2	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	この実習では、人文地理学とその関連する分野におけるフィールド調査に結びついたデータの収集・整理・分析を行う手法として、ウェブ地図の利用、位置情報の記録・収集、誰もが自由に使える地理情報の作成、自由に利用可能なウェブ上の地理情報の表示・分析サービスの利用、データの分析や活用方法などを実習形式で学んでいきます。原則として、毎回の授業テーマに関係して時間内に課題作業の実施を求めたり、時間外学習の課題を課したりするので、欠席のないよう、受講生はあらかじめ留意しておいてください。
1214340D2	地理学統計実習	石崎 研二	文学部	後期 火曜日 3・4時限	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	1単位	社会・経済現象に関する地域データについて、ExcelやSPSSなどのPCソフトウェアを用いて統計的に処理・分析・図化する方法について実践的に学ぶ。授業時間外に取り組む課題もあることに留意。
1214420D2	コミュニティ・リサーチ	水垣 源太郎、佐藤 克成、寺岡 伸悟	文学部	前期 火曜日 9・10時限 N 2 0 1	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	不定期	1単位	地域コミュニティの課題把握法 地域の魅力やニーズを発掘し、プロデュース・PRする方法を学び実践する。日本の地方の市町村は、少子高齢化の進展にともなってさまざまな問題を抱えている。本授業(コミュニティ・リサーチ)は、後期授業(コミュニティ・アクション)とともに、地域コミュニティの現状を理解するための地域社会調査の方法を実践的に習得するとともに、解決に向けたアクション(PRコンテンツ制作や特産品開発、イベントなど)の企画・実践の過程を体験的に学ぶことを目的としている。地方・国家公務員や消費者ニーズを把握する職種をめざす学生にとって有益な内容である。 詳細は4月6日(木)(11:00~11:30)にN302教室で実施するガイダンスで説明する。
1214440D2	コミュニティ・アクション	水垣 源太郎、佐藤 克成、寺岡 伸悟	文学部	後期 火曜日 9・10時限	実習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	不定期	1単位	地域コミュニティの課題解決に向けた活動実践 地域の魅力やニーズを発掘し、プロデュース・PRする方法を学び実践する。日本の地方の市町村は、少子高齢化の進展にともなってさまざまな問題を抱えている。本授業(コミュニティ・アクション)は、前期授業(コミュニティ・リサーチ)に引き続き、地域コミュニティの現状を理解するための地域社会調査の方法を実践的に習得するとともに、解決に向けたアクション(PRコンテンツ制作や特産品開発、イベントなど)の企画・実践の過程を体験的に学ぶことを目的としている。地方・国家公務員や消費者ニーズを把握する職種をめざす学生にとって有益な内容である。
1214780B2	地理学演習 I	石崎 研二	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 1 2 2	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	地域と社会に関する文献講読を通して地理学の視点と方法論を理解し、様々な資料・地図の活用や分析方法、そして地域調査の方法などについて実践的に学ぶ。
1214800B2	地理学演習 II	西村 雄一郎、浅田 晴久	文学部	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では、私たちの生活の拠りどころである「地域社会」が現在どのような問題に直面しているのかについて、おもに自然地理学・人文地理学の観点から多様なフィールドワークの手法を実施しながら考えていく。
1214820E2	フィールド探究演習	高田 将志、石崎 研二	文学部	後期集中 その他 その他	複合	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	集中30時間	2単位	奈良とその周辺地域を主なフィールドとして、現地調査をもとに自然環境や地域社会に関する課題を発見する。その課題を適切に理解・解決するための方法論を実践的に学ぶ。日帰りもしくは1泊2日程度の宿泊を伴うフィールドワークを授業時間外に2回程度実施するため、必ず参加すること。
1214860B2	社会学演習 I	三部 倫子	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 1 2 3	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	「家族」を対象に考察を深めるには、「家族」をとりまく制度を把握し、個人との相互作用を考察できるようにならなければなりません。そのために、本授業で指定文献(『どうする日本の福祉政策』)の精読および受講生の個人報告を織り交ぜ、「家族」と「福祉」に関する社会学的議論の方法を学びます。卒業論文で、家族や福祉関連をテーマにすることを考えている学生の受講を歓迎します。
1214880B2	社会学演習 I	水垣 源太郎	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 2 0 1	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	社会学の理論モデル 社会学や経済学、政治学では、具体的な諸問題を考察する道具としてさまざまな理論モデルが用いられる。本演習では、そうした理論モデルを理解し応用するために、さまざまな例題、ゲーム、実験、参加的学習を通じて頭を柔らかくすることをめざす。特別な予備知識は必要ない。
1214900B2	社会学演習 I	林 拓也	文学部	前期 木曜日 3・4時限 社会情報学演習室(N339)	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	格差・不平等に関する現象について、社会調査・統計分析を用いた学術論文を読みつつ、実証研究の方法や手続きを確認し、社会学の観点から当該現象がどのように捉えられるかを検討する。なお、対象とする学術論文は、社会学における主要な査読誌に掲載された論文の中から選定する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1214920B2	社会学演習Ⅰ	小川 伸彦	文学部	前期 火曜日 5・6時限 A棟情報処理教育室	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなで共同研究するゼミ：今年度のテーマは「<選択>」です。なにかのテーマを選択するという意味ではなく、広くこの社会で行われている「<選択>」という行為や営みそのものを研究対象とします。人間個人のみならずさまざまな主体は、どんな場面でなにをいかに選択しているのか・・・etc. 身近な現象の調査や社会学的理論の読解、さらには哲学的考察まで切り口は多彩。各自がテーマを見つけて深めてください。● 【要旨】共同研究によってひとつのテーマを深めるゼミ。 【趣旨】現代社会における文化・社会現象や、それらを背後で規定しているものなどに関して社会学的テーマを選び、共同研究を行った上で、その成果をまとめます。 【タスクや意義など】 ●取材や執筆をふくめかなり仕事量の多い演習です。しかし確実に力（内容は下欄に記載）はつきます。粘り強くがんばる気持ちで受講してください。 ●通常の授業時間のみでは仕上がりにくいので、各自作業や校閲・校正、編集会議のため、以下のとおり追加します＝4コマや5コマ目への延長（強制ではなく各自作業時間の確保）・8月や9月の補講（複数の日程を設定し、そのうちいくつか各自が可能な日に参加。帰省などはそちらを優先してください）。後期 10月以降も作業する場合があります。
1214960B2	社会学演習Ⅱ	水垣 源太郎	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	2回生以上 (令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	<p>社会学研究法の基礎と実践 実践的な社会学研究の進め方を学ぶ。とくに、</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 参加者各自のテーマと関連文献を踏まえたそのリファイン (2) データセットの作成 (3) 分析方法の検討 <p>といった研究の基本作業を行う。 授業では中間報告とディスカッションを行い、その成果を取り入れながら最終レポートの完成を目指す。設定するテーマは自由である。</p>
1220000A2	ジェンダー言語文化学特殊研究A	高岡 尚子	文学部	前期 月曜日 9・10時限 S228	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>ジェンダーの視点を用いて、ことばの使われ方や文化・文学を考える理論、および具体的な実践方法を提示する。毎年、専門分野の異なる複数の教員による輪講形式で行っており、今年度は「家族の多様性と各国事情について」（吉村あき子）、「女性参政権運動と活字文化」（市川千恵子）、「アメリカ文学とジェンダー」（竹本憲昭）、「アニー・エルノーと小説『凍りついた女』について」（高岡尚子）を、比較という視点も交え、より総合的に学ぶきっかけを与える。</p>
1220030A2	ジェンダー言語文化学特殊研究B	大平 幸代、吉川 仁子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>（前半）中国古典文学にあらわれたジェンダー・バイアス + α 中国の伝統文化のなかでは、明確な性別規範がつけられ、継承されてきた。だが、性別規範は、他の要素とも複雑に絡み合いながら存在している。本講義では、華夷思想や階級意識とジェンダー規範との関わりについて、王昭君や武則天を例にして考えてみたい。</p> <p>（後半）日本近代文学の作品をジェンダーの視点で読む 文学作品は多く男性によって書かれ、男性によって読まれてきた。作品の解釈も男性の視点から多くなされているが、そのことに無自覚であることが多い。視点を変えてみることで、作品の見え方は大きく変わってくる。漱石作品をおもにホモソーシャルの概念を手掛かりにして読む。扱った作品については、必ず読んでおくこと。すでに文庫本を持っている人はそれでもいいが、参照する際岩波文庫を使用するので、購入する人は岩波文庫を購入してほしい。</p>
1220120A2	国語学特殊研究Ⅱ	鈴木 広光	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N202	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>テーマ：日本語と翻訳の歴史 日本語の歴史を文化的側面から見たとき、中国や西欧などの文化交流、特に翻訳による文字表記や文体の獲得、言葉を通じた文化や科学の受容はとても大きなテーマである。この授業は、古代における漢字漢文の受容に伴う文字文化の成立、イエズス会士の来日による西欧キリスト教文明との接触、幕末から明治にかけての蘭学、洋学による西欧文明の受容と近代文体の獲得について、通史的に考察することを通して、日本語がどのように形成されてきたのかを明らかにする。</p>
1220150A2	国語学特殊研究B	鈴木 広光	文学部	前期 金曜日 5・6時限 N202	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	<p>テーマ：日本語と翻訳の歴史 日本語の歴史を文化的側面から見たとき、中国や西欧などの文化交流、特に翻訳による文字表記や文体の獲得、言葉を通じた文化や科学の受容はとても大きなテーマである。この授業は、古代における漢字漢文の受容に伴う文字文化の成立、イエズス会士の来日による西欧キリスト教文明との接触、幕末から明治にかけての蘭学、洋学による西欧文明の受容と近代文体の獲得について、通史的に考察することを通して、日本語がどのように形成されてきたのかを明らかにする。</p>
1220180A2	中国語学特殊研究Ⅰ	池田 巧	非常勤講師	後期 金曜日 7・8時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>西欧における中国語研究の歴史とその特色について概観する。中国語を外国語として学ぶにあたり、西欧の研究者がどのように中国語を観察して記述し、どのような工夫のもとに辞書や教材の編纂を行ってきたのかを紹介し、その方法論の特色について考察を加える。</p>
1220210A2	中国語学特殊研究A	池田 巧	非常勤講師	後期 金曜日 7・8時限	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	<p>西欧における中国語研究の歴史とその特色について概観する。中国語を外国語として学ぶにあたり、西欧の研究者がどのように中国語を観察して記述し、どのような工夫のもとに辞書や教材の編纂を行ってきたのかを紹介し、その方法論の特色について考察を加える。</p>
1220300A2	上代国文学特殊研究Ⅰ	谷口 孝介	非常勤講師	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>古代文人官僚の実像を今日に伝える格好の作品集である『菅家文草』のなかから作品を選んで講読をする。律令制のなかの文学、外国との交流、文学表現のあり方などを中心に考察を行う。あわせて「菅家伝」、「北野天神縁起」など周辺の文献をも照らしつつ読解を進める。</p>
1220330A2	上代国文学特殊研究A	谷口 孝介	非常勤講師	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	<p>古代文人官僚の実像を今日に伝える格好の作品集である『菅家文草』のなかから作品を選んで講読をする。律令制のなかの文学、外国との交流、文学表現のあり方などを中心に考察を行う。あわせて「菅家伝」、「北野天神縁起」など周辺の文献をも照らしつつ読解を進める。</p>
1220420A2	中古中世国文学特殊研究Ⅰ	北村 昌幸	非常勤講師	後期 火曜日 7・8時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	<p>《軍記物語と中国故事説話》 『今昔物語集』『平家物語』『太平記』などの作中には、古代中国の史話が多数紹介されている。始皇帝や楊貴妃といった人々にまつわるエピソードが、それら日本の古典作品に取り込まれる際、どのようにアレンジされているのかを見きわめ、脚色によって生み出される文学的な効果について考察する。また、そうした加工の背後に潜んでいる文学史的問題についても掘り下げ、中世歴史叙述の特性を論じる。</p>

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1220450A2	中古中世国文学特殊研究A	北村 昌幸	非常勤講師	後期 火曜日 7・8時限	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	《軍記物語と中国故事説話》 『今昔物語集』『平家物語』『太平記』などの作中には、古代中国の史話が多数紹介されている。始皇帝や楊貴妃といった人々にまつわるエピソードが、それら日本の古典作品に取り込まれる際、どのようにアレンジされているのかを見きわめ、脚色によって生み出される文学的な効果について考察する。また、そうした加工の背後に潜んでいる文学史的な問題について掘り下げ、中世歴史叙述の特性を論じる。
1220480A2	中古中世国文学特殊研究Ⅱ	松本 大	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	本講義で取り扱う『古今和歌集』『伊勢物語』『源氏物語』は、後世に多大なる影響を与え、また様々な享受の形態を取りながら現代まで伝わってきた。本講義では、そういった享受の実相を踏まえつつ、現代の我々が全集等で見る古典文学作品が、いかに当時の実態から離れているものであるかを明らかにするとともに、現代において古典文学作品を取り扱う際の注意点を示すこととする。
1220510A2	中古中世国文学特殊研究B	松本 大	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	本講義で取り扱う『古今和歌集』『伊勢物語』『源氏物語』は、後世に多大なる影響を与え、また様々な享受の形態を取りながら現代まで伝わってきた。本講義では、そういった享受の実相を踏まえつつ、現代の我々が全集等で見る古典文学作品が、いかに当時の実態から離れているものであるかを明らかにするとともに、現代において古典文学作品を取り扱う際の注意点を示すこととする。
1220600A2	中世近世国文学特殊研究Ⅱ	山本 和明	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	2回生以上	集中30時間	2単位	本講義では、19世紀日本文学、主に近世小説分野を中心に据えて、その変遷を辿りながらその特質を確認する。一部明治期にまで及ぶ予定である。史的背景や作品としての基本的な構成等を踏まえ、いくつか具体的な文学作品を例示し、その鑑賞に基づき解説していきたい。近世文学を考える上で、商品としての文学と規制という二つの観点を無視することはできない。商品として如何に作品が作られたかを考えることで、現今のメディアを考えていくことに繋げていきたい。近世文学について基礎的な知識を習得するとともに、鑑賞を通じて、出版文化の果たした役割や文芸思潮に関し、基盤的な理解を獲得することを目標とする。
1220630A2	中世近世国文学特殊研究B	山本 和明	非常勤講師	前期集中 その他 その他	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	集中30時間	2単位	本講義では、19世紀日本文学、主に近世小説分野を中心に据えて、その変遷を辿りながらその特質を確認する。一部明治期にまで及ぶ予定である。史的背景や作品としての基本的な構成等を踏まえ、いくつか具体的な文学作品を例示し、その鑑賞に基づき解説していきたい。近世文学を考える上で、商品としての文学と規制という二つの観点を無視することはできない。商品として如何に作品が作られたかを考えることで、現今のメディアを考えていくことに繋げていきたい。近世文学について基礎的な知識を習得するとともに、鑑賞を通じて、出版文化の果たした役割や文芸思潮に関し、基盤的な理解を獲得することを目標とする。
1220660A2	近代国文学特殊研究Ⅰ	石原 深予	非常勤講師	前期 金曜日 7・8時限 N 201	講義	2回生以上	不定期	2単位	尾崎翠（1896-1971）の小説を読む。尾崎翠は関東大震災後の新しい芸術潮流のなか、詩的追究を試み、独自の文体を確立した。尾崎の小説は1970年代以降現代に至るまで、主にサブカルチャー領域で活躍する多くの女性作家・芸術家に影響を及ぼし続けている。本講義では昭和戦前のモダニズム期の代表的な作品のひとつである「第七官界彷徨」をはじめとする尾崎翠の小説を、時代背景を踏まえて、また様々な観点から読むことを通して、現代の読者にも通用する批評性と魅力について考える。
1220690A2	近代国文学特殊研究A	石原 深予	非常勤講師	前期 金曜日 7・8時限 N 201	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	不定期	2単位	尾崎翠（1896-1971）の小説を読む。尾崎翠は関東大震災後の新しい芸術潮流のなか、詩的追究を試み、独自の文体を確立した。尾崎の小説は1970年代以降現代に至るまで、主にサブカルチャー領域で活躍する多くの女性作家・芸術家に影響を及ぼし続けている。本講義では昭和戦前のモダニズム期の代表的な作品のひとつである「第七官界彷徨」をはじめとする尾崎翠の小説を、時代背景を踏まえて、また様々な観点から読むことを通して、現代の読者にも通用する批評性と魅力について考える。
1220780A2	中国文学特殊研究Ⅰ	中野 知洋	非常勤講師	前期 金曜日 5・6時限 S 126	講義	2回生以上	2時間	2単位	中国近現代文学史の流れを理解し、その中から作品を選び精読する。担当者がレジュメを作成し、グループディスカッションを通じて、学生が積極的に授業に参加する。
1220810A2	中国文学特殊研究A	中野 知洋	非常勤講師	前期 金曜日 5・6時限 S 126	講義	2回生以上(平成30年度以降入学者)	2時間	2単位	中国近現代文学史の流れを理解し、その中から作品を選び精読する。担当者がレジュメを作成し、グループディスカッションを通じて、学生が積極的に授業に参加する。
1220960A2	英語表現論特殊研究	岡田 禎之	非常勤講師	後期集中 その他	講義	2回生以上	集中30時間	2単位	「言語（表現）の意味とは何か」、「文法は意味とどのように関係しているのか」、「語彙と文法はいかなる関係にあるのか」、「そもそも文法(的な知識の単位)は何のためにあるのか」、「言語の使用を可能にする知識とはいかなるものか」等の言語学の根本問題に対する認知文法(cognitive grammar)の考え方を多角的に検討する。
1220990A2	英語テキスト論特殊研究	吉村 あき子	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 126	講義	2回生以上	2時間	2単位	私達はことばを用いてコミュニケーションを行っている。しかし、話者が伝達しようとする意味は、ことばそのものの中にあるようであり、ことばそのものの中にあることが多い。Would you like a cup of coffee? に対するIt keeps me awakeという返答は、文脈によって「いただきます」とも「結構です(いらぬい)」とも解釈できる。この授業では、コミュニケーションの発話解釈メカニズムについて講義する。
1221080A2	英語対照論特殊研究	五十嵐 海理	非常勤講師	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	語彙的アスペクトについて学習すると共に、形容詞（副詞）の意味と構文について、それぞれの基本的な問題点を整理して、より進んだ研究の基礎となるような知識を身につけよう。
1221170A2	イギリス文学テキスト論特殊研究Ⅰ	齊藤 美和	文学部	後期 火曜日 5・6時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	【講義テーマ】エンブレム入門－西洋思想と視覚／言語文化－ 寓意画（Emblem）とは、人生の教訓を絵で表現し、それに簡潔な説明を添えることで、絵と言葉双方によって、教訓の内容を読者に伝える形式です。このような寓意画本（Emblem Book）は、まずヨーロッパで流行しましたが、16世紀から17世紀にはイギリスでも人気を博し、以後現代にいたるまで絵画や文学にさまざまな形で取り入れられています。本講義では、西洋絵画や文学作品に繰り返し現れるイメージに隠された意味を探るためにエンブレムを取り上げ、視覚的イメージから西洋思想を読み解くと同時に、それがどのように言語化されて文学作品などに取り入れられているかについて、John Donneの作品を中心に考察します。 また、授業では、「あなたの座右の銘などをエンブレムに仕立ててください」という創作的課題に取り組みます。（先輩の過去の作品が南棟（S棟）2階S224横のホワイトボードで見られます） 第一回のエンブレムは、「恋は甘くて痛いもの ―ハチミツ泥棒のキューピッド―」

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1221171A2	イギリス文学テクスト論特殊研究A	齊藤 美和	文学部	後期 火曜日 5・6時限	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【講義テーマ】エンブレム入門－西洋思想と視覚／言語文化－ 寓意画 (Emblem)とは、人生の教訓を絵で表現し、それに簡潔な説明を添えることで、絵と言葉双方によって、教訓の内容を読者に伝える形式です。このような寓意画本 (Emblem Book)は、まずヨーロッパで流行しましたが、16世紀から17世紀にはイギリスでも人気を博し、以後現代にいたるまで絵画や文学にさまざまな形で取り入れられています。本講義では、西洋絵画や文学作品に繰り返し現れるイメージに隠された意味を探るためにエンブレムを取り上げ、視覚的イメージから西洋思想を読み解くと同時に、それがどのように言語化されて文学作品などに取り入れられているかについて、John Donneの作品を中心に考察します。 また、授業では、「あなたの座右の銘などをエンブレムに仕立ててください」という創作的課題に取り組みます。(先輩の過去の作品が南棟 (S棟) 2階S224横のホワイトボードで見られます) 第一回のエンブレムは、「恋は甘くて痛いもの ―ハチミツ泥棒のキューピッド―」
1221230A2	アメリカ文学テクスト論特殊研究I	坂根 隆広	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上	集中30時間	2単位	Nella LarsenのPassingを読む Nella Larsenの比較的短い小説Passing(1929)を精読します。初日は作品はまだ読まずに、作品の背景として重要な歴史的史料や文学作品の抜粋を読みます。二日目からは、階級・人種・ジェンダーという三本柱を軸に、作家の伝記的背景や作品の歴史的・文化的・地理的背景に気を配りつつ、また作品に関する(ちょっとむずかしい)批評を参照したり、近年Netflixで公開された映画も参照しながら多角的に作品を読んでいきます。
1221231A2	アメリカ文学テクスト論特殊研究A	坂根 隆広	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	集中30時間	2単位	Nella LarsenのPassingを読む Nella Larsenの比較的短い小説Passing(1929)を精読します。初日は作品はまだ読まずに、作品の背景として重要な歴史的史料や文学作品の抜粋を読みます。二日目からは、階級・人種・ジェンダーという三本柱を軸に、作家の伝記的背景や作品の歴史的・文化的・地理的背景に気を配りつつ、また作品に関する(ちょっとむずかしい)批評を参照したり、近年Netflixで公開された映画も参照しながら多角的に作品を読んでいきます。
1221440A2	フランス文学テクスト論特殊研究II	玉田 敦子	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上	集中30時間	2単位	近世以降、フランスの思想においては、道徳的判断の規準を示す「習俗 (mœurs)」と美的判断の基準である「趣味 (taste/goût)」が重要視されていた。17世紀中葉にルイ14世が造営したヴェルサイユ宮殿が文化の中心となると、フランス語を用いた宮廷文化が開花する。ところが18世紀にパリを中心とした公共圏が形成されるようになると、前世紀に発展した「女性的で(雅な)文化」はフランスの習俗と趣味を墮落させたとして断罪されるようになる。啓蒙期フランスの思想は、王権や宗教権力に対して批判精神を発揮する反面、古典古代の文物に立脚して「男性的で(勇ましい)価値」を称揚するものであったからである。この授業では、まずフランスにおける絶対王政の成立の過程で女性が果たした役割について検討し、その上で啓蒙期から帝政期にかけてのフランスにおけるミソジニーとナショナリズムの形成について考察する。
1221441A2	フランス文学テクスト論特殊研究B	玉田 敦子	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	集中30時間	2単位	近世以降、フランスの思想においては、道徳的判断の規準を示す「習俗 (mœurs)」と美的判断の基準である「趣味 (taste/goût)」が重要視されていた。17世紀中葉にルイ14世が造営したヴェルサイユ宮殿が文化の中心となると、フランス語を用いた宮廷文化が開花する。ところが18世紀にパリを中心とした公共圏が形成されるようになると、前世紀に発展した「女性的で(雅な)文化」はフランスの習俗と趣味を墮落させたとして断罪されるようになる。啓蒙期フランスの思想は、王権や宗教権力に対して批判精神を発揮する反面、古典古代の文物に立脚して「男性的で(勇ましい)価値」を称揚するものであったからである。この授業では、まずフランスにおける絶対王政の成立の過程で女性が果たした役割について検討し、その上で啓蒙期から帝政期にかけてのフランスにおけるミソジニーとナショナリズムの形成について考察する。
1221400A2	イギリス地域文化論特殊研究II	野末 紀之	非常勤講師	前期 月曜日 5・6時限 S 1 2 6	講義	2回生以上	2時間	2単位	イギリス世紀末の唯美主義文学を代表する文学者のひとり、ウォルター・ペイターの自伝的短篇「家のなかの子」(1878)を精読する。前後に、唯美主義の基本的な信条の概観と、当該作に深くかかわる作品の読解を行なう。 辞書を綿密に引く、徹底した予習が必須
1221401A2	イギリス地域文化論特殊研究B	野末 紀之	非常勤講師	前期 月曜日 5・6時限 S 1 2 6	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	イギリス世紀末の唯美主義文学を代表する文学者のひとり、ウォルター・ペイターの自伝的短篇「家のなかの子」(1878)を精読する。前後に、唯美主義の基本的な信条の概観と、当該作に深くかかわる作品の読解を行なう。 辞書を綿密に引く、徹底した予習が必須
1221590A2	ドイツ地域文化論特殊研究I	信國 萌	非常勤講師	前期 火曜日 7・8時限 S 棟2階L L 3	講義	2回生以上	2時間	2単位	言語学、とりわけドイツ語学の基礎を学びます。前半ではドイツ語の発展の歴史、後半ではドイツ語を形式化して分析する手法の基本という、異なる分野を扱います。ドイツ語で書かれた、初めて言語学を学ぶ大学生のための入門書の訳読を通じて、ドイツ語力の向上に努めるとともに、言語分析の手法を習得します。
1221591A2	ドイツ地域文化論特殊研究A	信國 萌	非常勤講師	前期 火曜日 7・8時限 S 棟2階L L 3	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	言語学、とりわけドイツ語学の基礎を学びます。前半ではドイツ語の発展の歴史、後半ではドイツ語を形式化して分析する手法の基本という、異なる分野を扱います。ドイツ語で書かれた、初めて言語学を学ぶ大学生のための入門書の訳読を通じて、ドイツ語力の向上に努めるとともに、言語分析の手法を習得します。
1221620A2	ドイツ地域文化論特殊研究II	堺 雅志	非常勤講師	後期 火曜日 7・8時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	【オーストリア文学への旅】 「オーストリア文学」という概念はきわめて新しい。なぜなら中世より長く、オーストリアこそヨーロッパだったからである。19世紀の国民国家誕生期のせめぎ合いのなかで、大ドイツ主義か国民国家かの二者択一の議論に乗り遅れたオーストリアは、かつて神聖ローマ帝国を標榜した広大な国土をしいだいに切り離し狭めてゆく。近代、ベルリンとウィーンとに中心を持つ楕円形のドイツ語圏のなかで、オーストリアは自らが円の中心であると疑わなかった。しかし1938年の「併合」によってオーストリアはいったん消滅する。一度リセットされた国家は、20世紀後半、永世中立国の道を選択し、自らの歴史を問い直す。オーストリア文学が、「オーストリア文学史」として本格的に編纂がなされはじめてのは実際に戦後のことである。西洋の歴史に冠たるオーストリアが、改めて自国の文化を問い直すときに着手したのが、自国の文学の編纂であった。 本特殊研究では、「各国文学」としての「オーストリア文学」に焦点を当て、教員による講義を織り込みながら、重要なテキストを講読し、討論を通じて考察を進めてゆく。これらを通じて各国文学におけるオーストリア文学の特殊性を説明できるようになることが目指される。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1221621A2	ドイツ地域文化論特殊研究B	堺 雅志	非常勤講師	後期 火曜日 7・8時限	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【オーストリア文学への旅】 「オーストリア文学」という概念はきわめて新しい。なぜなら中世より長らく、オーストリアこそヨーロッパだったからである。19世紀の国民国家誕生期のせめぎ合いのなかで、大ドイツ主義か国民国家かの二者択一の議論に乗り遅れたオーストリアは、かつて神聖ローマ帝国を標榜した広大な国土をしいだいに切り離し狭めてゆく。近代、ベルリンとウィーンとに中心を持つ楕円形のドイツ語圏のなかで、オーストリアは自らが円の中心であると疑わなかった。しかし1938年の「併合」によってオーストリアはいったん消滅する。一度リセットされた国家は、20世紀後半、永世中立国の道を選択し、自らの歴史を問い直す。オーストリア文学が、「オーストリア文学史」として本格的に編纂がなされはじめたのは実際に戦後のことである。西洋の歴史に冠たるオーストリアが、改めて自国の文化を問い直すときに着手したのが、自国の文学の編纂であった。 本特殊研究では、「各国文学」としての「オーストリア文学」に焦点を当て、教員による講義を織り込みながら、重要なテキストを講読し、討論を通じて考察を進めてゆく。これらを通じて各国文学におけるオーストリア文学の特殊性を説明できるようになることが目指される。
1221650A2	フランス地域文化論特殊研究 I	森田 俊吾	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 1 2 8	講義	2回生以上	2時間	2単位	フランス文学と一人称 あなたの好きな歌手が、歌詞の中で「わたし」や「ぼく」と歌ったとき、その一人称を、歌手本人ではなくあなた自身に置き換えて想像してみた経験はありますか。一人称である「私」が、作者や特定の登場人物に留まらず、読み手もまたそこに自らを投影できてしまう、そのような一つの開かれた場は、どのような時に生まれ、どういった効果をもたらすのでしょうか。 この授業では、文学作品に登場する「私」という一人称代名詞に特に着目しながら、フランスの個々の具体的な文学作品・絵画や音楽を取り上げながら、自己や主体に関する評論をより深く読み込んでいくことを目指します。 授業で扱う資料は主に翻訳・対訳形式で、各授業毎に配布する（フランス語未学習者でも履修可能です）。
1221651A2	フランス地域文化論特殊研究 A	森田 俊吾	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 1 2 8	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	フランス文学と一人称 あなたの好きな歌手が、歌詞の中で「わたし」や「ぼく」と歌ったとき、その一人称を、歌手本人ではなくあなた自身に置き換えて想像してみた経験はありますか。一人称である「私」が、作者や特定の登場人物に留まらず、読み手もまたそこに自らを投影できてしまう、そのような一つの開かれた場は、どのような時に生まれ、どういった効果をもたらすのでしょうか。 この授業では、文学作品に登場する「私」という一人称代名詞に特に着目しながら、フランスの個々の具体的な文学作品・絵画や音楽を取り上げながら、自己や主体に関する評論をより深く読み込んでいくことを目指します。 授業で扱う資料は主に翻訳・対訳形式で、各授業毎に配布する（フランス語未学習者でも履修可能です）。
1221680A2	フランス地域文化論特殊研究 II	森田 俊吾	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	【フランスのリズム論入門】 直接会って話したらちゃんと伝わるのに、文字で書いたせいで相手に誤解を与えてしまった。メールでは無愛想に思えたけど、会ってみたら良い人だった。誰もそのような経験はあると思います。 こうした話し言葉に特有の、言葉の抑揚やアクセント、イントネーション、区切り方、声量は、書き言葉においては、どこまで再現できるのでしょうか。あるいは反対に、書き言葉にだけあって、話し言葉では消えてしまう要素はどのようなものがあるのでしょうか。はたまた、大前提として、書き言葉は本当に話し言葉を再現したものに過ぎないのでしょうか。 本授業では、フランスの文学作品を中心に、書き言葉における「リズム」をめぐる諸問題について学んでいきます。 授業で紹介するリズム論や用例として挙げる作品はフランス語で書かれているものを中心ですが、適宜各諸外国語や日本文学作品におけるリズム論も参照いたします（フランス語文献は翻訳を付けるので、フランス語未履修者でも履修可能です。フランス文学に関する知識があると更に学びが深まります）。
1221681A2	フランス地域文化論特殊研究 B	森田 俊吾	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【フランスのリズム論入門】 直接会って話したらちゃんと伝わるのに、文字で書いたせいで相手に誤解を与えてしまった。メールでは無愛想に思えたけど、会ってみたら良い人だった。誰もそのような経験はあると思います。 こうした話し言葉に特有の、言葉の抑揚やアクセント、イントネーション、区切り方、声量は、書き言葉においては、どこまで再現できるのでしょうか。あるいは反対に、書き言葉にだけあって、話し言葉では消えてしまう要素はどのようなものがあるのでしょうか。はたまた、大前提として、書き言葉は本当に話し言葉を再現したものに過ぎないのでしょうか。 本授業では、フランスの文学作品を中心に、書き言葉における「リズム」をめぐる諸問題について学んでいきます。 授業で紹介するリズム論や用例として挙げる作品はフランス語で書かれているものを中心ですが、適宜各諸外国語や日本文学作品におけるリズム論も参照いたします（フランス語文献は翻訳を付けるので、フランス語未履修者でも履修可能です。フランス文学に関する知識があると更に学びが深まります）。
1221610A2	国語学講読 I	鈴木 広光	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 1 2 4	講義	2回生以上	2時間	2単位	『古今集遠鏡』を読む 『古今和歌集』の和歌を本居宣長が俗語訳した『古今集遠鏡』を読む。宣長が「はしがき」で示した方針が俗語訳にどのように反映されているか、古典語と近世の俗語はどのように違うのかを確認しながら読み、確認された事象を日本語史的知見から解釈する。教員による解説も行うが、基本的に学生が主体的に進める授業である。
1221740A2	国語学講読 II	尾山 慎	文学部	後期 月曜日 3・4時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	日本語史におけるローマ字（アルファベット表記）の歴史的研究を行う。単なる表記論の問題だけではなく、漢字廃止論との並走性や、社会、教育論にも及ぶ話となる。たとえば「おはよう、いい天気だね」という一言を「ohayou ! iitenkidane ! 」と書いてあると、「なんでローマ字？」と尋ねるだろう。おそらく、「なんでアルファベット？」とは尋ねない。ローマ字は、「字」といつつ、表記を指していることがわかる。換言すれば、文字論と表記論を適切に弁別しつつ臨む必要がある。また15～6世紀に、キリシタン宣教師が記した日本語資料は「ローマ字」なのかどうか。このように、日本語におけるローマ字論はすでに500年を超えた時間を対象にするものとなっている。幅広く、多角的、複眼的に研究していく。
1221700A2	上代国文学講読 II	奥村 和美	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上	2時間	2単位	「萬葉集大伴家持作歌研究」 ・萬葉集第四期を代表する歌人、大伴家持の和歌を精読する。特に比較文学的見地から、中国詩文の受容のしかたを、家持を含む上代知識人の教養の基盤となったものを踏まえつつ、具体的に考察する。 ・萬葉集を主な対象とするが、適宜、萬葉集以外の上代文献にも触れる。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1221701A2	上代国文学講読B	奥村 和美	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	「萬葉集大伴家持作歌研究」 ・萬葉集第四期を代表する歌人、大伴家持の和歌を精読する。特に比較文学的見地から、中国詩文の受容のしかたを、家持を含む上代知識人の教養の基盤となったものを踏まえつつ、具体的に考察する。 ・萬葉集を主な対象とするが、適宜、萬葉集以外の上代文献にも触れる。
1221890E2	中世近世国文学講読I	横山 恵理	非常勤講師	後期 月曜日 1・2時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	一条兼良『花鳥余情』を読む 『花鳥余情』は一条兼良（1402～1481）による『源氏物語』注釈書である。一条兼良が応仁の乱を避けて奈良に滞在していた文明四年（1472）に成立した。本授業では『源氏物語』宇治十帖に対する注釈を中心に扱う。『花鳥余情』の注釈内容を中心に、『源氏物語』本文や、『花鳥余情』が引用する先行作品、その他の『源氏物語』注釈書も参照する。
1221891E2	中世近世国文学講読A	横山 恵理	非常勤講師	後期 月曜日 1・2時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	一条兼良『花鳥余情』を読む 『花鳥余情』は一条兼良（1402～1481）による『源氏物語』注釈書である。一条兼良が応仁の乱を避けて奈良に滞在していた文明四年（1472）に成立した。本授業では『源氏物語』宇治十帖に対する注釈を中心に扱う。『花鳥余情』の注釈内容を中心に、『源氏物語』本文や、『花鳥余情』が引用する先行作品、その他の『源氏物語』注釈書も参照する。
1221950E2	近代国文学講読I	吉川 仁子	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 2 2 8	複合	2回生以上	2時間	2単位	「近代の短篇を読む」 日本近代文学の中から、いくつかの短篇作品を取り上げて読む。志賀直哉「網走まで」、清水紫琴「こわれ指環」、谷崎純一郎「秘密」、芥川龍之介「地獄変」、太宰治『お伽草子』より「浦島さん」、内田百閒「サラサーテの盤」などを取り上げる。紫琴、谷崎、芥川、太宰、百閒については、受講者の発表形式を取り入れる。作品に長短あるが、発表は2週で構成し、初回で作品をどのように読んだかを発表し、質疑と授業後LMSに提出のコメントを踏まえ、翌週にそのレスポンスと補足を行う。担当を決めるので初回に必ず出席のこと。
1221951E2	近代国文学講読A	吉川 仁子	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 2 2 8	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	「近代の短篇を読む」 日本近代文学の中から、いくつかの短篇作品を取り上げて読む。志賀直哉「網走まで」、清水紫琴「こわれ指環」、谷崎純一郎「秘密」、芥川龍之介「地獄変」、太宰治『お伽草子』より「浦島さん」、内田百閒「サラサーテの盤」などを取り上げる。紫琴、谷崎、芥川、太宰、百閒については、受講者の発表形式を取り入れる。作品に長短あるが、発表は2週で構成し、初回で作品をどのように読んだかを発表し、質疑と授業後LMSに提出のコメントを踏まえ、翌週にそのレスポンスと補足を行う。担当を決めるので初回に必ず出席のこと。
1221980E2	近代国文学講読II	石原 深予	文学部	後期 金曜日 7・8時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	現代短歌の源流と評される奈良県出身の歌人前川佐美雄(1903-1990)と、前川の同時代作家である尾崎翠、坂口安吾の小説をとりあげる。一言一句をおろそかにせず同時代状況を踏まえて読み、現代にも通用するセンスを持つモダニズム期の歌人・小説家の名作を題材として、近代文学研究に必要な文献調査とテキスト分析の、基礎的な方法を学ぶ。 授業は講義と演習形式で進め、学生による口頭発表と質疑応答をふまえて理解を深めていく。 履修希望者は第1回の授業にかならず出席すること。
1221981E2	近代国文学講読B	石原 深予	文学部	後期 金曜日 7・8時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	現代短歌の源流と評される奈良県出身の歌人前川佐美雄(1903-1990)と、前川の同時代作家である尾崎翠、坂口安吾の小説をとりあげる。一言一句をおろそかにせず同時代状況を踏まえて読み、現代にも通用するセンスを持つモダニズム期の歌人・小説家の名作を題材として、近代文学研究に必要な文献調査とテキスト分析の、基礎的な方法を学ぶ。 授業は講義と演習形式で進め、学生による口頭発表と質疑応答をふまえて理解を深めていく。 履修希望者は第1回の授業にかならず出席すること。
1221910E2	中国文学講読I	野村 鮎子	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 1 2 6	複合	2回生以上	2時間	2単位	後漢の劉向の『列女伝』はその後の中国および東アジアの女性規範に大きな影響を及ぼした。『列女伝』の講読を通じて、漢文を解釈するトレーニングを行う。受講生はノートに本文を書き写し、訓点を施し漢和辞典を引きながら解釈するなどの授業準備を行うこと。なお、中国の古典文献を読むために必要な知識などについてもそのつど講義する。
1221911E2	中国文学講読A	野村 鮎子	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 1 2 6	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	後漢の劉向の『列女伝』はその後の中国および東アジアの女性規範に大きな影響を及ぼした。『列女伝』の講読を通じて、漢文を解釈するトレーニングを行う。受講生はノートに本文を書き写し、訓点を施し漢和辞典を引きながら解釈するなどの授業準備を行うこと。なお、中国の古典文献を読むために必要な知識などについてもそのつど講義する。
1222040E2	中国文学講読II	大平 幸代	文学部	後期 木曜日 1・2時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	「唐代小説を読む」 唐代伝奇小説の講読を通じて、漢文を読解するトレーニングを行う。受講生はノートに本文を書き写し、訓点を施し漢和辞典を引きながら解釈するなどの授業準備を行うこと。本文や注釈を読むために必要な知識や文化的背景については、その都度講義する。
1222041E2	中国文学講読B	大平 幸代	文学部	後期 木曜日 1・2時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	「唐代小説を読む」 唐代伝奇小説の講読を通じて、漢文を読解するトレーニングを行う。受講生はノートに本文を書き写し、訓点を施し漢和辞典を引きながら解釈するなどの授業準備を行うこと。本文や注釈を読むために必要な知識や文化的背景については、その都度講義する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・ 時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1222070E2	中国文学講読 I	松家 裕子	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	語りもの文学「宝巻」の閲読 -『英台宝巻』- 宝巻は、中国文学の一ジャンルで、おおよそ14世紀ごろ、元から明にかけての時期に宗教的な場から生まれた。作品は、テキストのかたちで多くのこされ、また、口承文芸（語りもの 芸能）として、現代にいたるまで民間で上演されている。 宝巻の形式は、歌と語りが交代であられることを最大の特徴とする。また、その内容は、神や仏が神や仏になるまでの物語りや、信仰あるいは善行によって救われた人々の物語りを主 とする。 宝巻は庶民の文学であり、わたしたちは宝巻をとおして、「中国の古典」の主流となっている作品だけではわからない、過去の中国に生きた大多数の名もなき人々とりわけ女性たち の生活や精神世界について、多くを知ることができる。 今年度は、『英台宝巻』を読む。 女は学問などものではないとされていた昔、男装し、女であることを隠して学ぶ祝英台は、同門の梁山伯をひそかに愛するようになる。この「梁山伯と祝英台」は、中国を代表する悲 恋の物語りのひとつで、これを題材としてさまざまなジャンルの文学・芸術作品が生まれた。『英台宝巻』もそのひとつであるが、ハッピーエンドが用意されたり、笑いを誘うような場面があつたりす るなど、宝巻というジャンルの特徴がよく表れている。 講読は、分担によって現代中国語で発音し、日本語訳を作ることを主とする。したがって、事前学習を要求するけれども、その内容に誤りがあってもまったく問題はない（すべて誤りなく 準備できるなら、この講読を受講する意味はない）。教室では、なにより学びの楽しさをたいせつにしたい。こうした作業の積み重ねによって、中国語能力の向上と、さらに中国文化への理 解を深めることもめざす。 * テキストは早稲田大学附属図書館所蔵の抄本を使用する。こちらで印刷して配布するが、早稲田大学附属図書館の「古典籍総合データベース」でダウンロードすることもできる。 https://archive.wul.waseda.ac.jp/kosho/bunko19/bunko19_f0399/bunko19_f0399_0112/bunko19_f0399_0112.pdf
1222071E2	中国文学講読 C	松家 裕子	非常勤講師	後期 月曜日 3・4時限	複合	2回生以上(令 和3年度以降 入学者)	2時間	2単位	語りもの文学「宝巻」の閲読 -『英台宝巻』- 宝巻は、中国文学の一ジャンルで、おおよそ14世紀ごろ、元から明にかけての時期に宗教的な場から生まれた。作品は、テキストのかたちで多くのこされ、また、口承文芸（語りもの 芸能）として、現代にいたるまで民間で上演されている。 宝巻の形式は、歌と語りが交代であられることを最大の特徴とする。また、その内容は、神や仏が神や仏になるまでの物語りや、信仰あるいは善行によって救われた人々の物語りを主 とする。 宝巻は庶民の文学であり、わたしたちは宝巻をとおして、「中国の古典」の主流となっている作品だけではわからない、過去の中国に生きた大多数の名もなき人々とりわけ女性たち の生活や精神世界について、多くを知ることができる。 今年度は、『英台宝巻』を読む。 女は学問などものではないとされていた昔、男装し、女であることを隠して学ぶ祝英台は、同門の梁山伯をひそかに愛するようになる。この「梁山伯と祝英台」は、中国を代表する悲 恋の物語りのひとつで、これを題材としてさまざまなジャンルの文学・芸術作品が生まれた。『英台宝巻』もそのひとつであるが、ハッピーエンドが用意されたり、笑いを誘うような場面があつたりす るなど、宝巻というジャンルの特徴がよく表れている。 講読は、分担によって現代中国語で発音し、日本語訳を作ることを主とする。したがって、事前学習を要求するけれども、その内容に誤りがあってもまったく問題はない（すべて誤りなく 準備できるなら、この講読を受講する意味はない）。教室では、なにより学びの楽しさをたいせつにしたい。こうした作業の積み重ねによって、中国語能力の向上と、さらに中国文化への理 解を深めることもめざす。 * テキストは早稲田大学附属図書館所蔵の抄本を使用する。こちらで印刷して配布するが、早稲田大学附属図書館の「古典籍総合データベース」でダウンロードすることもできる。 https://archive.wul.waseda.ac.jp/kosho/bunko19/bunko19_f0399/bunko19_f0399_0112/bunko19_f0399_0112.pdf
1222030E2	英文法講読 I	山本 尚子	非常勤講師	前期 火曜日 1・2時限 S 228	複合	2回生以上	2時間	2単位	現代英語の文法について観察する。また、対応する文法事項が日本語ではどのようにになっているかにも注意を向けながら、英語を組み立てる仕組みについて理解を深める。
1222031E2	英文法講読 A	山本 尚子	非常勤講師	前期 火曜日 1・2時限 S 228	複合	2回生以上(令 和3年度以降 入学者)	2時間	2単位	現代英語の文法について観察する。また、対応する文法事項が日本語ではどのようにになっているかにも注意を向けながら、英語を組み立てる仕組みについて理解を深める。
1222160E2	英文法講読 I I	山本 尚子	非常勤講師	後期 火曜日 1・2時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	現代英語の文法について観察する。また、対応する文法事項が日本語ではどのようにになっているかにも注意を向けながら、英語を組み立てる仕組みについて理解を深める。
1222161E2	英文法講読 B	山本 尚子	非常勤講師	後期 火曜日 1・2時限	複合	2回生以上(令 和3年度以降 入学者)	2時間	2単位	現代英語の文法について観察する。また、対応する文法事項が日本語ではどのようにになっているかにも注意を向けながら、英語を組み立てる仕組みについて理解を深める。
1222250E2	イギリス文学テ クスト論講読 I	市川 千恵子	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 228	複合	2回生以上	2時間	2単位	本授業では、20世紀のイギリス女性作家ミリエル・スパークの代表作であるThe Prime of Miss Jean Brodieを読み、英語表現と人物造形の分析を試みる。また、スパークが多 用するflashforwardという語り手法がどのように作品に効果を与えているのかも考察したい。同時に1930年代という時代の文脈と、登場人物の心理描写にも注目し、作品を読解す る。第1回と第2回は担当教員による講義と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
1222251E2	イギリス文学テ クスト論講読 A	市川 千恵子	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 228	複合	2回生以上(令 和3年度以降 入学者)	2時間	2単位	本授業では、20世紀のイギリス女性作家ミリエル・スパークの代表作であるThe Prime of Miss Jean Brodieを読み、英語表現と人物造形の分析を試みる。また、スパークが多 用するflashforwardという語り手法がどのように作品に効果を与えているのかも考察したい。同時に1930年代という時代の文脈と、登場人物の心理描写にも注目し、作品を読解す る。第1回と第2回は担当教員による講義と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1222280E2	イギリス文学テクスト論講読Ⅱ	市川 千恵子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	本授業では、20世紀のイギリス女性戯曲家キャリル・チャーチルの代表作であるTop Girlsを読み、演劇作品の分析を試みる。また、時代背景がいかに作品世界に影響を与えているのか、時代の女性像がいかに造形されているのか、英語表現から丁寧に探ることを目標とする。第1回と第2回は担当教員による講義（演劇の構造、1980年代の社会と女性）と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
1222281E2	イギリス文学テクスト論講読B	市川 千恵子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	本授業では、20世紀のイギリス女性戯曲家キャリル・チャーチルの代表作であるTop Girlsを読み、演劇作品の分析を試みる。また、時代背景がいかに作品世界に影響を与えているのか、時代の女性像がいかに造形されているのか、英語表現から丁寧に探ることを目標とする。第1回と第2回は担当教員による講義（演劇の構造、1980年代の社会と女性）と分析を行うが、第3回以降は分担者による発表の後、参加者全員で議論を試みる。
1222210E2	アメリカ文学テクスト論講読Ⅰ	竹本 憲昭	文学部	後期 月曜日 1・2時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	20世紀前半の、代表的なアメリカ作家の短編小説を精読する。
1222211E2	アメリカ文学テクスト論講読A	竹本 憲昭	文学部	後期 月曜日 1・2時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	20世紀前半の、代表的なアメリカ作家の短編小説を精読する。
1222370E2	ドイツ文学テクスト論講読Ⅰ	吉田 孝夫	文学部	前期 火曜日 1・2時限 S 2 2 7	複合	2回生以上	2時間	2単位	【日本語で読む欧米文学】（ちまたで言う欧米(文庫本ゼミ)） ・欧米の文学作品を、日本語の文庫本で鑑賞・分析する。 （ドイツ語圏の作品が必ず一つ入りますが、英米仏日その他も扱います） ・友だちの読み方を知ることが、何より勉強になる。 ・ドイツ語の知識は不要！！欧米の文学を読む熱意、これだけ必要。
1222371E2	ドイツ文学テクスト論講読A	吉田 孝夫	文学部	前期 火曜日 1・2時限 S 2 2 7	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【日本語で読む欧米文学】（ちまたで言う欧米(文庫本ゼミ)） ・欧米の文学作品を、日本語の文庫本で鑑賞・分析する。 （ドイツ語圏の作品が必ず一つ入りますが、英米仏日その他も扱います） ・友だちの読み方を知ることが、何より勉強になる。 ・ドイツ語の知識は不要！！欧米の文学を読む熱意、これだけ必要。
1222300E2	ドイツ文学テクスト論講読Ⅱ	吉田 孝夫	文学部	後期 火曜日 1・2時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	【日本語で読む欧米文学】（ちまたで言う欧米(文庫本ゼミ)） ・欧米の文学作品を、日本語の文庫本で鑑賞・分析する。 （ドイツ語圏の作品が必ず一つ入りますが、英米仏日その他も扱います） ・友だちの読み方を知ることが、何より勉強になる。 ・ドイツ語の知識は不要！！欧米の文学を読む熱意、これだけ必要。
1222301E2	ドイツ文学テクスト論講読B	吉田 孝夫	文学部	後期 火曜日 1・2時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【日本語で読む欧米文学】（ちまたで言う欧米(文庫本ゼミ)） ・欧米の文学作品を、日本語の文庫本で鑑賞・分析する。 （ドイツ語圏の作品が必ず一つ入りますが、英米仏日その他も扱います） ・友だちの読み方を知ることが、何より勉強になる。 ・ドイツ語の知識は不要！！欧米の文学を読む熱意、これだけ必要。
1222330E2	フランス文学テクスト論講読Ⅰ	森田 俊吾	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 2 2 8	複合	2回生以上	2時間	2単位	【フランスの詩や歌詞を原文で読む】 普段遣いの言葉とはちよつと異なる言い回しの中に、その人の本当に伝えたい気持ちや、その人ならではの考えや人生観が詰まっていることがあります。そんな濃縮された言葉の芸術（＝詩）をフランス語の原文で読み、受講者全員で作品の意味を考えながら、その魅力を味わう参加型の授業です。19～20世紀の名作詩からシャンソン、ポップスの歌詞まで、毎週さまざまな作品を取り上げます。各作品の語彙・文法事項の確認をしながら内容を訳出し、言葉のリズム（韻の踏み方、音の連鎖、句読法の効果）にも目を向けていきます。作者が生きた時代背景や成立過程についても、適宜解説を行っていきます。
1222331E2	フランス文学テクスト論講読A	森田 俊吾	文学部	前期 月曜日 5・6時限 S 2 2 8	複合	2回生以上	2時間	2単位	【フランスの詩や歌詞を原文で読む】 普段遣いの言葉とはちよつと異なる言い回しの中に、その人の本当に伝えたい気持ちや、その人ならではの考えや人生観が詰まっていることがあります。そんな濃縮された言葉の芸術（＝詩）をフランス語の原文で読み、受講者全員で作品の意味を考えながら、その魅力を味わう参加型の授業です。19～20世紀の名作詩からシャンソン、ポップスの歌詞まで、毎週さまざまな作品を取り上げます。各作品の語彙・文法事項の確認をしながら内容を訳出し、言葉のリズム（韻の踏み方、音の連鎖、句読法の効果）にも目を向けていきます。作者が生きた時代背景や成立過程についても、適宜解説を行っていきます。
1222460E2	フランス文学テクスト論講読Ⅱ	森田 俊吾	文学部	後期 月曜日 5・6時限	複合	2回生以上	集中30時間	2単位	【フランスの詩や歌詞を原文で読む】 普段遣いの言葉とはちよつと異なる言い回しの中に、その人の本当に伝えたい気持ちや、その人ならではの考えや人生観が詰まっていることがあります。そんな濃縮された言葉の芸術（＝詩）をフランス語の原文で読み、受講者全員で作品の意味を考えながら、その魅力を味わう参加型の授業です。前期に続き、後期でも19～20世紀の名作詩からシャンソン、ポップスの歌詞まで、毎週さまざまな作品を取り上げます。後期では、特に現代詩に比重を置いて作品を扱っていきます。各作品の語彙・文法事項の確認をしながら内容を訳出し、言葉のリズム（韻の踏み方、音の連鎖、句読法の効果）にも目を向けていきます。作者が生きた時代背景や成立過程についても、適宜解説を行っていきます。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1222461E2	フランス文学テキスト論講読B	森田 俊吾	文学部	後期 月曜日 5・6時限	複合	2回生以上	集中30時間	2単位	【フランスの詩や歌詞を原文で読む】 普段遣いの言葉とはちよと異なる言い回しの中に、その人の本当に伝えたい気持ちや、その人ならではの考えや人生観が詰まっていることがあります。そんな濃縮された言葉の芸術（＝詩）をフランス語の原文で読み、受講者全員で作品の意味を考えながら、その魅力を味わう参加型の授業です。前期に続き、後期でも19～20世紀の名作詩からシャンソン、ポップスの歌詞まで、毎週さまざまな作品を取り上げます。後期では、特に現代詩に比重を置いて作品を扱っていきます。各作品の語彙・文法事項の確認をしながら内容を訳出し、言葉のリズム（韻の踏み方、音の連鎖、句読法の効果）にも目を向けていきます。作者が生きた時代背景や成立過程についても、適宜解説を行っていきます。
1222420E2	イギリス地域文化論講読Ⅱ	マーク スコット	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 1 2 8	複合	2回生以上	2時間	2単位	Emphasizing Great Britain, and the relation between it and Japan, this course aims to enable students to better understand their own cultural patterns and those of others, with special focus on how differing cultural practices and traditions can lead to conflict and cross-cultural communication problems. It is hoped that students will develop a deeper insight into their own communicative behaviors, and so be better prepared to meet the demands of a global cultural network.
1222421E2	イギリス地域文化論講読B	マーク スコット	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 1 2 8	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	Emphasizing Great Britain, and the relation between it and Japan, this course aims to enable students to better understand their own cultural patterns and those of others, with special focus on how differing cultural practices and traditions can lead to conflict and cross-cultural communication problems. It is hoped that students will develop a deeper insight into their own communicative behaviors, and so be better prepared to meet the demands of a global cultural network.
1222580E2	アメリカ地域文化論講読Ⅱ	マーク スコット	文学部	後期 金曜日 5・6時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	This course introduces students to important features of American society from the 1880s to the present, and invites them to compare these features to the same features of Japanese society. Through weekly assigned readings, weekly journal writing in response to the readings, pair-group discussions, and short teacher talks, students will discover a greater understanding of the nature and internal/external roles of the US and Japan today. Weekly writing (100 words each), pair-group discussion, and a final exam.
1222581E2	アメリカ地域文化論講読B	マーク スコット	文学部	後期 金曜日 5・6時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	This course introduces students to important features of American society from the 1880s to the present, and invites them to compare these features to the same features of Japanese society. Through weekly assigned readings, weekly journal writing in response to the readings, pair-group discussions, and short teacher talks, students will discover a greater understanding of the nature and internal/external roles of the US and Japan today. Weekly writing (100 words each), pair-group discussion, and a final exam.
1222510E2	ドイツ地域文化論講読Ⅰ	児玉 麻美	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 棟2階LL3	複合	2回生以上	2時間	2単位	『ドイツ文学についての101の重要な疑問 (Die 101 wichtigsten Fragen: Deutsche Literatur)』というテキストから部分的に抜粋して、授業内で読み進めます。第1回目の授業で目次を配布しますので、受講者の要望を聞きながら扱う作家や作品を決定します。ドイツ語を正確に読み、内容を把握するとともに、個々の作家の文化的背景を理解し、作品や時代ごとの特質をとらえるよう努めます。
1222511E2	ドイツ地域文化論講読A	児玉 麻美	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 棟2階LL3	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	『ドイツ文学についての101の重要な疑問 (Die 101 wichtigsten Fragen: Deutsche Literatur)』というテキストから部分的に抜粋して、授業内で読み進めます。第1回目の授業で目次を配布しますので、受講者の要望を聞きながら扱う作家や作品を決定します。ドイツ語を正確に読み、内容を把握するとともに、個々の作家の文化的背景を理解し、作品や時代ごとの特質をとらえるよう努めます。
1222640E2	ドイツ地域文化論講読Ⅱ	児玉 麻美	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上	2時間	2単位	『ドイツ文学についての101の重要な疑問 (Die 101 wichtigsten Fragen: Deutsche Literatur)』というテキストから部分的に抜粋して、授業内で読み進めます。第1回目の授業で目次を配布しますので、受講者の要望を聞きながら扱う作家や作品を決定します。ドイツ語を正確に読み、内容を把握するとともに、個々の作家の文化的背景を理解し、作品や時代ごとの特質をとらえるよう努めます。
1222641E2	ドイツ地域文化論講読B	児玉 麻美	文学部	後期 木曜日 5・6時限	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	『ドイツ文学についての101の重要な疑問 (Die 101 wichtigsten Fragen: Deutsche Literatur)』というテキストから部分的に抜粋して、授業内で読み進めます。第1回目の授業で目次を配布しますので、受講者の要望を聞きながら扱う作家や作品を決定します。ドイツ語を正確に読み、内容を把握するとともに、個々の作家の文化的背景を理解し、作品や時代ごとの特質をとらえるよう努めます。
1222630E2	フランス地域文化論講読Ⅱ	高岡 尚子	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 1 2 8	複合	2回生以上	2時間	2単位	[ノーベル賞作家 アニー・エルノーの作品を読んでみよう！] 2022年度にノーベル文学賞を受賞したフランスの女性作家Annie Enrauxの作品「Regarde les lumières mon amour」を精読し、内容を味わいます。授業ではまず、作家について、フランス語のWebサイトなども参考にしながら調査・読解を進めます。その後、「Regarde les lumières mon amour」の各部分をていねいに読み込んでいきます。スーパーマーケットを題材にした本作を読むことで、フランスの実際の生活がどのように描写されているかを知ると同時に、作家がどのような視点を持っているかを解き明かすことになるでしょう。これまで学んできたフランス語の能力をフル活用し、さらに「読む」「書く」「考える」といった経験を重ね、習熟していくことを目指します。短い文をていねいに読み・聞くことから始めますので、フランス語のテキストを読み始めたばかりの学生も大いに歓迎します。2回生もぜひ気後れせずに受講してください。
1222631E2	フランス地域文化論講読B	高岡 尚子	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 1 2 8	複合	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	[ノーベル賞作家 アニー・エルノーの作品を読んでみよう！] 2022年度にノーベル文学賞を受賞したフランスの女性作家Annie Enrauxの作品「Regarde les lumières mon amour」を精読し、内容を味わいます。授業ではまず、作家について、フランス語のWebサイトなども参考にしながら調査・読解を進めます。その後、「Regarde les lumières mon amour」の各部分をていねいに読み込んでいきます。スーパーマーケットを題材にした本作を読むことで、フランスの実際の生活がどのように描写されているかを知ると同時に、作家がどのような視点を持っているかを解き明かすことになるでしょう。これまで学んできたフランス語の能力をフル活用し、さらに「読む」「書く」「考える」といった経験を重ね、習熟していくことを目指します。短い文をていねいに読み・聞くことから始めますので、フランス語のテキストを読み始めたばかりの学生も大いに歓迎します。2回生もぜひ気後れせずに受講してください。
1222760B2	英語コミュニケーションAⅠ	マーク スコット	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 2 2 8	演習	2回生以上	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222761B2	英語コミュニケーションA	マーク スコット	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 2 2 8	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・ 時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1222790B2	英語コミュニケーションAⅡ	マーク スコット	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222791B2	英語コミュニケーションB	マーク スコット	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222720B2	英語コミュニケーションBⅠ	マーク スコット	文学部	前期 金曜日 7・8時限 S 1 2 8	演習	2回生以上	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222721B2	英語コミュニケーションC	マーク スコット	文学部	前期 金曜日 7・8時限 S 1 2 8	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222850B2	英語コミュニケーションBⅡ	マーク スコット	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222851B2	英語コミュニケーションD	マーク スコット	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	In rotating pairs and small groups, students will increase their fluency in speaking and comprehending everyday English by drawing on their own experience in connection with readings (handouts, digital documents, websites, etc.) on a variety of subjects. Students will write weekly journal entries (100 words minimum) in response to their readings and in preparation for talking with classmates.
1222880B2	英語コミュニケーションCⅠ	Leigh McDowell	非常勤講師	前期 火曜日 5・6時限 E 1 0 9	演習	2回生以上	2時間	1単位	The primary goal of this course is the development of communication and presentation skills in English. Through a variety of activities, students work towards expressing themselves competently in English and developing effective techniques for speaking in front of a group. In this way, students become more confident speakers and enjoy sharing their ideas in English.
1222881B2	英語コミュニケーションE	Leigh McDowell	非常勤講師	前期 火曜日 5・6時限 E 1 0 9	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	The primary goal of this course is the development of communication and presentation skills in English. Through a variety of activities, students work towards expressing themselves competently in English and developing effective techniques for speaking in front of a group. In this way, students become more confident speakers and enjoy sharing their ideas in English.
1222810B2	英語コミュニケーションCⅡ	Leigh McDowell	非常勤講師	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	The primary goal of this course is the development of English communication skills and awareness of global connections. Through a variety of activities, students work towards expressing themselves competently in English. Authentic listening, reading and visual materials on real-world topics stimulate students to speak out and exchange ideas. In this way, students become more effective at communicating and collaborating in English.
1222811B2	英語コミュニケーションF	Leigh McDowell	非常勤講師	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	The primary goal of this course is the development of English communication skills and awareness of global connections. Through a variety of activities, students work towards expressing themselves competently in English. Authentic listening, reading and visual materials on real-world topics stimulate students to speak out and exchange ideas. In this way, students become more effective at communicating and collaborating in English.
1222940B2	英語コミュニケーションDⅠ	キャサリン 山根	非常勤講師	前期 金曜日 3・4時限 S 1 2 5	演習	2回生以上	2時間	1単位	This course will be focused on American television news broadcasts. In class we will watch recent news broadcasts and engage in group/class discussions on related topics. Listening, vocabulary building and dialogue work will also be included. Regular homework assignments including accessing current news will be an integral part of the course.
1222941B2	英語コミュニケーションG	キャサリン 山根	非常勤講師	前期 金曜日 3・4時限 S 1 2 5	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	This course will be focused on American television news broadcasts. In class we will watch recent news broadcasts and engage in group/class discussions on related topics. Listening, vocabulary building and dialogue work will also be included. Regular homework assignments including accessing current news will be an integral part of the course.
1222970B2	英語コミュニケーションDⅡ	キャサリン 山根	非常勤講師	後期 金曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	This course will be focused on authentic American television news broadcasts. In class we will watch recent news broadcasts and engage in group/class discussions on related topics. Listening, vocabulary building and dialogue work will also be included. Regular homework assignments including accessing current news will be an integral part of the course.
1222971B2	英語コミュニケーションH	キャサリン 山根	非常勤講師	後期 金曜日 3・4時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	This course will be focused on authentic American television news broadcasts. In class we will watch recent news broadcasts and engage in group/class discussions on related topics. Listening, vocabulary building and dialogue work will also be included. Regular homework assignments including accessing current news will be an integral part of the course.
1222900B2	ドイツ語コミュニケーションAⅠ	トーマス ハックナー	文学部	前期 水曜日 1・2時限 S 棟2階LL1	演習	2回生以上	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf den Fertigkeiten "Hoeren" und "Sprechen". Im Mittelpunkt des Kurses steht die Einuebung und Vertiefung der Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen durch Rollenspiele, Partner- und Gruppenarbeit, Hoerverstaendnisuebungen etc.
1222901B2	ドイツ語コミュニケーションA	トーマス ハックナー	文学部	前期 水曜日 1・2時限 S 棟2階LL1	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf den Fertigkeiten "Hoeren" und "Sprechen". Im Mittelpunkt des Kurses steht die Einuebung und Vertiefung der Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen durch Rollenspiele, Partner- und Gruppenarbeit, Hoerverstaendnisuebungen etc.
1222930B2	ドイツ語コミュニケーションAⅡ	トーマス ハックナー	文学部	後期 水曜日 1・2時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf den Fertigkeiten "Hoeren" und "Sprechen". Im Mittelpunkt des Kurses steht die Einuebung und Vertiefung der Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen durch Rollenspiele, Partner- und Gruppenarbeit, Hoerverstaendnisuebungen etc.

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1222931B2	ドイツ語コミュニケーションB	トーマス ハックナー	文学部	後期 水曜日 1・2時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf den Fertigkeiten "Hoeren" und "Sprechen". Im Mittelpunkt des Kurses steht die Einuebung und Vertiefung der Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen durch Rollenspiele, Partner- und Gruppenarbeit, Hoerverstaendnisuebungen etc.
1223060B2	ドイツ語コミュニケーションB I	トーマス ハックナー	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 2 2 7	演習	2回生以上	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf "Wortschatz" und der Fertigkeit "Schreiben". Im Mittelpunkt des Kurses steht der der Ausbau des Wortschatzes und die Einuebung und Vertiefung der schriftlichen Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen (E-Mails, Formulare etc.).
1223061B2	ドイツ語コミュニケーションC	トーマス ハックナー	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 2 2 7	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf "Wortschatz" und der Fertigkeit "Schreiben". Im Mittelpunkt des Kurses steht der der Ausbau des Wortschatzes und die Einuebung und Vertiefung der schriftlichen Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen (E-Mails, Formulare etc.).
1223090B2	ドイツ語コミュニケーションB II	トーマス ハックナー	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf "Wortschatz" und der Fertigkeit "Schreiben". Im Mittelpunkt des Kurses steht der der Ausbau des Wortschatzes und die Einuebung und Vertiefung der schriftlichen Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen (E-Mails, Formulare etc.).
1223091B2	ドイツ語コミュニケーションD	トーマス ハックナー	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Deutsch fuer Anfaenger mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A2 mit dem Fokus auf "Wortschatz" und der Fertigkeit "Schreiben". Im Mittelpunkt des Kurses steht der der Ausbau des Wortschatzes und die Einuebung und Vertiefung der schriftlichen Kommunikationsfaehigkeit in Alltagssituationen (E-Mails, Formulare etc.).
1223020B2	フランス語コミュニケーションA I	トノムラ イザベル	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 棟2階L L 3	演習	2回生以上	2時間	1単位	CD ROM教材<Totem 3>を用いて、フランス語でのさまざまなコミュニケーションの場面に慣れる。日常生活レベルで、実際に運用できるレベルまで、練習する。
1223021B2	フランス語コミュニケーションA	トノムラ イザベル	文学部	前期 月曜日 7・8時限 S 棟2階L L 3	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	CD ROM教材<Totem 3>を用いて、フランス語でのさまざまなコミュニケーションの場面に慣れる。日常生活レベルで、実際に運用できるレベルまで、練習する。
1223050B2	フランス語コミュニケーションA II	トノムラ イザベル	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	CD ROM教材<Totem 3>を用いて、フランス語でのさまざまなコミュニケーションの場面に慣れる。日常レベルで、実際に運用できるように練習する。
1223051B2	フランス語コミュニケーションB	トノムラ イザベル	文学部	後期 月曜日 7・8時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	CD ROM教材<Totem 3>を用いて、フランス語でのさまざまなコミュニケーションの場面に慣れる。日常レベルで、実際に運用できるように練習する。
1223180B2	フランス語コミュニケーションB I	トノムラ イザベル	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 1 2 6	演習	2回生以上	2時間	1単位	Etude de textes sur les differents aspects, connus ou plus particuliers, de la civilisation francaise.
1223181B2	フランス語コミュニケーションC	トノムラ イザベル	文学部	前期 水曜日 3・4時限 S 1 2 6	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Etude de textes sur les differents aspects, connus ou plus particuliers, de la civilisation francaise.
1223110B2	フランス語コミュニケーションB II	トノムラ イザベル	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	1単位	Etudes de textes sur les differents aspects, connus ou plus particuliers, de la civilisation francophone.
1223111B2	フランス語コミュニケーションD	トノムラ イザベル	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	1単位	Etudes de textes sur les differents aspects, connus ou plus particuliers, de la civilisation francophone.
1223140B2	国語学演習 I	尾山 慎	文学部	前期 月曜日 3・4時限 N 3 0 2	演習	2回生以上	2時間	2単位	テーマ 古代日本の漢字表記と清濁をめぐる問題について考える。現代語では、鍵（カギ）と柿（カキ）を聞き間違えることは滅多にないだろうし、濁点があるので仮名表記でも区別されている。しかし、こういった表記が確立されていない古代では、清濁はいかに区別されていたか、何よりそれを私たちはどうやって知ることができるのか。万葉集には「桜花」の「花」を「婆奈」と書いた例が存在し、濁音として確実な例とされるが、すべてがこのようにかかっているわけではない。たとえば「賀」は「か」とも「が」とも読まれているようである。私たちが「読める」読みが、古代人の言葉そのものだった保証は全くない。ならば、どのように切り込むことができるのか。実際に検証、考察するのはもちろんだが、研究の方法論そのものについても、従来論を批判し、新たに提案していきたい。さらには日本語学系の辞典で解説されていることについて、最新の知見をもって修正を加えていく（辞書の改訂）
1223270B2	国語学演習 II	鈴木 広光	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	テーマ 日本語の文法事象を記述して、規則性を自分の手で見出してみよう。 たとえば、「あなたが時計をちらっと見るたび、泣きそうな気分になる」（例が古くて申し訳ない）という文の「が」を「は」に変えて、「あなたは時計をちらっと見るたび、泣きそうな気分になるの」としてみよう。「泣きそうな気分になる」のが誰か、「が」と「は」を変えるだけで違ってくるし、後者の文はそもそも、会話文では疑問文しか無理だ。文法記述という難解な術語を覚えたり、理論をあてはめなければ不可能のように感じるかもしれないが、全くそうではない。自分たちで面白い用例を作ったり、収集した用例を解釈したりして、分析すると規則らしきものが見えてくる。それは何物にも代えがたい楽しみだ。この授業でその快感を味わってほしい。
1223200B2	中国語学演習 I	前田 真砂美	文学部	前期 火曜日 7・8時限 N 3 2 5	演習	2回生以上	2時間	2単位	沈家 [火+宣] 著《語法六講》を精読する。授業は発表形式で、担当者がレジュメを作成、発表したのち、他の受講者とともに内容について検討する。全体を通して、中国語学に関する基礎的な知識や問題意識の置き方、研究手法等について適宜解説する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1223230B2	中国語学演習Ⅱ	前田 真砂美	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	現代中国語で書かれた文章に、文法的あるいは言語学的な観点で注釈をつけていく。注釈をつける過程で見つけた問題について、関連する先行研究の内容を紹介することでさらに理解、研究を深め、テーマを絞って各自発表をする。いずれも担当者がレジュメを作成、発表したのち、他の受講者とともに内容について検討する。全体を通して、中国語学に関する基礎的な知識や問題意識の置き方、研究手法等について適宜解説する。
1223360B3	上代国文学演習Ⅰ	奥村 和美	文学部	前期 木曜日 7・8時限 N 325	演習	3回生以上	2時間	2単位	『萬葉集』の和歌を精読する。 本文批判を基礎とした訓詁注釈を徹底して行い、古代和歌の特質を考究する。
1223390B3	上代国文学演習Ⅱ	奥村 和美	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	『萬葉集』の和歌を精読する。 本文批判を基礎とした訓詁注釈を徹底して行い、古代和歌の特質を考究する。
1223320B3	中古中世国文学演習Ⅰ	岡崎 真紀子	非常勤講師	前期 月曜日 7・8時限 A 203	演習	3回生以上	2時間	2単位	和歌と説話のあいだ——をテーマとする。平安後期の歌人源俊賴が著した歌学書『俊賴髓脳』の精読。底本は冷泉家本とする予定。翻刻、校合、校訂本文の作成、用例調査にもとづく語釈・解釈といった国文学の実証的研究方法に立脚して、類話との比較や、関連する和歌の調査とその解釈もおこなって、『俊賴髓脳』の和歌にまつわる説話の部分を読みこむ。昨年度に続く内容だが、昨年度取り上げなかった箇所を読む。
1223350B3	中古中世国文学演習Ⅱ	岡崎 真紀子	非常勤講師	後期 月曜日 7・8時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	奈良の歌枕と和歌表現の伝統——一条兼良「南都百首」を読む 一条兼良（かねよし・かねら）は、摂政太政大臣をつとめた室町時代の公卿で、『日本書紀』『古今集』『伊勢物語』『源氏物語』等の注釈書や有職故実書を多く著した古典学の泰斗でもある。『南都百首』は、応仁の乱に際して兼良が奈良に疎閑していたときに詠んだ百首歌で、堀河百首題を歌題として、大和国の歌枕を詠み込んでいる。この演習では、「南都百首」を通して、和歌を読み解くための基本的な方法と知識を学ぶとともに、奈良ゆかりの歌枕と和歌表現の伝統について考察する。昨年度「中世近世国文学講読BⅡ」でとりあげたテキストだが、昨年読まなかった箇所を読む。
1223440B3	近代国文学演習Ⅰ	磯部 敦	文学部	前期 木曜日 1・2時限 N 301.前期 木曜日 3・4 時限	演習	3回生以上	隔週4時間	2単位	短篇小说を取りあげ、表現や構造の視座から小説を読解していく方法の練習をおこなう。 小説読解にはいくつかの位相（レベル）があるが、本授業では、語り（表現）と小説（形式）のレベルからアプローチする。その過程で、物語表現や物語内容を自明視する態度、登場人物や作者を具体化し内面を想像する態度、といった読書態度を批判的に検討することにもなるだろう。 また、レポートを受講者全員で合評することで自身の記述態度を相対化し、〈読む〉ことと〈書く〉こととの相関性を学習する。表現や形式から読むということは、すなわち表現や形式に沿って書く自身をも照射することでもある。
1223570B3	近代国文学演習Ⅱ	磯部 敦	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	川端康成『掌の小説』収録作をテキストとして、読解方法の検討と習得、レポートの書き方を学習する。 小説読解にはいくつかの位相（レベル）があるが、本授業では、語り（表現）と小説（形式）のレベルからアプローチする。その過程で、物語内容を自明視する態度、登場人物や作者を具体化し内面を想像する態度、といった読書態度を批判的に検討することにもなるだろう。 また、レポートを受講者全員で合評することで自身の記述態度を相対化し、〈読む〉ことと〈書く〉こととの相関性を学習する。表現や形式から読むということは、すなわち表現や形式に沿って書く自身をも照射することでもある。
1223500B3	近代国文学演習Ⅰ	吉川 仁子	文学部	前期 木曜日 5・6時限 A 204	演習	3回生以上	2時間	2単位	夏目漱石の初期作品を読む「草枕」 夏目漱石が朝日新聞に入社する前の明治39年に発表された「草枕」を読む。「美しい感じが読者の頭に残りさへすればよい」「俳句的小説」という作者の自注や、「非人情」というキーワードなどの再検討を通して作品を精読する。発表の分担を決めるので、初回に必ず出席のこと。
1223530B3	近代国文学演習Ⅱ	吉川 仁子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	夏目漱石の初期作品を読む「二百十日」「野分」 夏目漱石が朝日新聞に入社する前の明治39年・40年に発表された「二百十日」と「野分」を読む。漱石の作品の中では注目度があまり高くないが、タイトル通り、激しい思いの込められた作品であり、後の作品につながる要素も持っている。作品の時代背景や、文学者の位置づけなどについて検討する。
1223660B2	中国文学演習Ⅰ	野村 鮎子	文学部	前期 木曜日 3・4時限 N 324	演習	2回生以上	2時間	2単位	明清悼亡詩の研究（その1） 亡妻への哀悼詩は、西晋・潘岳の「悼亡詩」以来、詩の一つのテーマとなり、後世、唐の韋応物や元シシ、宋の梅堯臣など多くの名篇が生まれた。しかし、明清の悼亡詩についての研究は少ない。本授業では明清の亡妻（亡妾）を哀悼した詩を丹念に読むことを通じて、中国文学における亡妻哀悼文学の展開について考える。
1223690B2	中国文学演習Ⅱ	野村 鮎子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	明清悼亡詩の研究（その2） 前期に続き、明清の亡妻（亡妾）を哀悼した詩を読む。亡妻への哀悼詩は、西晋・潘岳の「悼亡詩」以来、詩の一つのテーマとなり、後世、唐の韋応物や元シシ、宋の梅堯臣など多くの名篇が生まれた。しかし、明清の悼亡詩についての研究は少ない。本授業では明清の亡妻（亡妾）を哀悼した詩を丹念に読むことを通じて、中国文学における亡妻哀悼文学の展開について考える。
1223740B2	英語テキスト論演習	吉村 あき子	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	「彼のことは好きです」と言って「愛していない」を含意することがある。日本語に関係代名詞がないこととI know nothing about it.が「私はそれについて何も知らない」という述語否定の日本語になること理由は実は共通する。「鍵をどこに置いたの？」は解釈できるが「鍵をどこに置かなかったの？」は解釈しにくい。I lost my ticket before I ever got to the station.は自然な英語だが、He brushed his teeth before he ever went to bed.は不自然である。この授業では、コミュニケーションにおける発話解釈という視点から、主として日英語の否定関連表現を対象に、最新の研究状況及び研究成果（含担当者の成果）を論じる。
1223870B2	英語構造論演習	梅咲 敦子	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	演習	2回生以上	集中30時間	2単位	コーパス（実際に書かれたり話されたりした言語を大量に収集しコンピュータ処理可能な状態にした言語分析のための資料）を利用することで見てくる英語の構造について、語彙・文法面を中心に、ディスコース、音声・音韻面他の成果を講義し、可能な限り実習を取り入れる。コーパスの英語教育への応用やコーパスを用いた日本語の分析方法にも触れる。
1223800B2	英語対照論演習	須賀 あゆみ	文学部	前期 水曜日 1・2時限 S 125	演習	2回生以上	2時間	2単位	わたしたちは、会話をする時、どのようにことばを選び、発話を組み立てているだろうか。そして、会話の相手とどのように折り合いをつけつつ、会話を進めているだろうか。また、英語と日本語の会話では共通点や相違点があるだろうか。このような問題について、実際の会話を詳細に観察する会話分析の手法を用いて考える。 前半の授業では、会話分析の基本概念について学び、会話が成り立つしくみについて理解を深める。サンプルデータを用いて、トランスクリプトの方法や、データ観察・分析のトレーニングもあわせて行う。後半は、実際の会話データを観察しながら、各自が興味をもった現象について用例を集めて分析する演習を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1223830B3	英語学演習	須賀 あゆみ	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	3回生以上	2時間	2単位	この授業は、主に次年度に英語学・言語学の領域で卒業論文の執筆を予定している学生を対象とする。英語・日本語で書かれた専門論文を演習形式で読むこと、およびデータ・セットを分析する課題を通して、論文の読解、研究テーマの設定、先行研究（参考文献）の調査、言語データの収集と分析、論理的な議論の展開等、ことばの研究で基礎となるポイントを解説する。論文の読解活動では、教員が指定するもの他に受講者自らが選んだものも扱う。また、学期中に3度、受講者が自ら関心のあるテーマについて発表する機会を設ける。学期末には、それまでの個人発表をまとめ、卒論の出発点となるレポートを英語で執筆する。
1223990B2	イギリス文学テキスト論演習Ⅱ	齊藤 美和	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 棟2階LL1	演習	2回生以上	2時間	2単位	【授業テーマ】 A Room with a View 『眺めのいい部屋』を読む、観る 20世紀初頭に出版された A Room with a View (『眺めのいい部屋』) は、E.M.Forsterがケンブリッジ大学を卒業して間もなく、22歳のころ構想を得て書き始めた小説で、若いイギリス人女性ルーシーがイタリアのフィレンツェを訪れるシーンから始まります。ヴィクトリア朝的風潮が色濃く残る時代から、イギリス社会が次第に変容していく頃に書かれ、映画化もされました(主演:ヘレナ・ボナム・カーター)。授業では原書と映画の双方を扱い、当時のイギリス社会への批判的視線や新しい女性像、階級意識などについて、演習形式で考察します。原書は、会話中心の読みやすい英語で書かれており、テキストを味わうことを通じて英語力の向上にもつなげます。
1223991B2	イギリス文学テキスト論演習B	齊藤 美和	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 棟2階LL1	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【授業テーマ】 A Room with a View 『眺めのいい部屋』を読む、観る 20世紀初頭に出版された A Room with a View (『眺めのいい部屋』) は、E.M.Forsterがケンブリッジ大学を卒業して間もなく、22歳のころ構想を得て書き始めた小説で、若いイギリス人女性ルーシーがイタリアのフィレンツェを訪れるシーンから始まります。ヴィクトリア朝的風潮が色濃く残る時代から、イギリス社会が次第に変容していく頃に書かれ、映画化もされました(主演:ヘレナ・ボナム・カーター)。授業では原書と映画の双方を扱い、当時のイギリス社会への批判的視線や新しい女性像、階級意識などについて、演習形式で考察します。原書は、会話中心の読みやすい英語で書かれており、テキストを味わうことを通じて英語力の向上にもつなげます。
1224080B2	ドイツ文学テキスト論演習Ⅰ	吉田 孝夫	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 棟2階LL3	演習	2回生以上	2時間	2単位	【ドイツ文学 総合ゼミナール】(2~4回生向け) ドイツ文学を研究する学部生の基礎的な訓練の場です。 ドイツ文学の名作短篇を素材として、 原文を正確に読み、朗読し、 分析するコツをつかみ、 その内容を、論文として自己表現する練習を行います。 独文専攻でなくても、ドイツ語をわずかでもかじっていれば大丈夫です。 (この授業を受けながら、ドイツ語の力を上げていけばよいです)
1224081B2	ドイツ文学テキスト論演習A	吉田 孝夫	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 棟2階LL3	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【ドイツ文学 総合ゼミナール】(2~4回生向け) ドイツ文学を研究する学部生の基礎的な訓練の場です。 ドイツ文学の名作短篇を素材として、 原文を正確に読み、朗読し、 分析するコツをつかみ、 その内容を、論文として自己表現する練習を行います。 独文専攻でなくても、ドイツ語をわずかでもかじっていれば大丈夫です。 (この授業を受けながら、ドイツ語の力を上げていけばよいです)
1224010B2	ドイツ文学テキスト論演習Ⅱ	吉田 孝夫	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	【ドイツ文学 総合ゼミナール】(2~4回生向け) ドイツ文学を研究する学部生の基礎的な訓練の場です。 ドイツ文学の名作短篇を素材として、 原文を正確に読み、朗読し、 分析するコツをつかみ、 その内容を、論文として自己表現する練習を行います。 独文専攻でなくても、ドイツ語をわずかでもかじっていれば大丈夫です。 (この授業を受けながら、ドイツ語の力を上げていけばよいです)
1224011B2	ドイツ文学テキスト論演習B	吉田 孝夫	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	【ドイツ文学 総合ゼミナール】(2~4回生向け) ドイツ文学を研究する学部生の基礎的な訓練の場です。 ドイツ文学の名作短篇を素材として、 原文を正確に読み、朗読し、 分析するコツをつかみ、 その内容を、論文として自己表現する練習を行います。 独文専攻でなくても、ドイツ語をわずかでもかじっていれば大丈夫です。 (この授業を受けながら、ドイツ語の力を上げていけばよいです)
1224130B2	フランス文学テキスト論演習Ⅱ	高岡 尚子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	原文で読むことに慣れてくると、より複雑な内容の文章にも興味がわき、調べ方や読み方も飛躍的に向上する。そのときを逃さず、フランス語で執筆を行う作家や作品について調べ、知識を増やし、本を読む機会を作る。扱う作家や作品は、学生の希望も入れて選定する。作家や作品に関する調査を担当してもらい、調査や検討の結果を発表してもらい、卒業論文を執筆する際の注目点や考察方法、読解方法の習得にもつなげるので、この分野で卒論を書こうと考えている3回生は受講することが望ましい。グループ学習も取り入れるので、2回生にもぜひ参加してほしい。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1224131B2	フランス文学テキスト論演習D	高岡 尚子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	原文で読むことに慣れてくると、より複雑な内容の文章にも興味をわき、調べ方や読み方も飛躍的に向上する。そのときを逃さず、フランス語で執筆を行う作家や作品について調べ、知識を増やし、本を読む機会を作る。扱う作家や作品は、学生の希望も入れて選定する。作家や作品に関する調査を担当してもらい、調査や検討の結果を発表してもらい、卒業論文を執筆する際の注目点や考察方法、読解方法の習得にもつなげるので、この分野で卒論を書こうと考えている3回生は受講することが望ましい。グループ学習も取り入れるので、2回生にもぜひ参加してほしい。
1224220B2	アメリカ地域文化論演習I	中川 千帆	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 311	演習	2回生以上	2時間	2単位	アメリカのゴシックハウスの一つの典型は、アメリカ文学を代表する作家Nathaniel HawthorneのThe House of the Seven Gablesにあるといえる。それから170年経った現在のアメリカでは、数多く幽霊屋敷をテーマとした作品が繰り返し制作されている。家に込められた願望と理想、そしてその恐怖を理解するために、その基本パターンをなす作品The Amityville Horror, Burnt Offerings等を鑑賞し、そこに描かれているアメリカの家と家族のイデオロギーを分析する。7,80年代の幽霊屋敷映画が近年、リメイクされることも多いが、そこにどのような家と家族観の変化を見ることができるのか考えたい。また幽霊屋敷物語の重要な作品であるThe Hauntingの原作、The Haunting of Hill Houseを講読し、特に家とジェンダーのかかわりについて考察を深める。
1224221B2	アメリカ地域文化論演習A	中川 千帆	文学部	前期 木曜日 3・4時限 S 311	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	アメリカのゴシックハウスの一つの典型は、アメリカ文学を代表する作家Nathaniel HawthorneのThe House of the Seven Gablesにあるといえる。それから170年経った現在のアメリカでは、数多く幽霊屋敷をテーマとした作品が繰り返し制作されている。家に込められた願望と理想、そしてその恐怖を理解するために、その基本パターンをなす作品The Amityville Horror, Burnt Offerings等を鑑賞し、そこに描かれているアメリカの家と家族のイデオロギーを分析する。7,80年代の幽霊屋敷映画が近年、リメイクされることも多いが、そこにどのような家と家族観の変化を見ることができるのか考えたい。また幽霊屋敷物語の重要な作品であるThe Hauntingの原作、The Haunting of Hill Houseを講読し、特に家とジェンダーのかかわりについて考察を深める。
1224250B2	アメリカ地域文化論演習II	中川 千帆	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	アメリカの広大な大地はさまざまな特徴を持ち、それぞれの地を舞台とする作品にはその風土の特徴が反映されていることが多い。その中でも風土色の濃い南部の女性作家たちによる小説を読んでいく。プロテスタントが大多数を占める南部にあって、カトリックの背景を持つFlannery O'Connorは、偽善のはびこる社会を冷静かつ鋭い視線で描きだし、暴力的な一瞬に光る真実を描く。Katherine Anne Porterは人間の心理の深淵を見つめ、死や悪というテーマを探究する。Carson McCullersは孤独を見つめ、人間同志のつながりを描き出す。これらの作家の描く南部という風土を考え、人間の孤独について考察する。
1224251B2	アメリカ地域文化論演習B	中川 千帆	文学部	後期 木曜日 3・4時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	アメリカの広大な大地はさまざまな特徴を持ち、それぞれの地を舞台とする作品にはその風土の特徴が反映されていることが多い。その中でも風土色の濃い南部の女性作家たちによる小説を読んでいく。プロテスタントが大多数を占める南部にあって、カトリックの背景を持つFlannery O'Connorは、偽善のはびこる社会を冷静かつ鋭い視線で描きだし、暴力的な一瞬に光る真実を描く。Katherine Anne Porterは人間の心理の深淵を見つめ、死や悪というテーマを探究する。Carson McCullersは孤独を見つめ、人間同志のつながりを描き出す。これらの作家の描く南部という風土を考え、人間の孤独について考察する。
1224380B2	ドイツ地域文化論演習I	トーマス ハックナー	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 棟2階LL3	演習	2回生以上	2時間	2単位	1960年代から80年代にかけてのドイツ映画の歴史と展開が授業のテーマです。新世代の監督たちは、芸術的理念と社会批判的要素とを結合させた映画を製作しました。彼らの作品、いわゆる「ニュー・ジャーマン・シネマ」の台頭がこの時代の映画の特徴です。授業で取り上げる6本の映画は、もちろん自立した芸術作品として分析しなければなりません、20世紀ドイツの文化史理解にも役立つはずです。
1224381B2	ドイツ地域文化論演習A	トーマス ハックナー	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 棟2階LL3	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	1960年代から80年代にかけてのドイツ映画の歴史と展開が授業のテーマです。新世代の監督たちは、芸術的理念と社会批判的要素とを結合させた映画を製作しました。彼らの作品、いわゆる「ニュー・ジャーマン・シネマ」の台頭がこの時代の映画の特徴です。授業で取り上げる6本の映画は、もちろん自立した芸術作品として分析しなければなりません、20世紀ドイツの文化史理解にも役立つはずです。
1224340B2	ドイツ地域文化論演習II	トーマス ハックナー	文学部	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	統一後のドイツ映画の展開とその時代の風潮がテーマです。授業で取り上げる6本の映画は、自立した芸術作品として分析しますが、同時に現代ドイツ文化理解にも役立つはずです。
1224341B2	ドイツ地域文化論演習B	トーマス ハックナー	文学部	後期 火曜日 5・6時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	統一後のドイツ映画の展開とその時代の風潮がテーマです。授業で取り上げる6本の映画は、自立した芸術作品として分析しますが、同時に現代ドイツ文化理解にも役立つはずです。
1224430B2	フランス地域文化論演習I	トノムラ イザベル	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 123	演習	2回生以上	2時間	2単位	Ce cours de francais superieur est une introduction a la litterature francaise contemporaine. Chaque semestre, nous etudions le roman d'un auteur, en analysant son style et ses themes. Les questions sur les textes permettent aussi une expression orale.
1224431B2	フランス地域文化論演習A	トノムラ イザベル	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 123	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	Ce cours de francais superieur est une introduction a la litterature francaise contemporaine. Chaque semestre, nous etudions le roman d'un auteur, en analysant son style et ses themes. Les questions sur les textes permettent aussi une expression orale.
1224460B2	フランス地域文化論演習II	トノムラ イザベル	文学部	後期 金曜日 5・6時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	Ce cours de francais superieur est une introduction a la litterature francaise contemporaine. Chaque semestre, nous etudions le roman d'un auteur, en analysant son style et ses themes. Les questions sur les textes permettent aussi une expression orale.
1224461B2	フランス地域文化論演習B	トノムラ イザベル	文学部	後期 金曜日 5・6時限	演習	2回生以上(令和3年度以降入学者)	2時間	2単位	Ce cours de francais superieur est une introduction a la litterature francaise contemporaine. Chaque semestre, nous etudions le roman d'un auteur, en analysant son style et ses themes. Les questions sur les textes permettent aussi une expression orale.
1225000F4	日本アジア言語文化学卒業論文演習I	鈴木 広光	文学部	前期 金曜日 7・8時限 N 325	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225010F4	日本アジア言語文化学卒業論文演習I	尾山 慎	文学部	前期 金曜日 7・8時限 N 326	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。

【文学部】

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・ 時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1225020F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅰ	奥村 和美	文学部	前期 木曜日 9・10時限 N225	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225050F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅰ	磯部 敦	文学部	前期 水曜日 1・2時限 S 228.前期 水曜日 3・4 時限	演習	4回生	隔週4時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225060F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅰ	吉川 仁子	文学部	前期 火曜日 7・8時限 A 203	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225070F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅰ	前田 真砂美	文学部	前期 金曜日 1・2時限 N 219	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225090F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅰ	野村 鮎子	文学部	前期 金曜日 1・2時限 N 324	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文作成に向けて、論文執筆作法、文献探索および収集の方法、資料の分析法などの専門的研究方法の確認を行いつつ、各自の論文テーマの設定を行う。
1225200F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	鈴木 広光	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225210F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	尾山 慎	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225220F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	奥村 和美	文学部	後期 木曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225250F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	磯部 敦	文学部	後期 水曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225260F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	吉川 仁子	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225270F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	前田 真砂美	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225280F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	大平 幸代	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225290F4	日本アジア言語 文化学卒業論 文演習Ⅱ	野村 鮎子	文学部	後期 金曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文演習Ⅰを承けて、各自の卒業論文の完成に向けた演習を行う。発表・討論を通じて、より個別的な指導が行われる。
1225410F4	ヨーロッパ・アメリ カ言語文化学 卒業論文演習 Ⅰ	吉村 あき子	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 333	演習	4回生	2時間	2単位	ことば及びコミュニケーションの認知的側面に関して卒業論文を書く予定の学生を対象に、言語研究の具体的プロセスを指導する。
1225420F4	ヨーロッパ・アメリ カ言語文化学 卒業論文演習 Ⅰ	須賀 あゆみ	文学部	前期 火曜日 3・4時限 S 312	演習	4回生	2時間	2単位	英語学・言語学の領域で卒論を執筆する受講生を対象に、各自の卒論テーマに関して指導を行う。受講生は、論文テーマの決定、テーマに関する先行研究の検討を行い、自らの課題を設定する。授業では、各自の進捗状況を報告発表し、他の受講生を交えてディスカッションを行う。さらに、英語論文特有の文章構成や表現方法を学び、一連の成果を学期末レポートにまとめ、フィードバックをもとに、以降の卒論作成活動につなげる。
1225430F4	ヨーロッパ・アメリ カ言語文化学 卒業論文演習 Ⅰ	高岡 尚子	文学部	前期 木曜日 9・10時限 S312	演習	4回生	2時間	2単位	フランス文学、およびジェンダーに関わる分野で卒業論文を書こうとする学生に対し、論文の基礎、情報収集の方法、テーマの選定方法など、実践的な指導と助言を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・ 時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1225440F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	森田 俊吾	文学部	前期 木曜日 1・2時限 S 1 2 5	演習	4回生	2時間	2単位	フランス文学、およびジェンダーに関わる分野で卒業論文を書こうとする学生に対し、論文の基礎、情報収集の方法、テーマの選定方法など、実践的な指導と助言を行う。
1225460F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	市川 千恵子	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 2 2 4	演習	4回生	2時間	2単位	4回生を対象に、卒業論文の執筆に関して基本的な方法を教授しつつ、実践的演習を行うことを目的とする。
1225470F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	齊藤 美和	文学部	前期 火曜日 9・10時限 S 2 2 5	演習	4回生	2時間	2単位	4回生を対象に、文学テキストを扱う卒業論文の執筆に関して基本的な方法を教授しつつ実践的演習を行うことを目的とする。
1225480F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	竹本 憲昭	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 1 2 6	演習	4回生	2時間	2単位	4回生を対象に、文学テキストを扱う卒業論文の執筆に関して基本的な方法を教授しつつ実践的演習を行うことを目的とする。
1225490F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	中川 千帆	文学部	前期 火曜日 5・6時限 S 3 1 1	演習	4回生	2時間	2単位	文学テキストを扱う卒業論文の執筆において基本的な方法を学び、実践的演習を行う。
1225500F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	吉田 孝夫	文学部	前期 木曜日 9・10時限 S棟2階LL 3	演習	4回生	2時間	2単位	【ドイツ文学研究ゼミ】 ドイツ文学の卒業論文を作成するために必要な手順を、実践的な作業を通して学ぶ。各自の関心領域にかかわる発表（作品の分析・研究文献の紹介など）と、それについてのクラスのディスカッションによって進める。
1225510F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 I	児玉 麻美	文学部	前期 木曜日 9・10時限 S棟2階LL 3	演習	4回生	2時間	2単位	【ドイツ文学研究ゼミ】 ドイツ文学の卒業論文を作成するために必要な手順を、実践的な作業を通して学ぶ。各自の関心領域にかかわる発表（作品の分析・研究文献の紹介など）と、それについてのクラスのディスカッションによって進める。
1225610F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	吉村 あき子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	ことば及びコミュニケーションの認知的側面に関して卒業論文を書く予定の学生を対象に、具体的な論文執筆の指導を行う。
1225620F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	須賀 あゆみ	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	4回生	2時間	2単位	英語学・言語学の領域で卒論を執筆する受講生を対象に、各自の卒論テーマについて指導を行う。先行研究を踏まえ自らの課題を明確にし、適切な方法を用いて論理的に検証・議論することを目指す。英語論文に特有の表現方法や書式上の注意点を確認しつつ、論文を完成させる。
1225630F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	高岡 尚子	文学部	後期 木曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文 I を受け、フランス文学およびジェンダーの分野で卒業論文を書こうとする学生に対し、論の展開の方法、論文構成の方法、執筆の実際について、実践的な指導と助言を行う。
1225640F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	森田 俊吾	文学部	後期 木曜日 1・2時限	演習	4回生	2時間	2単位	卒業論文 I を受け、フランス文学およびジェンダーの分野で卒業論文を書こうとする学生に対し、論の展開の方法、論文構成の方法、執筆の実際について、実践的な指導と助言を行う。
1225660F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	市川 千恵子	文学部	後期 木曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期に引き続き、4回生を対象にして、卒業論文の執筆に関して、基本的な方法を教授しつつ、実践的演習を行う。
1225670F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文演習 II	齊藤 美和	文学部	後期 火曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期に引き続き、4回生を対象にして、文学テキストを扱う卒業論文の執筆に関して、基本的な方法を教授しつつ実践的演習を行うことを目的とする。

【文学部】

2023年度 開講科目概要

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1225680F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅱ	竹本 憲昭	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期に引き続き、4回生を対象に、文学テキストを扱う卒業論文の執筆に関して基本的な方法を教授しつつ実践的演習を行うことを目的とする。
1225690F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅱ	中川 千帆	文学部	後期 火曜日 5・6時限	演習	4回生	2時間	2単位	前期に引き続き、文学テキストを扱う卒業論文の執筆において、基本的な方法を学ぶとともに、実践的演習を行う。
1225700F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅱ	吉田 孝夫	文学部	後期 木曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	【ドイツ文学研究ゼミ】ドイツ文学の卒業論文を作成するために必要な手順を、実践的な作業を通して学ぶ。各自の関心領域にかかわる発表（作品の分析・研究文献の紹介など）と、それについてのクラスのディスカッションによって進める。
1225710F4	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学卒業論文演習Ⅱ	児玉 麻美	文学部	後期 木曜日 9・10時限	演習	4回生	2時間	2単位	【ドイツ文学研究ゼミ】ドイツ文学の卒業論文を作成するために必要な手順を、実践的な作業を通して学ぶ。各自の関心領域にかかわる発表（作品の分析・研究文献の紹介など）と、それについてのクラスのディスカッションによって進める。
1228020E3	特別研究【長期海外】Ⅰ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	"言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。"
1228040E3	特別研究【長期海外】Ⅱ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228060E3	特別研究【長期海外】Ⅲ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228080E3	特別研究【長期海外】Ⅳ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228220E3	特別研究【長期国内】Ⅰ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228240E3	特別研究【長期国内】Ⅱ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228260E3	特別研究【長期国内】Ⅲ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ・Ⅱの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228280E3	特別研究【長期国内】Ⅳ	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	4単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Ⅰ～Ⅲの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228420E3	特別研究【不定期】A	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1228440E3	特別研究【不定期】B	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228460E3	特別研究【不定期】C	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228480E3	特別研究【不定期】D	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	2単位	言語や文学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化する。その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外において自身の研究に必要な活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1228600F4	学部研究論文演習A	言語文化学科 共通	文学部	前期 その他 その他 その他	演習	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	2時間	2単位	学部研究論文の作成に向け、問いの発見から、先行研究の調査、リサーチ、論文執筆方法などを演習する。
1228620F4	学部研究論文演習B	言語文化学科 共通	文学部	後期 その他 その他	演習	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	2時間	2単位	学部研究論文の作成に向け、問いの発見から、先行研究の調査、リサーチ、論文執筆方法などを演習する。
1228800F4	学部研究論文	言語文化学科 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)		8単位	学部研究論文
1226000F4	卒業論文	日ア言語文化学 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	日本アジア言語文化学 卒業論文
1226200F4	卒業論文	欧・米文化学 共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	4回生		8単位	ヨーロッパ・アメリカ言語文化学 卒業論文 英米文学、ドイツ文学、フランス文学、英語学それぞれの専門的な知識と方法論に基づいて、担当教員の指導を受けながら、卒業論文を作成する。
1232000A2	哲学特殊研究	柳澤 有吾	文学部	前期 火曜日 7・8時限 E 107	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	ウクライナ戦争とともに世界はまったく異なる相貌をみせ、「戦争」に対する見方もいよゆる現実主義へと大きくシフトすることになった（防衛費急増はその一面にすぎない）。この事態はいったい何を意味するのか。この問いに対しては、「平和」の側からだけではなく、「戦争」の側からアプローチすることも必要である。政治体制の違いや民主主義の在り方まで視野に収めたウォルツァーの『正しい戦争と不正な戦争』や『義務』は、狭義の正義論にとどまらぬ射程を有するので、これらを梃子に戦争と平和を問う。
1232030A2	倫理学特殊研究	柳澤 有吾	文学部	後期 木曜日 5・6時限	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	道徳性の発達理論において支配的であったコールバーグラの男性中心主義的な「正義の倫理」に抗して、ギリガンは人間関係やケアを前面に押し出した「ケアの倫理」を展開した。フェミニズムの古典であるだけでなく、教育学から政治学にいたるまで多くの分野に影響を与えた画期的著作『もうひとつの声（IN A DIFFERENT VOICE）』を読み解く。
1232120A2	宗教学特殊研究	芦名 裕子	非常勤講師	前期 水曜日 5・6時限 E 107	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	奈良とアジアの宗教をテーマにした講義。身近にある宗教を考察していく。 アジアでの調査報告を取り入れたグローバルな講義を目指す。 1 『万葉集』と宗教 2 アジアの宗教
1232180A2	生涯教育学特殊研究	山崎 由可里	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	集中30時間	2単位	本科目では、①近代日本における生涯教育（生涯学習・社会教育）の歴史的理解、②社会教育と社会事業（社会福祉）の親和性と相対的独自性に着目した教育福祉論、③社会的に不利におかれやすい人々の中でも特に障害のある人々の人権侵害の歴史と基本的人権・学習権保障の展開、などを取り上げ論究する。必要に応じて事前に資料を配布する。
1232240A2	教育社会学特殊研究	保田 卓	文学部	後期 木曜日 3・4時限	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	N・ルーマンの社会システム理論によれば、教育システムと芸術システムは近代になってそれぞれ全体社会から分化した機能システムと捉えられる。近代教育においては芸術との関わりがさまざまに模索されてきたが、システム理論の立場からは、そこに社会という媒介項を抜きにしては考えられない。この授業では、芸術と社会の相互関係について、主としてルーマン社会システム理論に依拠しつつ論じる。
1232300A2	子ども史特殊研究	二井 仁美	文学部	前期 水曜日 3・4時限 その他	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	逸見勝亮『学童集団疎開史 子どもたちの戦闘配置』を精読することを通して、学童集団疎開について考察するとともに、子ども史研究の方法について検討する。
1232330A2	音楽教育学特殊研究	藤井 康之	文学部	前期 月曜日 7・8時限 E 107	講義	2回生以上	2時間	2単位	①儀式とは歴史的にどのような存在で、そこに集う人たちはどのようなふるまいを求められ、儀式はどのような機能を果たしてきたのか、近代日本における儀式の意味と機能について、日本人になじみ深い卒業式を題材にアプローチする。 ②音楽はどのような歴史的・社会的な文脈の中で生み出され、人々はこれらの文脈の中で、いかに音楽に触れ、聴くことになったのかを考察する。 ①②のテキストに基づいて、受講者同士でディスカッション形式の検討を行う。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1232510A2	比較教育学特殊研究	小野寺 香	文学部	前期 金曜日 3・4時限 G 203	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	様々な国・地域の教育を研究し、その多様性と共通性を知ることを通して教育の本質を考察する。また、多様な世界の教育の背景でもありつつ、教育が作り出す文化的多様性を踏まえ、日本の教育の特性を考察する。
1232660E3	心理学研究法	竹橋 洋毅・狗巻 修司	文学部	後期 金曜日 1・2時限	複合	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	観察、面接、質問紙、実験までの心理学の研究手法全般について概説する。いまや発達支援やメンタル・ヘルス支援においても、基礎研究からの知見や着想が重視されるようになってきた。心理学を専門として学ぶ者は、広範囲にわたる研究報告を読み、個々の研究の妥当性を評価し、そして、自らも研究に参加する。このために研究法についての知識は重要である。本講義では心理学研究法の基礎的知識を講じ、研究論文の批評や、自らの研究計画の立案に活用可能な理解を促進する。
1232690A2	認知心理学特殊研究	天ヶ瀬 正博	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上(平成26年度以降平成29年度以前入学者)	2時間	2単位	本講義では、認知心理学の基礎概念、理論枠組、方法論から、各認知機能についての最新の知見について概説する。認知心理学は、発達、教育、社会、臨床などの心理学諸領域の理論と実践に対して基礎的知見を提供している。近年の発展著しい認知行動療法や行動経済学はその例であろう。翻って、応用や実践を志向する認知心理学研究も、なされるようになってきている。授業ではできるだけ認知心理学的な知見を、その他の分野や実践につなげるようにこころがける。
1232720A2	発達心理学特殊研究	小松 孝至	非常勤講師	後期 水曜日 3・4時限	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	私たちは他者とのコミュニケーションの中で発達します。そこでは言語が重要ですが、たとえば語彙や正しい構文の理解以外にも多様な要因がかかわってコミュニケーションが成り立ち、特徴づけられます。また、言語はコミュニケーションの手段であると同時に、社会文化的な側面をもち、私たちの自己のありかたや他者の理解、関係づくりなどと密接にかかわっています。このように、コミュニケーションとその発達にかかわる要因を、講義と受講生による課題への取り組みをとおして考えます。
1232750A2	教育心理学特殊研究	竹橋 洋毅	文学部	後期 月曜日 5・6時限	講義	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	子どもの意欲を高めることは教育心理学の中心的な課題である。本授業では、モチベーション心理学についての近年の理論や知見について概観することを目的とする。具体的には、効果的な目標設定、計画、自制心のマネジメント、フィードバック（賞賛や叱責）などの方法について、実証的な知見に基づいて説明する。また、モチベーションやその背景にある心的要因についてのアセスメント方法についても学習する。
1232810A2	社会心理学特殊研究	中山 満子	文学部	前期 金曜日 7・8時限 N 101	講義	2回生以上	2時間	2単位	社会心理学は、人が他者とともに社会で生きる中で、どのように感じ、ふるまうかを考える学問である。本講義では、その中でも現代社会に特有の問題について考えていく。特に、インターネット・SNSなどのメディアの利用とコミュニケーションに焦点をあて、小中学生といった若年層の利用の問題、中高生に特有の対人関係との関わりについて、深く検討する。また関連した心理学の諸概念についても解説する。
1232930A2	人格心理学特殊研究	中山 留美子	奈良教育大学	前期 木曜日 7・8時限 N 302	講義	2回生以上(平成26年度以降平成29年度以前入学者)	2時間	2単位	感情と人格に関する心理学の学問的知見をもとに、その成り立ちや機能、行動と適応との関連について理解を深めることを目的として授業を展開する。感情や人格（性格、パーソナリティ）は日常生活で意識することも多く、誰もが自分なりの理解をもっているテーマである。この身近な心理学的テーマについて、心理学ではどのような理論的視点が提案され、どのような研究が蓄積されてきたのかを学び、日常生活や心理臨床における人間理解につなげることを目指す。
1232960A2	発達臨床心理学特殊研究	狗巻 修司	文学部	前期 火曜日 1・2時限 S 235大講義室	講義	2回生以上(平成26年度以降平成29年度以前入学者)	2時間	2単位	人間発達における心理学的な知識とともに、それぞれの機能において顕在化する障害の特徴（障害特性）について概説する。また、それぞれの障害特性に応じて必要となる支援での基本的対応について学び、特別支援教育の中で求められる専門性を高めるための基礎的知識を習得する。授業全体を通して、人間発達と障害および障害特性の捉え方を学び、支援者として適切な対応を行ううえでの基礎の形成を目指す。 ※本講義は公認心理師取得のための必修科目である
1233020A3	臨床心理学概論	黒川 嘉子	生活環境学部	前期 金曜日 3・4時限 E 261	講義	3回生以上	2時間	2単位	
1233050B3	心理検査法(心理的アセスメント)	梅垣 佑介	生活環境学部	前期 月曜日 3・4時限 E 108	演習	3回生以上	2時間	2単位	
1233080A3	生活内科学(人体の構造と機能及び疾病)	横山 ちひろ	生活環境学部	前期 火曜日 7・8時限 E 108	講義	3回生以上	2時間	2単位	生活習慣に深くかかわる主な疾病の病因と病態生理を学ぶ。そのために必要な人体の構造と機能を理解し、生体機能調節機構とその破綻について基礎的な知識を習得する。身近で頻度の高い疾患を取り上げ、それらの発症メカニズムや治療法の開発、医療の実際についても解説する。
1233110E2	心理学統計法Ⅰ	外尾 安由子	非常勤講師	前期 金曜日 1・2時限 A 棟情報処理教育室	複合	2回生以上(平成26年度以降)	2時間	2単位	心理学およびその隣接領域の学習・研究に必要な統計法について講義し、演習を行う。なぜ心理学で統計が必要なのか、どのようにしてデータを収集するのか、どのようなデータにどのような統計処理が適切なのか、記述統計と推測統計はどう違うのか、などについて講義する。また P C を用いて実際のデータを統計処理する演習を行う。 ※公認心理師受験資格を得るための必修科目ですが、公認心理師志望の有無に関わらず受講することができます。
1233140E2	心理学統計法Ⅱ	外尾 安由子	非常勤講師	後期 金曜日 7・8時限	複合	2回生以上(平成26年度以降)	2時間	2単位	心理学およびその隣接領域で必要な統計学について解説し、演習を行う。統計法Ⅰに引き続き、主に推測統計学について講義する。
1233230A2	知覚・認知心理学	天ヶ瀬 正博	文学部	後期 金曜日 5・6時限	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	本講義では、認知心理学の基礎概念、理論枠組、方法論から、各認知機能についての最新の知見について概説する。認知心理学は、発達、教育、社会、臨床などの心理学諸領域の理論と実践に対して基礎的知見を提供している。近年の発展著しい認知行動療法や行動経済学はその例であろう。翻って、応用や実践を志向する認知心理学研究も、なされるようになってきている。授業ではできるだけ認知心理学的な知見を、その他の分野や実践につなげるようにこころがける。
1233260A2	産業・組織心理学	高原 龍二	非常勤講師	前期 火曜日 5・6時限 N 101	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	人や組織が仕事に取り組む際の行動の特徴を明らかにし、現場へと応用するための心理学の一領域を産業・組織心理学という。本授業では、産業・組織心理学の主要なトピックについて概観し、産業場面における心理学の応用可能性について説明する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1233290A2	感情・人格心理学	中山 留美子	奈良教育大学	前期 木曜日 7・8時限 N 302	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	感情と人格に関する心理学の学問的知見をもとに、その成り立ちや機能、行動や適応との関連について理解を深めることを目的として授業を展開する。 感情や人格（性格、パーソナリティ）は日常生活で意識することも多く、誰もが自分なりの理解をもっているテーマである。この身近な心理学的テーマについて、心理学ではどのような理論的視点が提案され、どのような研究が蓄積されてきたのかを学び、日常生活や心理臨床における人間理解につなげることを目指す。
1233320A2	障害者・障害児心理学	狗巻 修司	文学部	前期 火曜日 1・2時限 S 235大講義室	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	人間発達における心理学的な知識とともに、それぞれの機能において顕在化する障害の特徴（障害特性）について概説する。また、それぞれの障害特性に応じて必要となる支援での基本的対応について学び、特別支援教育の中で求められる専門性を高めるための基礎的知識を習得する。授業全体を通して、人間発達と障害および障害特性の捉え方を学び、支援者として適切な対応を行ううえでの基礎の形成を目指す。 ※本講義は公認心理師取得のための必修科目である
1233350A2	学習・言語心理学	豊田 弘司	非常勤講師	後期 月曜日 9・10時限	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	学習・記憶や言語習得に関する基本現象や行動主義及び認知心理学の諸理論を解説し、それらの理論の背景となる実験とその意義を考察する。 学習・記憶及び言語習得の諸理論や研究の成果を教科教育や発達支援として、どのように応用するかについて講じる。 毎回の授業において、講義内容に関するコメント（意見、質問）をmanaba folioから提出する。 「注：教科書使用」
1233380A2	福祉心理学	鈴木 志乃	非常勤講師	後期 金曜日 9・10時限	講義	2回生以上(平成30年度以降)	2時間	2単位	福祉現場における心理・社会的課題を概観し、そこで必要となる心理支援について次の通り講義を進める。現代社会に生きる人々が抱える様々な課題の背景には、多様な福祉の課題が内在している。たとえば、生活困窮にまつわる実際の諸問題、虐待や認知症の本質的な理解とケア、養育環境の多様化による問題の個別性・複雑性など、一般化してひとくりにすることのできないテーマが、現に存在する。現代の社会的背景を踏まえた上で、そこで実際に生きている個人々々を支援するには、心理学の知識や各種アプローチのみならず、先ずは法制度に基づく社会的枠組みへの理解が必要となる。授業では、具体的な社会福祉法制度の活用事例を提示すると同時に、社会的枠組みにおいて個人の幸福を追求し、その人らしく生きることを支援する具体例（事例モデル）について、児童、障がい、高齢等の支援対象ごとに提示する。また、全ての例を通じて、多職種連携の中での心理職の立ち位置についても、理解を深める。加えて、複合的な問題を抱える家庭や、非定型発達などの支援事例モデルを用い、家族をはじめとする共同体を、総合的に支援する視座を理解していく。また、福祉分野で扱われる心理検査（認知症検査等）を介して支援の対象者と会う方法（面接）について学ぶ。以上の内容は、公認心理師資格取得を視野に入れた、「現場での心理学実践」への基礎的理解を深めることにもつながる。その他、福祉に関する心理学研究など、最新の知見も紹介しつつ、受講者が主体的、創造的に幅広く考察する機会を提供する。
1233410B2	哲学演習	柳澤 有吾	文学部	後期 月曜日 5・6時限	演習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	最初に、着眼点や議論の構造に注目しながら、思想文化にかかわる文献について検討する（今年度はアレクシエーヴィチ『戦争は女の顔をしていない』and/orカイヨフ『戦争論』）。その後、受講生の関心に合わせて、哲学・倫理学・宗教学・社会学・教育学・芸術学・障害学・ジェンダー学等の、広く思想文化にかかわる論文を読む。担当者がレジュメを作成・発表した後、全体で検討・議論する。
1233420B2	哲学演習B	柳澤 有吾	文学部	後期 月曜日 5・6時限	演習	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	最初に、着眼点や議論の構造に注目しながら、思想文化にかかわる文献について検討する（今年度はアレクシエーヴィチ『戦争は女の顔をしていない』and/orカイヨフ『戦争論』）。その後、受講生の関心に合わせて、哲学・倫理学・宗教学・社会学・教育学・芸術学・障害学・ジェンダー学等の、広く思想文化にかかわる論文を読む。担当者がレジュメを作成・発表した後、全体で検討・議論する。
1233440B2	倫理学演習	柳澤 有吾	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 128	演習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	James E. Young の論文"Memory, Countermemory and the End of Monument"を読む。「偉業」や「英雄」を記念し、永遠に記憶にとどめようとするモニュメントの政治性は、近年の銅像撤去の動きからも読み取られよう。そのままでは当時の価値観を肯定しているようにみえたとしても、そそくさと撤去してなかったことにはしるべきというものでもない。存続と撤去をめぐるこのディレンマに別の回答を与えるのがcountermonumentである。それはmonumentの山にもうひとつ付け加えるのとどこが違うのか、その意味を明らかにしようとする論文を精読し、とくにドイツの事例を通して争点としての「記憶」について考察する。
1233450B2	倫理学演習B	柳澤 有吾	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 128	演習	2回生以上(令和4年度以降入学者)	2時間	2単位	James E. Young の論文"Memory, Countermemory and the End of Monument"を読む。「偉業」や「英雄」を記念し、永遠に記憶にとどめようとするモニュメントの政治性は、近年の銅像撤去の動きからも読み取られよう。そのままでは当時の価値観を肯定しているようにみえたとしても、そそくさと撤去してなかったことにはしるべきというものでもない。存続と撤去をめぐるこのディレンマに別の回答を与えるのがcountermonumentである。それはmonumentの山にもうひとつ付け加えるのとどこが違うのか、その意味を明らかにしようとする論文を精読し、とくにドイツの事例を通して争点としての「記憶」について考察する。
1233470B2	教育社会学演習	保田 卓	文学部	後期 月曜日 3・4時限	演習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	教育社会学の諸領域から精選した論文を講読する。各受講者に論文を割り当て、授業では各回担当の受講者が論文の内容をまとめたレジュメを作成して発表を行った後、全体で討議する。
1233590B2	音楽教育学演習	木本 雅子	非常勤講師	後期 月曜日 7・8時限	演習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	「歌う」為の声を作る『呼吸法』及び『発声法』を学習し、同時に読譜に必要なソルフェージュ能力を養う。 ヨーロッパ芸術音楽の源流と言われるグレゴリオ聖歌から現在に至るまでの様々な声楽曲を、音楽史の流れに沿って、楽譜の変遷、音楽様式等各時代の特徴、音楽理論等の説明を交えながら演習を進め、声楽による音楽表現の可能性を考察する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1233620B2	身体文化学演習	鈴木 康史	文学部	前期 火曜日 5・6時限 F 406	演習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	身近なテーマをいかに「研究/卒業論文」へとつなげるのか？そのためには何をどのように調べ、どのように考え、どのように表現せねばならないのか？こうしたことを実際に経験してゆくことがこの授業の目標です。最終的には、各自のテーマでミニ論文を作成し、それを一冊の報告書として冊子化します。 本年度のテーマは、昨年度に引き続き「奈良女子高等師範学校/奈良女子大学—近代日本の女子学生をめぐる文化と社会」とします。 100年を超える歴史を持つ、わが国最高峰の女子高等教育機関である本学は、現在大きな変化を迎えています。これが吉と出るか凶と出るかはわかりませんが、この機会に、本授業では、本学とそこに学んだ女性たちの歴史を見つめ直し、われわれがどのような道のりを歩んできたのか、またそれを未来にどのようにつないでいけるのかについて、現在本学で学ぶ学生たちの視点から描き出してもらおうとするものです。 昨年度は、各自のテーマを決めて、各自でミニ論文執筆という形を取りましたが、本年度は、佐保会の先輩方に協力をお願いし、OGのインタビューを中心に報告書を作成する予定です。 皆さんが日々過ごすこのキャンパス、そこで日常的に出会うものの大部分は、あまりに日常的であるゆえに、後世に伝わることはありません。それは皆さんの記憶の中にしかありません。そして、その記憶の大部分は語られないままに誰にも知られずに埋もれてゆきます。本年度は、インタビューを行うことで、放っておけば失われてしまうであろう先輩たちのそうした学生時代の記憶を、聞き取って、書きおこして、未来に残してゆこうと考えています。 また、多くの先輩たちが、卒業後どのような人生を歩んでこられたのかについても、聞き取りを行いたいと思っています。女性が仕事をするのが当り前ではなかった時代に、先輩たちはどのように仕事をしてこられたのか。家庭に入られたとすればそれはどのような経験であったのか。これもまた放っておけば歴史の中に埋もれてゆく記憶です。こうした記憶も、聞き取って、書きおこして、未来に残してゆこうと考えています。 本授業では、上記の二つのテーマ（学校生活とライフヒストリー）を中心に据え、インタビューを行い、それを文字化して報告書とする予定です。インタビューでいろいろと考えることもあるでしょう。それについて必要に応じて、様々な調査を行い、インタビューを基とした論文作成を行うことも考えています。 わが国における女子教育は、長い間必ずしも多くの女性に開かれたものではありませんでした。そうした環境の中で先輩たちは何を指し、何を学び、何に喜び、何に悩んでいたのでしょうか。彼女たちを取り巻く社会は先輩たちをどのように見ていたのでしょうか。逆に彼女たちは社会をどのように見ていたのでしょうか。そしてそうした社会で、先輩たちはどのように歩んでこられたのでしょうか。卒業すれば、あなた方もまた、数多くの先輩の一人となります。このインタビューと報告書作成は、そうした未来の後輩たちに何かをつないでゆくものでもあると思います。今、少し立ちどまって、先輩たちと対話する中で、みずからの来し方をと行く末を眺めてみることは意味のあることだろうと思います。 授業では、インタビュー調査についての基礎的な事項を学び、インタビュー、文字起こし、推敲、さらには、必要なら資料収集、論文作成、ディスカッション、報告書冊子作成を行います。初回の授業は必ず出席してください。欠席の場合には連絡をお願いします。
1233650B2	比較教育学演習	小野寺 香	文学部	後期 金曜日 5・6時限	演習	2回生以上	2時間	2単位	比較教育学の論文を購読する。各受講者に論文を割り当て、授業では各回担当の受講者が論文の内容をまとめたレジュメを作成して発表を行った後、全体で討論する。
1233710B3	心理演習	伊藤 美奈子、 岡本 英生、時 岡 良太、梅垣 佑介、栗本 美 百合、黒川 嘉 子、加藤 奈奈 子	生活環境学部	前期 火曜日 9・10時限 E108	演習	3回生以上	2時間	2単位	公認心理師に求められる知識および技能の基本的な水準の修得を目的とし、以下の（ア）から（オ）までに掲げる事項について、具体的な場面を想定した役割演技（ロールプレイング）を行い、事例検討で取り上げる。 （ア）心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識および技能の修得 （1）コミュニケーション （2）心理検査 （3）心理面接 （4）地域支援 （5）多職種連携 （イ）心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握、支援計画の作成 （ウ）心理に関する支援を要する者の現実生活を視野に入れたチームアプローチ （エ）多職種連携、地域連携 （オ）公認心理師としての職業倫理および法的義務への理解
1233740B3	心理学文献演習Ⅰ	竹橋 洋毅	文学部	前期 金曜日 5・6時限 E 107	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	英文で心理学の英語文献を読めるようになるために、心理学の入門的な英文書籍（Readingsなど）や研究論文を取り上げ講読する。心理学の国際学術誌掲載の英語論文を読めるように、心理学専門用語や文法事項も確認しながら基礎知識を学ぶ。
1233770B3	心理学文献演習Ⅱ	小槻 智彩、中 山 満子	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	心理学の研究の進展は、国際ジャーナルに掲載された研究論文（英語）によってもたらされる。この演習では、心理学分野において、国際ジャーナル上で近年注目を集めた研究論文（英語）を読む。読解する研究論文の候補は、授業担当者のほうで選定しておく。受講者はその論文の訳案と疑問点について発表し、それについて全員でディスカッションする。
1233800B3	哲学研究演習Ⅰ	柳澤 有吾	文学部	前期 火曜日 3・4時限 F 406	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる卒業論文作成のための導入的演習。先行研究の検討、一次資料の読解を行い、ディスカッションを通して研究対象と方法に関する理解の深化をはかる。
1233830B3	哲学研究演習Ⅱ	柳澤 有吾	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる卒業論文作成のための導入的演習。先行研究の検討、一次資料の読解を行い、ディスカッションを通して研究対象と方法に関する理解の深化をはかる。
1233860B3	教育学研究演習Ⅰ	二井 仁美、保 田 卓、小野寺 香	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 228	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	教育学に関わる卒業論文作成のための導入的な演習である。先行研究の検討、一次資料の読解や調査を行い、教育学の対象と方法に関する理解の深化をはかる。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1233890B3	教育学研究演習Ⅱ	二井 仁美・保田 卓・小野寺 香	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	教育学に関わる卒業論文作成のための導入的な演習である。先行研究の検討、一次資料の読解や調査を行い、教育学の対象と方法に関する理解の深化をはかる。
1233920B3	音楽研究演習Ⅰ	藤井 康之	文学部	前期 火曜日 7・8時限 F 406	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	音楽教育領域に関する研究論文や文献の講読及び討論、研究計画の作成を行う。調査研究、事例研究、文献研究のいずれも取りあげる。講読や研究討論については、問題設定から方法の選択、分析、論証に至る過程について、実証性や独創性等の観点から批判的検討を行う。また、研究計画の作成については、実証可能性、目的と方法の整合性、研究の構成等を討論する。
1233950B3	音楽研究演習Ⅱ	藤井 康之	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	音楽、音楽教育、教育の歴史に関する研究論文を講読する。問題設定から方法の選択、分析、論証に至る過程についての実証性や独創性等について批判的検討を行う。また、実証可能な研究計画を作成し、目的と方法の整合性や研究の構成、実施の見通しを討論する。
1233980B3	身体文化学研究演習Ⅰ	鈴木 康史	文学部	前期 金曜日 7・8時限 F 501	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	身体文化学に関わる卒業論文作成のための導入的な演習である。先行研究の検討、一次資料の読解や調査を行い、身体文化学の対象と方法に関する理解の深化をはかる。①文献を中心に、映像や絵画などの一次資料、先行研究などの二次資料を収集すること、②そこから実証的に議論を組み立てること、のプロセスを重視する。
1234010B3	身体文化学研究演習Ⅱ	鈴木 康史	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	身体文化学に関わる卒業論文作成のための演習である。各自がテーマを設定し、卒業論文を作成する。
1234100B3	心理学研究演習Ⅰ	竹橋 洋毅	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 125	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、講師が解説を加える。
1234110B3	心理学研究演習Ⅰ	狗巻 修司	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 227	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、講師が解説を加える。
1234120B3	心理学研究演習Ⅰ	天ヶ瀬 正博	文学部	前期 木曜日 5・6時限 S 124	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、教員が解説を加える。
1234130B3	心理学研究演習Ⅰ	中山 満子	文学部	前期 木曜日 5・6時限 学術情報センター	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、教員が解説を加える。
1234200B3	心理学研究演習Ⅱ	竹橋 洋毅	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、講師が解説を加える。
1234210B3	心理学研究演習Ⅱ	狗巻 修司	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	公刊された心理学の研究論文をもとに、主に研究方法について演習形式で指導する。受講者が回り持ちで、担当する論文の内容や意義、問題点、研究の展開可能性について発表する。それを踏まえ、受講者全員で論文について討論し、講師が解説を加える。
1234220B3	心理学研究演習Ⅱ	天ヶ瀬 正博	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	生理・神経過程、感覚・知覚、学習・記憶、イメージ・思考、言語、デザイン・人間工学や感性工学などについて、個別テーマに則してより進んだ演習を行う。各履修生が自身で見つけた研究テーマに関する研究論文を精読しレジュメを作って発表する。それをもちに、それぞれの研究テーマに関する理論と研究方法について討論する。
1234230B3	心理学研究演習Ⅱ	中山 満子	文学部	後期 木曜日 5・6時限	演習	3回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	主として社会心理学、対人心理学領域の個別テーマに則してより進んだ演習を行う。各履修生が自身で見つけた研究テーマに関する研究論文を精読しレジュメを作って発表する。それをもちに、それぞれの研究テーマに関する理論と研究方法について討論する。
1234300D2	教育学・人間学実習Ⅰ	柳澤 有吾	文学部	前期 金曜日 1・2時限 E 107	実習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	1単位	本実習は、教育学・人間学コースでどのようなことをどのような方法で学べるのかについて、コース担当の教員がオムニバスで紹介する授業である。本コースは取り扱えるテーマが幅広いだけでなく、そこで援用される方法もまた多彩である。厳密な文献解釈、さまざまな一次資料の収集とその読解、現場に出向いて行う調査、量的データを扱う統計処理など、こうした幅広い方法に触れておくことは、自らの研究分野を決める際の判断材料になるだけでなく、将来社会に出たのちに、さまざまな局面に対処するための基礎的な教養となることだろう。それぞれの分野がどのような特徴を持ち、どのような対象の何を明らかにすることができるのかについて実習し、コースの全体像をつかんでもらいたい。各教員による講義を前半に行う。後半には小グループで各教員とゆくりと話を時間を用意したい。教育学・人間学コース履修希望者には履修を強く推奨する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1234330D2	教育学・人間学実習Ⅱ	藤井 康之	文学部	前期 月曜日 3・4時限 S 126	実習	2回生以上(平成26年度以降入学者)	2時間	1単位	本実習は、「教育学・人間学実習Ⅰ」の内容をさらに発展させ、教育学・人間学コースで学び、卒論執筆に向けて研究を進めていくうえでの入門的事項について、コース担当の教員を中心に、オムニバス形式で紹介する授業である。 本コースで卒論のテーマとして設定可能な内容は幅広く、また研究方法も多彩であるが、テーマをいかなる切り口から扱い、どんな方法を選択するのが適切かを判断するのは簡単ではない。本実習では、座学だけでなく、図書館、美術館、博物館や附属の諸学校への訪問など、実地の実習も適宜組み合わせ実施し、現場観察等を含めさまざまな情報源から研究につながる知見を導き出すトレーニングを行うことで、卒論の構想を立てて研究を遂行するための基礎的資質の体得を目指す。なお、実習内容は第1回目のオリエンテーションの際に周知するので必ず出席すること。 また、学外の実地実習は土曜日などに実施する可能性もあるので留意すること。 教育学・人間学コース分属学生には履修を強く推奨する。
1234360D2	教育社会学調査法実習Ⅰ	保田 卓	文学部	前期 木曜日 1・2時限 I Tコモンズ2	実習	2回生以上(平成26年度以降令和3年度以前入学者)	2時間	1単位	教育の実践・研究のための情報収集を行うにあたって、調査は有力な手段である。この授業では、教育分野において用いられる社会調査の基礎的な知識や技法について実習する。
1234390D2	教育社会学調査法実習Ⅱ	保田 卓	文学部	後期 木曜日 9・10時限	実習	2回生以上(平成26年度以降令和3年度以前入学者)	2時間	1単位	教育の実践・研究のための情報収集を行うにあたって、調査は有力な手段である。この授業では、受講者各自がOECD「生徒の学習到達度調査」(PISA) 調査のデータを用いて、担当教員の指導の下にテーマを決めて二次分析を行い、結果をレポートにまとめる作業を行う。
1234450C2	心理学測定検査法実習	中山 満子.狗巻 修司.竹橋 洋毅.小槻 智彩.天分瀬 正博	文学部	後期 木曜日 1・2時限.後期 木曜日 3・4時限	実験	2回生以上(平成26年度以降入学者)	4時間	2単位	個人、集団、および、文化における行動特性、心的機能、心的特性、心的状態を科学的に研究するための基本的な方法についてのトレーニングを行う。実験もしくは調査を実施し、現象を記録し、得られた資料を分析し、考察する。そして、レポートにまとめて報告する。
1234510C2	心理学実験	天分瀬 正博.竹橋 洋毅.小槻 智彩.中山 満子.狗巻 修司	文学部	前期 木曜日 1・2時限 N 202.前期 木曜日 3・4時限 N202	実験	2回生以上(平成30年度以降)	4時間	2単位	個人及び集団における行動特性、心的機能、心的特性、心的状態を科学的に研究するための基本的な方法についてのトレーニングを行う。観察もしくは実験を実施し、現象を記録し、得られた資料を分析し考察する。そして、レポートにまとめて報告する。 ※公認心理師受験資格を得るための必修科目ですが、公認心理師志望の有無に関わらず受講することができます。
1234540D3	心理実習A	中山 満子.天分瀬 正博.竹橋 洋毅.狗巻 修司.小槻 智彩	文学部	前期 木曜日 1・2時限 A 棟情報処理教育室.前期 木曜日 3・4時限 A棟情報処理教育室	実習	3回生以上(平成26年度以降)	4時間	2単位	公認心理師の活躍が期待される職域についての理解を深めることを目的とし、実際に心理支援が行われるフィールドで見学を中心とした実習を行う。この授業で見学を行う職域は、医療機関、教育機関、福祉機関の3つの領域である。 ※この授業は、公認心理師の受験資格取得のために必要となる科目である。フィールド先との調整が必要となるため、公認心理師の取得を希望する受講生以外履修を認めない。
1235000F4	哲学卒業演習Ⅰ	柳澤 有吾	文学部	前期 火曜日 3・4時限 F 406	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる卒業論文作成のための演習。受講生各自の構想発表に基づいて、先行研究の検討、一次資料の読解の吟味などを行い、研究対象と方法に関する理解の深化を図るとともに、卒業論文の基礎を固める。
1235030F4	哲学卒業演習Ⅱ	柳澤 有吾	文学部	後期 火曜日 3・4時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	哲学・倫理学・宗教学・芸術学など思想文化に関わる卒業論文作成のための演習。受講生各自の構想発表に基づいて、先行研究の検討、一次資料の読解、論文構成や論証の妥当性の吟味などを行い、研究対象と方法に関する理解の深化を図るとともに、卒業論文の完成に向けて問題点を確認・検討する。
1235060F4	教育学卒業演習Ⅰ	二井 仁美.保田 卓.小野寺 香	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 228	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	教育学に関わる卒業論文作成のための演習である。受講生各自の研究テーマに即して、先行研究の検討、一次資料の読解や調査等について指導し、教育学の対象と方法に関する理解の深化をはかった上で、卒業論文に取り組む。
1235090F4	教育学卒業演習Ⅱ	二井 仁美.保田 卓.小野寺 香	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	教育学に関わる卒業論文作成のための演習である。受講生各自の研究テーマに即して、先行研究の検討、一次資料の読解や調査等について指導し、教育学の対象と方法に関する理解の深化をはかった上で、卒業論文を完成させる。
1235120F4	音楽卒業演習Ⅰ	藤井 康之	文学部	前期 火曜日 7・8時限 F 406	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	学生一人ひとりが選んだテーマについて、それぞれの専門分野から広く関連文献を収集し講読する。そして、先行研究における課題を見つけ出し、その上で自身の課題意識、目的、方法を明確にしながら研究計画を立てることによって、卒業論文の準備と執筆を行っていく。
1235150F4	音楽卒業演習Ⅱ	藤井 康之	文学部	後期 火曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	学生一人ひとりが選んだテーマについて、それぞれの専門分野から広く関連文献を収集し講読する。そして、先行研究における課題を見つけ出し、その上で自身の課題意識、目的、方法を明確にしながら研究計画を立てることによって、卒業論文の準備と執筆を行っていく。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1235180F4	身体文化学卒業演習Ⅰ	鈴木 康史	文学部	前期 金曜日 7・8時限 F 501	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	身体文化学に関わる卒業論文作成を行う。昨年度に学んだ様々な方法や、自ら集めた資料を駆使して、発表を行い、卒業論文を作成する。
1235210F4	身体文化学卒業演習Ⅱ	鈴木 康史	文学部	後期 金曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	身体文化学に関わる卒業論文作成を行う。昨年度に学んだ様々な方法や、自ら集めた資料を駆使して、発表を行い、卒業論文を作成する。
1235300F4	心理学卒業演習Ⅰ	竹橋 洋毅	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 125	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	各人の問題意識を明確にし、それに関する先行研究や情報を集め、それを発表する中で、各人の具体的な研究テーマを明確にする。
1235310F4	心理学卒業演習Ⅰ	狗巻 修司	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 227	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	各人の問題意識を明確にし、それに関する先行研究や情報を集め、それを発表する中で、各人の具体的な研究テーマを明確にする。
1235320F4	心理学卒業演習Ⅰ	天ヶ瀬 正博	文学部	前期 木曜日 7・8時限 S 124	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	人間関係行動学専攻の研究領域のなかで、主に基礎心理学における卒業研究のための演習を行う。文献読解、レジュメ作成、発表、討論、問題設定、そして、研究計画を通じて、履修生各自が研究を実施できるようにする。
1235330F4	心理学卒業演習Ⅰ	中山 満子	文学部	前期 木曜日 7・8時限 学 術情報センター	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	心理学コースの研究領域のなかで主に社会心理学、対人心理学における卒業研究のための演習を行う。文献読解、レジュメ作成、発表、討論、問題設定、そして、研究計画を通じて、履修生各自が研究を実施できるようにする。
1235400F4	心理学卒業演習Ⅱ	竹橋 洋毅	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	各人の問題意識を明確にし、それに関する先行研究や情報を集め、それを発表する中で、各人の具体的な研究テーマを明確にする。
1235410F4	心理学卒業演習Ⅱ	狗巻 修司	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	各人の問題意識を明確にし、それに関する先行研究や情報を集め、それを発表する中で、各人の具体的な研究テーマを明確にする。
1235420F4	心理学卒業演習Ⅱ	天ヶ瀬 正博	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	主に基礎心理学における卒業研究を実施するための演習を行う。文献読、レジュメ作成、発表、討論、自ら実施した研究の結果とデータ分析の発表を行い、論文作成に向けた授業を行う。
1235430F4	心理学卒業演習Ⅱ	中山 満子	文学部	後期 木曜日 7・8時限	演習	4回生(平成26年度以降入学者)	2時間	2単位	主に社会心理学、対人心理学における卒業研究を実施するための演習を行う。文献読、レジュメ作成、発表、討論、自ら実施した研究の結果とデータ分析の発表を行い、論文作成に向けた授業を行う。
1236400F4	卒業論文	教育・人間共通(新)	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	4回生(平成26年度以降入学者)		8単位	卒業論文作成
1236500F4	卒業論文	心理学共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	4回生(平成26年度以降入学者)		8単位	心理学に関することを研究テーマとし、学術誌における研究動向を参照しつつ、自身の研究課題を設定する。研究課題の課題遂行のために、研究の倫理と妥当性を確保した上で、自身で研究計画を立て、フィールド観察、面接調査、質問紙調査、フィールド実験、実験室実験のいずれかの方法によって自身でデータを得る。そして、自ら得たデータに基づいて、学術誌掲載論文と同様の形式、すなわち、序論、方法、結果、考察からなる卒業論文を作成し、期日までに提出する。提出後、論文についての口頭試問を受け、卒業研究発表会にて研究発表する。以上のことは、卒業予定者が各自で行うが、年3回の卒業研究中間発表会が設けられる。卒論研究の遂行と卒業論文作成については、「心理学卒業演習Ⅰ・Ⅱ」を履修し、その演習にしたがって進行させることが必要である。
1220217D1	書道BⅠ	福光 由布	非常勤講師	後期 火曜日 3・4時限	実習	1回生以上	2時間	1単位	漢字の草書、仮名の臨書をとおり、それぞれの書体の基本的な用筆法や造形美を学ぶ。 また、その応用として、はがき、手紙などの日常書の書き方を身につける。
1227080E1	書写Ⅰ	福光 由布	非常勤講師	前期 火曜日 3・4時限 S 123	複合	1回生以上	2時間	1単位	小学校国語科書写の1学年から4学年までの教科書に準拠して指導力を養う。
1227120A2	書道史A	福光 由布	非常勤講師	前期 火曜日 7・8時限 S 123	講義	2回生以上	2時間	2単位	書は、今日の中国においては「書法」、日本では「書道」とよばれるように、それぞれ別の仕方で、各時代の精神性や美意識をあらわしてきた。本講義では、各時代の書の意義を受講者に問いかけながら、主に中国の書法の流れ(中国書道史)を概説する。具体的には、各時代の著名な作品、作家を例に挙げ、文化的、政治的背景を踏まえつつ、中国書法史の大まかな流れを講義する。
1227160A1	書道理論	福光 由布	非常勤講師	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上	2時間	2単位	古人は、書というものに何をもち、如何なるおもいを託していたのか。本講義では、主に、中国における各時代の書論を読み解き、その解釈を試みる。書を、日常の方便としてだけではなく、作者自身の精神性や美意識をあらわす、生きた芸術としてとらえていた古人の思索を、一つ一つ取り上げ、検討していく。
1237560A1	社会教育論	林 美輝	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他	講義	1回生以上(平成26年度以降入学者)	集中30時間	2単位	この講義では、“社会教育”に関するテーマを、語り(ナラティブ)という観点から、大まかに(1)基本概念、(2)“実践”、(3)歴史、の三つに分けた上で、受講者とともにディスカッションとワークショップを大いに取り入れつつ一検討していく(注)。なお、多くの映像資料等を批判的に検討してゆくための場も設けることで、“メディアと社会教育”についても理解を深める支援を行いたい。 (注) 新型コロナウイルスの感染状況等により、ディスカッションやワークショップを実施できない場合がある。その場合には、各自の所有するスマートフォンやタブレット、パソコン等を利用した意見交換や議論を多く取り入れる予定である。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1237580A3	公認心理師の 職責	伊藤 美奈子, 黒川 嘉子,岡 本 英生,梅垣 佑介,竹橋 洋 毅,狗巻 修司, 中山 満子, 天ヶ瀬 正博	学部・生活環境学	前期 月曜日 9・10時限 E108	講義	3回生以上	2時間	2単位	公認心理師の職務上の責任について学ぶ。心理職の国家資格としての公認心理師に求められる役割を理解し、法的義務や倫理について学ぶ。公認心理師のサービスの対象となる心理に関する支援を要する者等について、安全確保の方法や情報の適切な取り扱いを理解する。また、保健医療、福祉、教育といった各分野における公認心理師の具体的な業務、および多職種連携や地域連携について学ぶ。公認心理師として働いていくために必要な自己課題発見・解決能力を高め、生涯学習への準備を行う。
1237600A3	関係行政論	山本 雅昭	非常勤講師	後期集中 其 他 その他	講義	3回生以上	集中30時間	2単位	授業では、公認心理師に求められる保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働の各分野に関係する重要な制度や法令の定めについて検討する。
1238020E3	特別研究【長 期海外】I	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し、本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）海外に滞在し、リサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238040E3	特別研究【長 期海外】II	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】Iの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238060E3	特別研究【長 期海外】III	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】I・IIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238080E3	特別研究【長 期海外】IV	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期海外】I～IIIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238220E3	特別研究【長 期国内】I	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく一定期間（1クォーターを目安とする）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238240E3	特別研究【長 期国内】II	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】Iの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238260E3	特別研究【長 期国内】III	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】I・IIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238280E3	特別研究【長 期国内】IV	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	4単位	教育学・人間学および心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて作成した研究計画、および特別研究【長期国内】I～IIIの成果をふまえて本授業の課題を明確化し、一定期間（1クォーター）継続してリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238420E3	特別研究【不 定期】A	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238440E3	特別研究【不 定期】B	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてフィールドワークをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238460E3	特別研究【不 定期】C	人間科学科共 通	文学部	その他 其 他 別記 其 他	複合	6年一貫教育 プログラム生(平 成29年度以降 入学者)	不定期	2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてインターンシップをおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1238480E3	特別研究【不定期】D	人間科学科共通	文学部	その他 その他 別記 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	不定期	2単位	教育学・人間学あるいは心理学に関する自身の研究テーマにもとづいて研究計画を作成し本授業における課題を具体化するとともに、その課題に取り組むべく、学期中あるいは休業中に、国内または海外においてリサーチ、フィールドワーク、インターンシップ、その他の研究活動をおこなう。 なお本科目は、6年一貫教育プログラムの専用科目であり、プログラム生が自身の研究テーマおよび長期的な研究計画をふまえてその内容等を設計する。
1238620F4	学部研究論文演習A	人間科学科共通	文学部	前期 その他 その他 その他	演習	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	2時間	2単位	人間関係行動学専攻の研究領域のなかで、主に基礎心理学における卒業研究のための演習を行う。文献読解、レジュメ作成、発表、討論、問題設定、そして、研究計画を通じて、履修生各自が研究を実施できるようにする。
1238640F4	学部研究論文演習B	人間科学科共通	文学部	後期 その他 その他	演習	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)	2時間	2単位	主に基礎心理学における卒業研究を実施するための演習を行う。文献読、レジュメ作成、発表、討論、自ら実施した研究の結果とデータ分析の発表を行い、論文作成に向けた授業を行う。
1238800F4	学部研究論文	人間科学科共通	文学部	その他 その他 その他 その他	複合	6年一貫教育プログラム生(平成29年度以降入学者)		8単位	学部研究論文
1239300D4	教育実習Ⅰ(小学校)	藤井 康之.飯島 貴子.竹橋 洋毅.堀本 三和子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	4回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	「教育実習Ⅰ」では、「教育実習Ⅱ」における基礎的な実習をうけて、本学附属小学校において、各学級及び各学年の教育活動の観察・参加・指導を通して、小学校における教育活動の全般（授業実践・生徒指導・学級経営に関わる教育実務等）について発展的な実習を行う。
1239305D3	教育実習Ⅱ(小学校)	竹橋 洋毅.藤井 康之.堀本 三和子.飯島 貴子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	3回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	「教育実習Ⅱ」では、本学附属小学校において、各学級及び各学年の教育活動の観察・参加・指導を通し、小学校教育全般（授業実践・生徒指導・学級経営にかかわる教育実務等）の基礎的な内容について実習を行う。
1239310D4	事前・事後指導(小学校)	藤井 康之.飯島 貴子.竹橋 洋毅.堀本 三和子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	4回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	1. 事前指導として、教育実習の意義や教師としての心構え、実地実習に際しての準備について、大学及び実習校で指導を行う。加えて、受講生は学校参観・授業観察を行い、学校生活や授業の展開、子どもの動きの実際に触れる。 2. 事後指導として、研究授業と研究指導会を通して、授業や教育全般に関する実践知を深めるための指導を行う。実習の成果と課題をふまえ、現場における教育研究の実際及び教職のキャリア形成に関する指導を行う。
1239315D4	教育実習Ⅰ(幼稚園)	藤井 康之.飯島 貴子.竹橋 洋毅.堀本 三和子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	4回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	1. 「教育実習Ⅰ」は、5月に実施した「教育実習Ⅱ」をふまえ、保育を中心に幼稚園教育活動の全般について、より発展的な実習を本学附属幼稚園にて行う。 2. 幼稚園免許のみの取得者は、4年次に「教育実習Ⅱ」(5月)、「教育実習Ⅰ」(9月)、「事前・事後指導」を登録・履修することが望ましい。 3. 小学校や中学・高校の免許との複数免許取得者は、3年次に「教育実習Ⅱ」(5月)を登録・履修することができるが、4年次での登録・履修が望ましい。 4. 「教育実習Ⅰ」の履修に先立ち、3年次に、オリエンテーションに従い保育観察を行うとともに、4年次5月の「教育実習Ⅱ」を履修をする。
1239320D3	教育実習Ⅱ(幼稚園)	藤井 康之.飯島 貴子.竹橋 洋毅.堀本 三和子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	3回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	1単位	1. 「教育実習Ⅱ」では、本学附属幼稚園において、保育を中心に幼稚園教育全般の基礎的な内容について実習を行う。 2. 幼稚園免許のみの取得者は、4年次に「教育実習Ⅱ」(5月)、「教育実習Ⅰ」(9月)、「事前・事後指導」を登録・履修することが望ましい。 3. 小学校や中学・高校の免許との複数免許取得者は、3年次に「教育実習Ⅱ」(5月)を登録・履修することができるが、4年次での登録・履修が望ましい。 4. 5月実施の「教育実習Ⅱ」の履修に先立ち、4年次履修者は3年次に、オリエンテーションに従い、事前指導として保育観察を行う。3年次履修者は、4月のうちに保育観察を行う。
1239325D4	事前・事後指導(幼稚園)	藤井 康之.竹橋 洋毅.堀本 三和子.飯島 貴子	文学部	不定期集中 その他 その他 その他	実習	4回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	1単位	1. 事前指導として、教育実習の意義についての指導及び実地実習に際しての具体的指導を大学及び実習園で行い、また教育実践場面に関わる学習として幼稚園の参観、保育観察を行う。 2. 事後指導として、保育実践についての研究指導会において、実習の成果と課題をふまえ、現場における保育研究の実際及び教職のキャリア形成に関する指導を行う。
1239330B4	教職実践演習(幼・小)	藤井 康之.飯島 貴子.竹橋 洋毅.堀本 三和子	文学部	後期集中 その他	演習	4回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	教育実習の事後指導において履修者が確認した「教員としての課題」を踏まえ、附属幼稚園・小学校校の見学、児童・生徒指導の前提となる生徒の観察と理解に関する討論などを通じて、教員としての責任について各自の自覚を深める。そして、教科の指導について各自の不足した点を補うため、グループワークによって授業計画を立案し、模擬授業の演習を行う。教科担当教員や附属学校教員の指導の下で、メンバーが協同しながら教材研究や指導案作成を進め、発表会において成果を確認する。これらのことを通して、教師としての実践力を高める。
1239500A1	国語	龍本 那津子	非常勤講師	後期 月曜日 1・2時限	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	小学校国語の指導内容について、その背景にある国語学・国文学および漢字・漢文学とのつながりを理解することにより、学習指導に必要な基礎力を育成する。授業は講義だけでなく、必要に応じてグループワークや討論、発表を取り入れることもある。
1239510A1	社会	柳澤 有吾	文学部	後期 火曜日 7・8時限	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	社会科の三つの枠組み（「地理的環境」・「歴史」・「現代社会の仕組みや働き」）それ自体が意味するものについて考察するとともに、各枠組みに関連する個別的テーマ（風土と災害、伝統とまちづくり、公共性と民主政治など）について、さらに立ち入って検討を加える。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1239520A1	算数	橋本 隆公	非常勤講師	前期 水曜日 1・2時限 S 1 2 6	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	小学校算数科の4領域について、教科書の紙面をもとにして紹介し、それらの内容の系統性を理解し考察する。
1239530A1	理科	森本 弘一	奈良教育大学	後期 月曜日 3・4時限	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	小学校理科の内容はA区分(物質・エネルギー)、B区分(生命・地球)に分かれている。それぞれの区分は、さらに、粒子概念、エネルギー概念、生命概念、地球概念から構成されている。これらの中で典型的な実験を提示し、考察を加えながら、ICT教育とも関連付け、中学校理科1分野、2分野、さらには、高等学校物理、化学、生物、地学との関連について講義する。
1239540A1	生活	鈴木 康史	文学部	後期 水曜日 3・4時限	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	授業は講義、フィールドワーク、発表～合評会で構成される。講義では「まなざし」や「気づき」「見方・考え方」などのキーワードについて解説を行う。フィールドワークはまずはキャンパス内から始め、次に実際に大学周辺を歩いてもらう。自らの身体で感じ、体験し、また人びとと触れ合うなかで、新たに地域社会の魅力に「気づき」直し、最終的にはそれを「じぶんたちマップ」という形式でグループで表現してもらうこととなる。フィールドワークのあとには、この「じぶんたちマップ」をお互い交換して地域を歩き、さらに全員の前で発表し、最後にそれらについてお互いに批評しあう時間も用意する。「じぶんたちマップ」については授業で解説するが、単なる客観的な地図ではなく、自らが生きて、生活する奈良を自らの視点で表現するものであり、文、絵、動画なども使用しながら自らを表現するものである。
1239550D1	音楽	中村 征司	附属小学校	前期 月曜日 7・8時限 附属小学校	実習	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	音楽の基礎知識である楽典(音楽理論)の講義を通して楽典に対する理解を深める。また、器楽アンサンブルなど実技も並行して行う。具体的には、(1)楽典は音楽の基本的な構造と表記などについて論ずる。(2)アンサンブルは、受講生各自の音楽的・技能的な課題を考慮し、適切な楽器を選択しながら、他者と音楽を共有し演奏できることを目指す。また(2)(3)の実技を通して(1)の理解を深めていくことを目指す。
1239560A1	図画工作	鮫島 壽理	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	小学校図画工作科の担当者に必要とされる資質や能力を身につけることを目的とする。具体的には、表現及び鑑賞の活動を体験することを通して、 1. 図画工作科の楽しさ、児童の喜びを体感する。 2. 「主体的・対話的で深い学び」を実現するための基礎的力量を形成する。 3. 教材研究を行うための基本的視点を養う。
1239570A1	家庭	堀本 三和子	文学部	前期 火曜日 1・2時限 S 1 2 3	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	家庭科学習の意義と、生活に生かすことのできる知識・技能を主体的に習得させるための指導のあり方についての理解が深まるようにする。
1239590A1	英語	伊達 桃子	文学部	前期 金曜日 5・6時限 S 2 2 7	講義	1回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	小学校外国語科および外国語活動の指導内容について講義し、授業場面を想定した演習を通じて指導に必要な運用力を育成する。必要に応じて、グループ・ワークや学生による発表、授業外の課題を課す。
1239600A2	初等教科教育 法国語	西田 淳	附属小学校	前期 水曜日 7・8時限 附属小学校	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	子ども達が自ら学び、豊かな自己を確立していくために、また、生きてはたらく力をつけるために、小学校国語科の担う役割は大きい。特に、全ての教科の基礎・土台となる言語表現力は、その育成を意図的・計画的に進めていくことが求められている。そこで、まず学習指導要領をテキストにして、国語科の教育理念について講義する。そして、実践記録をもとに、指導方法についても学ぶ機会とする。 また、現場の教員だからこそ話せる子ども理解・生活指導についても交えながら講義を行う。 理論だけでなく、実践に即した講義を意識して行いたい。
1239615A2	初等教科教育 法社会	齋藤 智哉	非常勤講師	後期集中 その他 その他	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	本講義においては、小学校社会科の授業や学習指導について、授業づくりの基礎を習得することを目指している。授業形態は、授業記録の分析や模擬学習等を行い、講義をするだけでなく、学生による議論や、グループでの作業・発表等も予定している。その際、授業ビデオや授業記録を印刷したプリントなどを用いて検討し、あわせて情報端末や電子黒板等の情報機器の効果的な活用法についても指導を行う。 小学校社会科の諸問題を受講者とともに考えることを通して、教育に関する基本的な視座を得ることができるようになる。
1239620A2	初等教科教育 法算数	河田 慎太郎	附属小学校	前期集中 その他 その他 附属小学校	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	最初に学習指導要領の解説を行い、算数学習の目的や内容系統について理解する。次いで小学校の内容系統を深めた研究を行い、グループワークをする。併せて、授業において必要なiPadや電子黒板等の情報機器の活用法を指導する。さらに模擬授業のための指導案作り、模擬授業の実施・検討を行う。全体を通して、各自が将来、教師として自らの仕事を実践するための基礎の形成を目指す。
1239635A2	初等教科教育 法理科	長島 雄介.中野 直人	附属小学校	前期 水曜日 9・10時限 附属小学校	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	子どもの発達や認知に関する知見を踏まえ、子どもが主体的に問題解決を進める理科の授業づくりについて具体的な指導事例を引きながら解説する。また、学習指導要領を中心に初等理科教育の目標、内容、方法、評価及び安全指導などについて実際の授業場面を想定しながら講義する。併せて、授業において必要なiPad等の情報機器の活用法を指導する。観察実験器具の基本的な操作を習得し、実際に教職に就いたときに、安全に指導できるようにしていく。単元を決めて教材研究を進め、指導案を書き、模擬授業を実施し相互評価する。
1239640A2	初等教科教育 法生活	清水 聖	附属小学校	前期 月曜日 9・10時限 附属小学校	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	・生活科教育の理論的概要について、指導要領等を用いて講義する。 ・ペア、もしくはグループにより、単元の教材研究を行って単元の特徴を理解するとともに、 ・模擬的に調査活動や体験活動をし、発表、ふりかえり、ディスカッション等を行い、指導上の留意点や児童の学習が成立する要件について理解する。
1239655A2	初等教科教育 法音楽	藤井 康之	文学部	後期 木曜日 7・8時限	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	小学校音楽教育における学習指導の理論と実践について、歌唱活動、鑑賞活動、器楽活動、音楽づくり等、さまざまな音楽活動から理解する。具体的には、音楽教育の目的と内容・方法・評価、児童の音楽的発達等を、学習指導要領および最新の音楽教育研究の動向を踏まえて、多角的な視点から学ぶとともに、授業において必要なiPadや電子黒板等の情報機器の活用法を指導する。これらのことを踏まえ、自らが音楽授業を構想・設計する確かな能力を養う。さらに、本授業では主体的かつ他者と対話的に協働しながら、音楽に関わる知識、技能、表現力等の専門性を高め、着実な実践力を身につけていく。
1239660A2	初等教科教育 法図画工作	服部 真也	附属小学校	前期集中 その他 その他 その他	講義	2回生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	○造形活動を体験し、種々の材料・用具の操作法を学びつつ、楽しく作品を作る。 ○子どもたちの作品を分析したり、教科書・参考文献に学びながら、子どもの造形特性や、子どもが身に付けるべき造形的な能力とはどのようなものかを考え、理解し、子どもたち個々の実態に応じた指導について学ぶ。

科目ナンバリングコード	開設科目名	担当教員	教員所属	開講期・曜日・時限・教室	授業方法	対象学生	週時間	単位数	授業概要
1239675A2	初等教科教育 法家庭	堀本 三和子	文学部	前期 火曜日 7・8時限 S 227	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	初等教育における家庭科教育の考え方や内容を理解させるとともに、家庭科で育てたい資質・能力について考える。衣食住などに関する実践的な活動を通して、家族の一員として家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度の育成をねらいとしている小学校の家庭科の指導ができるようにする。小学校での実践例を紹介しながら、食育についても家庭科の視点で考える。
1239680A2	初等教科教育 法体育	武澤 実穂	附属小学校	前期集中 その他 その他 附属 小学校	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	集中30時間	2単位	本授業では、小学校の体育学習の指導のあり方について概説する。小学校学習指導要領に書かれている内容を検討し、実際の体育学習の授業の進め方について考察する。また、体育実技についての理解を深めるため、実技を通して技能系統について解説する。併せて、授業において必要なiPadや電子黒板等の情報機材機器の活用法を指導する。
1239695A2	初等教科教育 法英語	Edsall, Dominic Guy	非常勤講師	前期 木曜日 7・8時限 S 126	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	まず、小学校外国語教育の目的を明確にした上で、指導者としての役割や教材、指導法について理解する。次いで、子どもの側に立ったカリキュラム・学習づくりについて考え、演習を行う。実際に指導案を作成し、模擬授業を行いながら、子ども主体の学習になっているかを考察し、実践力を養う。
1239700A2	幼児理解の理論と方法	狗巻 修司	文学部	前期集中 その他 その他 その他 他	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	集中15時間	2単位	日々子どもと生活を共にする幼児教育の現場において、幼児の内面を理解し、幼児期の育ちを支える援助を行うことは支援者の重要な役割である。この授業では、子どもの発達過程についての知識や幼児理解の方法を取り上げるとともに、幼児教育における幼児の問題行動や「特別なニーズ」の捉え方、保護者や外部専門機関との連携のあり方の基礎的・基本的事項を取り上げる。
1239720A1	健康	功刀 俊雄	文学部	後期後半 水曜日 1・2時限	講義	1年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	1単位	領域「健康」のねらい、内容、内容の取扱いについて概説するとともに、小学校学習指導要領体育科との接続も含めて、主に幼児の運動及び運動遊びについて講義する。なお、この授業では事前学習と事後学習を重視し、毎回ミニレポートを課す。事前に必ず、文部科学省「幼稚園教育要領解説」(フレーベル館)を入手しておくこと。
1239730A1	人間関係	飯島 貴子	文学部	後期前半 水曜日 1・2時限	講義	1年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	1単位	人との豊かなかかわりを育む幼児教育の意義を理解し、幼児期における人のかかわりの発達を見つめ、支え、広げ、深める保育者の役割について学ぶことを目的とし、身近な大人や友達との関係、集団の中での道徳性や規範意識について、発達の視点から解説する。また、それぞれの現代的問題について受講者自身の視点から討論を行う。
1239750A1	言葉	西田 淳	附属小学校	後期 水曜日 7・8時限	講義	1年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	1単位	・子どもが言葉を獲得していく道筋を他の面の発達と合わせ明らかにする。さらに、幼児期・児童期に必要な言語教育はどのようにあるのが望ましいのかについて、環境や教師のかかわりについて考察する。 ・小学校教育での「言葉」との関わりについて実践例や子どもの具体を基にして考えを深める。
1239760A1	表現	竹井 史	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他 他	講義	1年生以上(平成31年度以降入学者)	集中15時間	1単位	本授業は、幼児の造形表現の理解と表現活動を拓く保育者の援助と環境づくりについて学修する。授業にあたっては教員による講義及び書画カメラ等のICT機器等を活用し、具体的な実習や幼児の表現活動の様子を紹介しながら進める。随時、アクティブ・ラーニングによる授業形態を取り入れながら、必要な援助、言葉かけ、環境づくり、その発展などについても深める。
1239800A2	保育内容指導法(総論)	飯島 貴子	文学部	後期 金曜日 7・8時限	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	幼児を取り巻く現状への理解を深めながら、社会における幼児教育の位置づけやその在り方について考察する。また、幼児教育の意義と保育者に求められる資質・能力をディスカッションを通して考え合い、理解を深めるとともに、幼稚園教育要領と保育環境や保育教材、映像等による保育記録を利用して、環境による教育と言われる幼児教育について講義する。
1239810A2	保育内容指導法(健康)	高德 希	生活環境学部	後期 金曜日 1・2時限	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	「保育内容指導法(健康)」について講義および実習を行う。講義では、領域「健康」のねらい及び内容、視聴覚教材を通して幼児の健康に関わる問題と遊びの重要性について解説する。実習では、自らの体験を通して幼児の多様な動きを引き出す環境構成や援助を学ぶ。また、模擬保育の実践と情報機器を活用した省察を通して、幼児の発達や学びの過程に即した保育の構想及び実践方法を習得するだけでなく、保育を改善しようとする長期的な視点を身に付ける。
1239820A2	保育内容指導法(人間関係)	鎌内 菜穂	附属幼稚園	前期 水曜日 5・6時限 附属 幼稚園	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	幼児教育の基本を確認しながら、領域「人間関係」のねらい及び内容の理解を深めていく。実際の子どもの姿の捉え方を学び、それを保育にどのように生かすことで保育が構想されていくのか理解を深めていく。また模擬保育・ロールプレイや、受講生同士の対話を通して子どもの育ちや援助の方向を考察する手がかりとなる視点を学ぶ。また、幼児教育が抱えている現代の課題についても触れ、子どもに携わる立場としてどのように保育に還元できるのかを「人間関係」の視点から考察する。
1239830E2	保育内容指導法(環境)	辻岡 美希	附属幼稚園	前期 月曜日 5・6時限 附属 幼稚園	複合	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	最初に、「幼児」や「保育」について実践事例をふまえて確認した上で、領域「環境」が意図しているねらいや内容について講義する。次いで幼児を取り巻く環境には様々なものが含まれていること、幼児が主体的に環境と関わるためには教師の視点及び環境構成、援助が重要であることに学生自らが気づき、自らの感性や探究心を発揮することで自然科学や社会科学への知識を自ら深め、考察していくよう進める。
1239840A2	保育内容指導法(言葉)	角田 三友紀	附属幼稚園	後期 水曜日 5・6時限	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	2単位	乳幼児期における言葉の発達について学び、子どもの言葉の実際を知るとともに、どのように子どもの言葉を捉え、援助していくことができるかを実践事例を通して学ぶ。また、幼稚園教育の基本を踏まえ、領域「言葉」のねらいや内容を学ぶ。さらに、幼児の言葉を育て、言葉に対する感覚を豊かにする教材(情報機器を含む)や実践に関する知識を身に付けるとともに、保育を構想する方法を身につける。
1239850A2	保育内容指導法(表現・音楽分野)	藤井 康之	文学部	前期 火曜日 5・6時限 音楽棟	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	2時間	1単位	本授業では、保育者として、幼児の音楽表現を豊かにするための資質と能力を高めることを目的として、まず戦前期の保育実践研究および戦後期の幼稚園教育要領から、歴史と目的・内容を概観し、現在の幼児音楽教育で大切にしなければならない事柄を学ぶ。次に、幼児の音楽表現をどのように見取るのかを考えるとともに、幼児の音楽的成長と発達を深く理解する。同時に、日本の幼児の音楽表現活動に多大な影響を与えた海外の音楽教育家から、感性と表現を育成する多様な実践のあり方を学ぶ。さらに教材分析とピアノ実技を通して、子どもの生活に密着した音楽表現世界について触れるとともに、音楽表現をより豊かにする音楽的スキルを身につける。これらを通して、実際に保育現場における幼児の音楽活動の構想と指導案を協働的に作成し、模擬保育を行う。そして、受講者同士が互いの模擬保育についてディスカッションを行い、それぞれの改善点を自覚的に発見しながら、保育者としての実践力を高めていく。
1239860A2	保育内容指導法(表現・造形分野)	竹井 史	非常勤講師	前期集中 その他 その他 その他 他	講義	2年生以上(平成31年度以降入学者)	集中15時間	1単位	本授業は、幼児の造形表現の理解と表現活動を拓く保育者の援助と環境づくりについて学修する。授業にあたっては教員による講義及び書画カメラ等のICT機器等を活用し、具体的な実習や幼児の表現活動の様子を紹介しながら進める。随時、アクティブ・ラーニングによる授業形態を取り入れながら、必要な援助、言葉かけ、環境づくり、その発展などについても深める。